

# D r i v e r   S t a t u s   M o n i t o r

## ドライバー ステータス モニター

本書には、使用上の注意事項を記載しております。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。クイックガイド(保証書付き)および、ドライバーステータスマニター取扱説明書と合わせてご確認ください。

本書は、「DN-DSM マネージャー Ver.2.0.1」を使用する環境を前提としています。

対応している車載器ソフトバージョンは、「DZOA04000」です。

上記以外の環境では、ご使用になられない機能がある場合があります。

The English DN-DSM Manager owner's manual is provided at the back of the Japanese manual.

### △注意

本製品を過信せずに、道路状況に注意し安全運転を心がけてください。

本製品は、運転者の顔の向きやまぶたの開閉を検知し運転者に音声や通知音で警報することで、危険回避を促すことを目的とした、運転の補助装置です。あらゆる状況において動作を保証するものではありません。

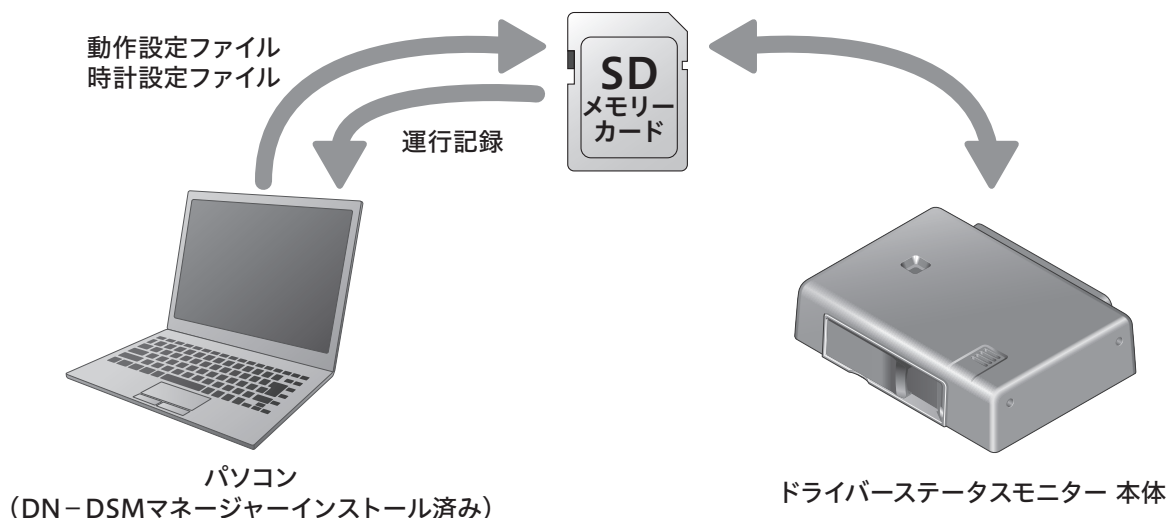
# 目次

DN – DSM マネージャーについて	3
DN – DSM マネージャーをインストールする	3
DN – DSM マネージャーを起動させる	8
DN – DSM マネージャーの操作方法	8
画面表示について	8
DN-DSM マネージャーの表示言語の設定について	9
ドライバー情報	10
表示する	10
新規登録する	11
修正する	13
削除する	15
運行記録	17
SD メモリーカードから取り込む	17
SD メモリーカードから削除する	19
運行記録を表示する	21
運行記録の一覧を出力する	23
運行記録を削除する	26
運行記録の表示内容について	29
運行記録のデータを出力する	32
運行記録表示を印刷する	34
取得条件を表示する	36
運行記録のドライバー情報を変更する	37
設定ファイルの作成	39
動作設定ファイルを作成する	39
時計設定ファイルを作成する	42
ユーザー DB を変更する	44
運行記録の保存先を変更する	46
DN – DSM マネージャーのバージョン情報を表示する	48
ヘルプを表示する	49
DN – DSM マネージャーをバージョンアップする	49
よくある質問 / 故障かなと思ったら	50
仕様	51
DN – DSM マネージャーの動作環境	51
免責事項について	51
ソフトウェアについて	52
商標 / 登録商標について	52
本書について	52
お客様ご相談窓口のご案内	55

## DN-DSM マネージャーについて

DN-DSM マネージャーは、ドライバーステータスマニターで保存した運行記録を表示したり、ドライバーステータスマニターの設定ファイルを作成したりするための専用ソフトウェアです。以下の内容を行うことができます。

- ・ 運転者情報(氏名・グループ)を管理(新規登録・修正・削除)する
- ・ ドライバーステータスマニターでSDメモリーカードに保存した運行記録をパソコンに保存する
- ・ パソコンに保存した運行記録やその他の情報を表示する
- ・ 本体の設定に必要な設定ファイルを作成する



## DN-DSM マネージャーをインストールする

DN-DSM マネージャーのインストーラーは、同梱されているSDメモリーカードに保存されています。ドライバーステータスマニター本体からSDメモリーカードを取り出しパソコンに挿入して、DN-DSM マネージャーをインストールしてください。

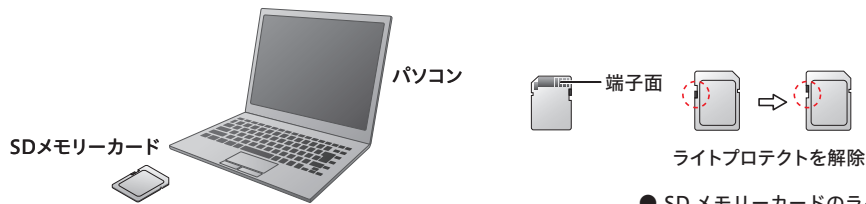
### お知らせ

- ・ DN-DSM マネージャーを使用するには、DN-DSM マネージャーをインストールする前に .NET Framework をインストールする必要があります。
- ・ SDメモリーカードをフォーマットすると、インストーラーも削除されます。インストーラーを削除した場合は、当社ホームページからダウンロードしてください。  
<https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>
- ・ DN-DSM マネージャーの動作環境については、(P. 51) を参照してください。

- ① SDメモリーカードをドライバーステータスマニター本体から取り出す  
取り出すときは、SDメモリーカードの中央付近を軽く押し込み、手を離してください。



## ② SDメモリーカードをパソコンに挿入する

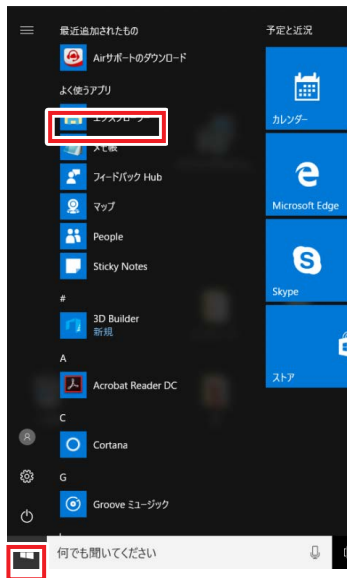


- SDメモリーカードのライトプロテクトが解除されていることを確認してください。

### お知らせ

- ・動作環境を満たしているパソコンを使用してください。
- ・SDメモリーカードスロットが搭載されていないパソコンを使用される場合は、お客様でSDメモリーカードリーダーを準備してください。

## ③ [スタート] - [コンピューター] または [スタート] - [エクスプローラー] をクリックし、エクスプローラーを起動する

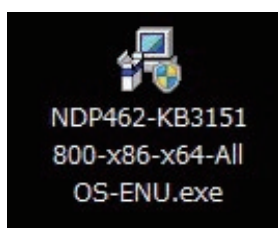


## ④ SDメモリーカードのフォルダーを開き、インストーラー「DnDsmMngSetup.msi」と「NDP462-KB3151800-x86-x64-AllOS-ENU.exe」を任意の場所に保存する

### お知らせ

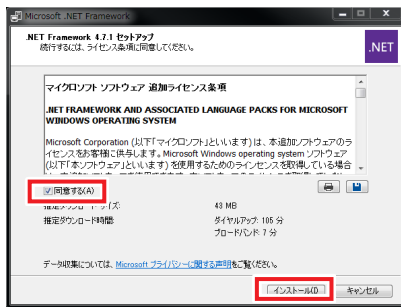
- ・すでに .NET Framework 4.6.2 以上をインストールされている場合、手順⑤⑥は行う必要がありません。手順⑦から行ってください。

## ⑤ 保存したインストーラー「NDP462-KB3151800-x86-x64-AllOS-ENU.exe」をダブルクリックし、起動させる





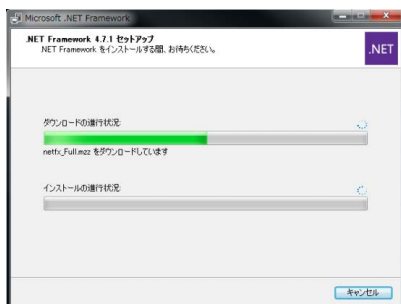
## 6 「Microsoft.NET Framework」画面に従って、インストールする



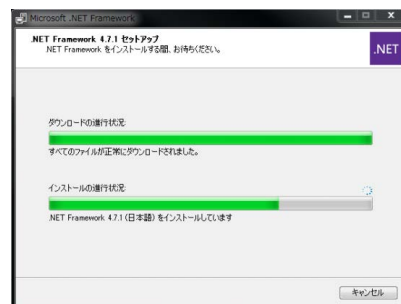
1. [同意する (A)] にチェックを入れ、  
[インストール (I)] をクリックする



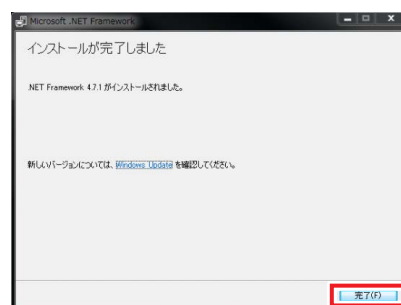
2. [はい (Y)] をクリックする



インストール中



インストール中

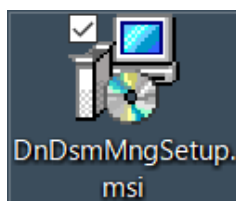


3. [完了 (F)] をクリックする

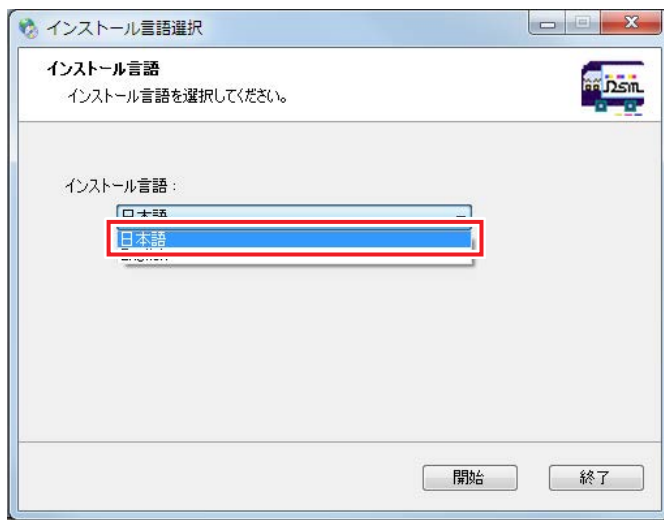
### お知らせ

- ・ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックしてください。

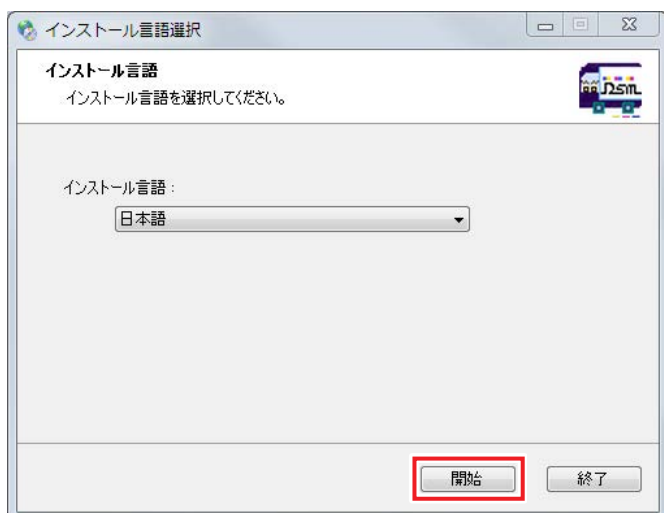
## 7 保存したインストーラー「DnDsmMngSetup.msi」をダブルクリックし、起動させる



## 8 インストール言語を選択する



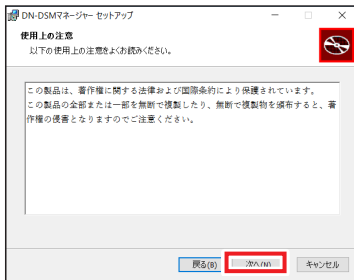
## 9 [開始] をクリックする



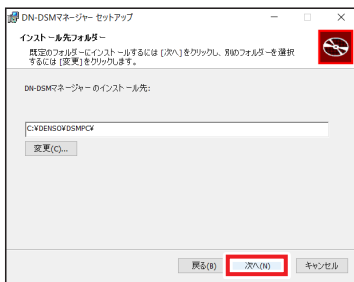
## ⑩ 「DN-DSM マネージャーセットアップ」画面に従って、インストールする



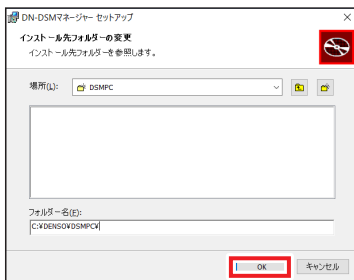
1. [次へ(N)] をクリックする



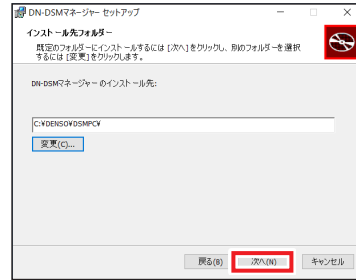
2. [次へ(N)] をクリックする



3. [次へ(N)] をクリックする



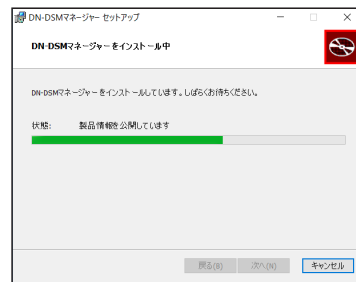
4. [OK] をクリックする



5. [次へ(N)] をクリックする



6. [インストール(I)] をクリックする



インストール中



7. [完了(F)] をクリックする



インストールが完了すると、デスクトップにショートカットが作成されます。

### お知らせ

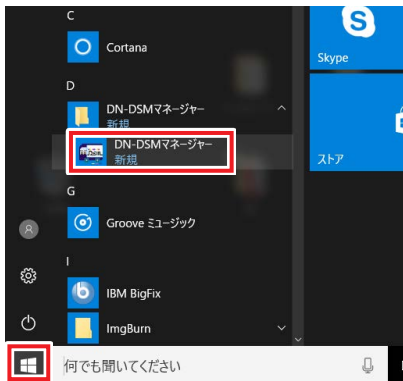
- ・ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックしてください。

## DN - DSM マネージャーを起動させる

- 1 DN - DSM マネージャーのショートカットをダブルクリックする



または、[スタート] - [DN - DSM マネージャー] をクリックする



DN - DSM マネージャーが起動します。

## DN - DSM マネージャーの操作方法

### 画面表示について

DN - DSM マネージャーを起動させると、「運行記録取り込み」画面が表示されます。


全選択	運行記録	ドライバーID	グループ	ドライバー氏名
<input type="checkbox"/>	2017/12/05 21:01:35			
<input type="checkbox"/>	2017/12/05 21:07:22			
<input type="checkbox"/>	2017/12/05 21:14:38			
<input type="checkbox"/>	2017/12/06 11:17:14			
<input type="checkbox"/>	2017/12/06 11:24:25			
<input type="checkbox"/>	2017/12/06 11:30:20			
<input type="checkbox"/>	2017/12/06 12:35:19			
<input type="checkbox"/>	2017/12/06 15:48:42			

SDメモリーカード情報  
SDメモリーカードに保存されている運行記録に関する情報を表示します。  
SDメモリーカードが挿入されていない場合は、メッセージが表示されます。

SDメモリーカード選択  
SDメモリーカードをパソコンに2つ以上接続している場合、操作するSDメモリーカードを選択できます。

運転者情報  
ユーザーDBに登録されている運転者に関する情報を表示します。

画面 No.

 : ホームボタン

画面右上にあり、クリックすると「運行記録取り込み」画面(上図)を表示します。「運行記録取り込み」画面には表示されません。

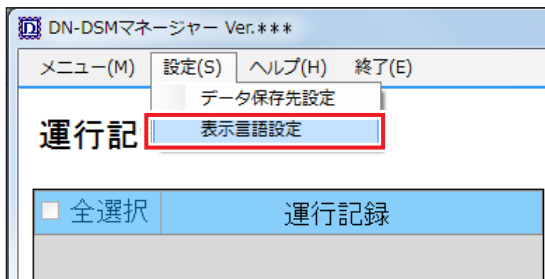
## DN-DSM マネージャーの表示言語の設定について

DN-DSM マネージャーの表示言語を変更することができます。

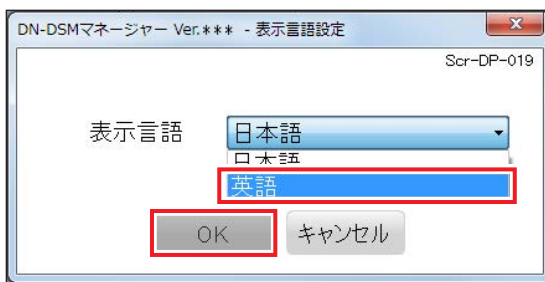
### 注意

表示言語を変更する場合、アプリケーションを再起動する必要があります。

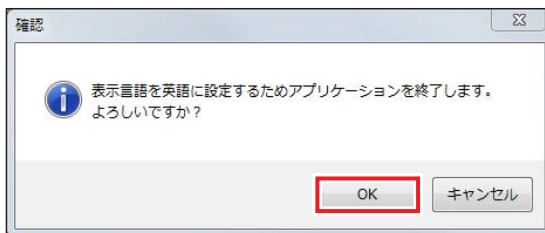
### 1 「設定(S)」 - 「表示言語設定」をクリックする



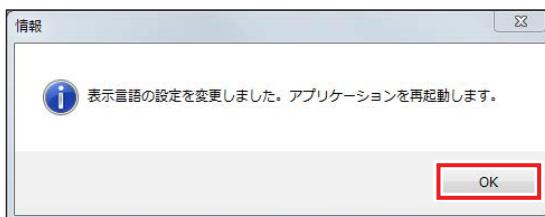
### 2 「表示言語」ドロップダウンリストから、言語を選択し「OK」をクリックする



### 3 「確認」画面の「OK」をクリックする



### 4 「情報」画面の「OK」をクリックする



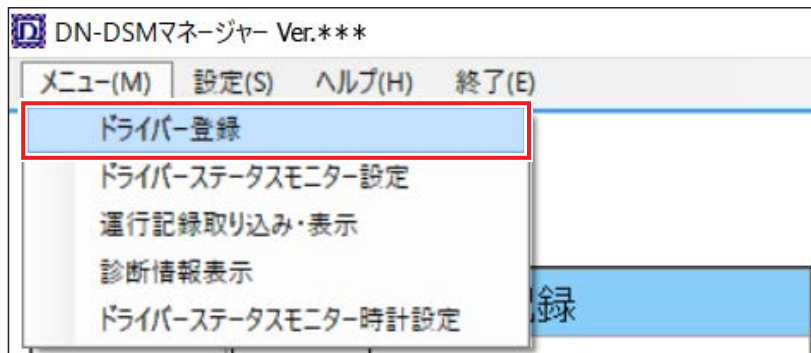
表示言語の設定が変更され、再起動後、アプリケーションは選択した言語で表示されます。

## ● ドライバー情報

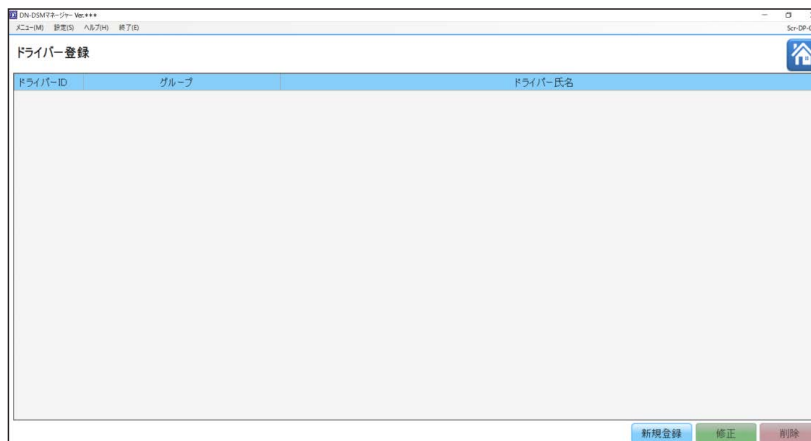
運転者の情報を管理（新規登録・修正・削除）することができます。

表示する

### ① [メニュー(M)] - [ドライバー登録] をクリックする

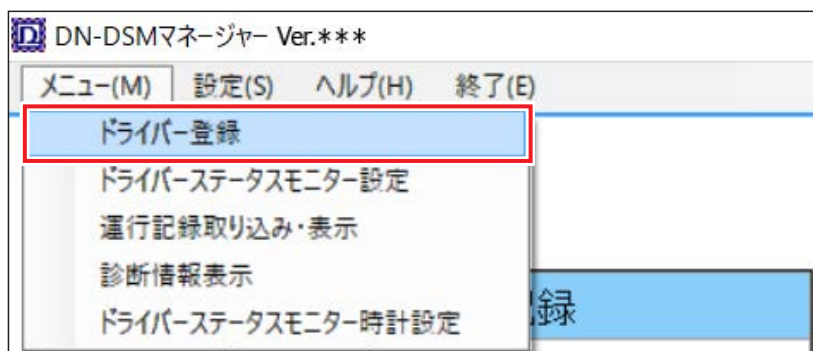


「ドライバー登録」画面が表示されます。



## 新規登録する

### ① [メニュー(M)] - [ドライバー登録] をクリックする



### ② 「ドライバー登録」画面の [新規登録] をクリックする



### ③ 「ドライバー情報 新規登録」画面の [グループ]、[ドライバー氏名] を入力する



#### お知らせ

- ・ [グループ]、[ドライバー氏名] は、20文字まで入力できます。
- ・ [グループ] は、任意で設定ができます。
- ・ 一度設定した [グループ] は、ドロップダウンリスト [v] で選択することができます。

### ④ 「ドライバー情報 新規登録」画面の [OK] をクリックする

5 「確認」画面の [OK] をクリックする



6 「情報」画面の [OK] をクリックする

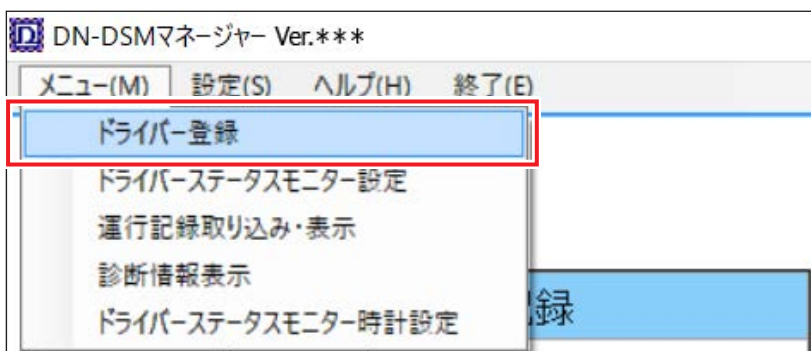


ドライバー情報の登録が完了し、「ドライバー登録」画面が表示されます。



## 修正する

- 1 [メニュー(M)] - [ドライバー登録] をクリックする



- 2 「ドライバー登録」画面から、修正する対象のドライバーをクリックする



- 3 「ドライバー登録」画面の [修正] をクリックする



- 4 「ドライバー情報 修正」画面の [グループ]、[ドライバー氏名] を修正する

DN-DSMマネージャー Ver.\*\*\*-ドライバー情報 修正

Scr-DP-013

ドライバーID 00001

グループ \*\*\*\*\*

ドライバー氏名 \*\*\*\*\*

OK キャンセル

**お知らせ**

・ドライバー ID は変更できません。

- 5 「ドライバー情報 修正」画面の [OK] をクリックする

- 6 「確認」画面の [OK] をクリックする

確認

ドライバー情報を更新してもよろしいですか？

OK キャンセル

- 7 「情報」画面の [OK] をクリックする

情報

ドライバー情報を更新しました。

OK

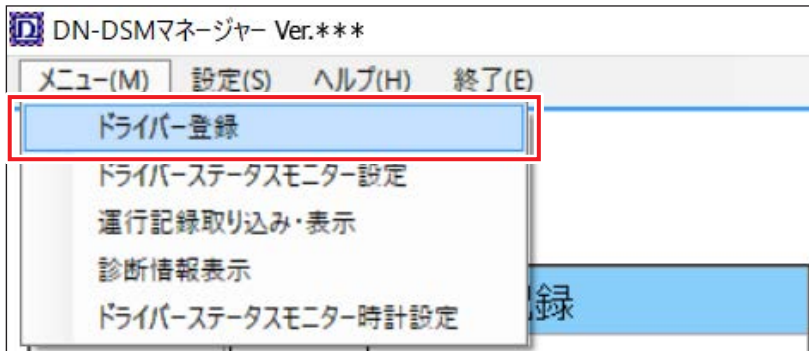
ドライバー情報の修正が完了し、「ドライバー登録」画面が表示されます。

## 削除する

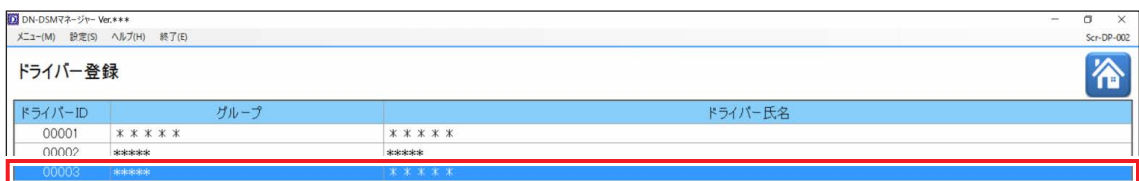
### 注意

- 一度削除したドライバーの情報は、元に戻すことができません。運行記録などを閲覧できなくなりますので、削除する前に、よくご確認ください。

### ① [メニュー(M)] - [ドライバー登録] をクリックする



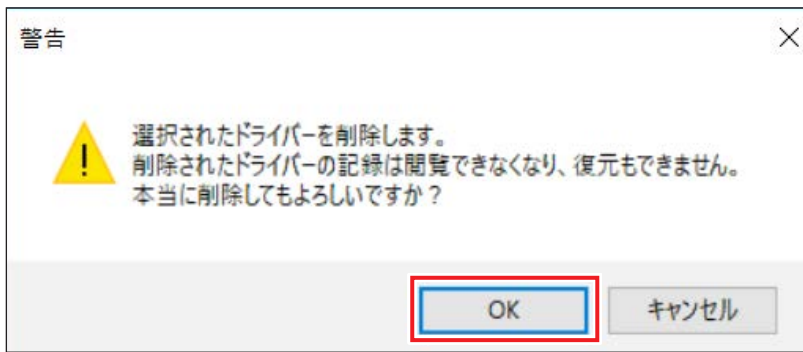
### ② 「ドライバー登録」画面から削除する対象のドライバーをクリックする



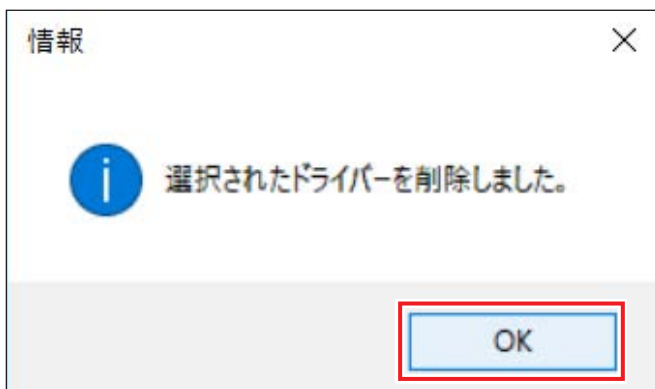
### ③ 「ドライバー登録」画面の [削除] をクリックする



4 「警告」画面の [OK] をクリックする



5 「情報」画面の [OK] をクリックする



ドライバー情報の削除が完了し、「ドライバー登録」画面が表示されます。

## ● 運行記録

ドライバーステータスマニターで保存した運行記録を SD メモリーカードから取り込み、パソコンで確認することができます。

### SD メモリーカードから取り込む

#### 👉 お知らせ

・運行記録を取り込むには、事前にドライバー情報を登録する必要があります。









### 1 [メニュー(M)] - [運行記録取り込み・表示] をクリックする



#### 👉 お知らせ

・他画面に表示されている画面右上の [ホームボタン (🏠)] をクリックした場合も、「運行記録取り込み」画面を表示します。

### 2 「運行記録取り込み」画面で、取り込む対象の運行記録にチェックを入れる

選択	運行記録
<input type="checkbox"/>	 2019/03/28 11:37:09
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:03:32
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:09:47
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:23:13
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:39:50
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:44:48
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 11:46:52
<input type="checkbox"/>	 2018/12/07 12:46:07

#### 👉 お知らせ

・運行記録は、複数選択することができます。[選択] をクリックすると、以下の 4 つの選択方法から選択することができます。

[全て選択する]、[全て未選択にする]、[警告のみ選択する]、[未警告のみ選択する]

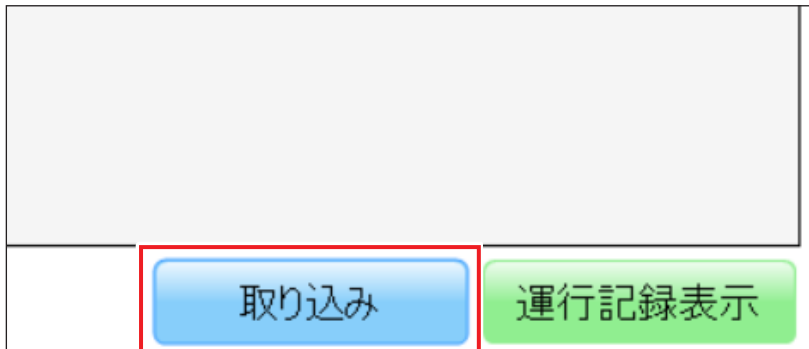
- 3 「運行記録取り込み」画面のドライバー一覧から、取り込む対象のドライバーをクリックする

ドライバーID	グループ	ドライバー氏名
00001	*****	*****
00002	*****	*****

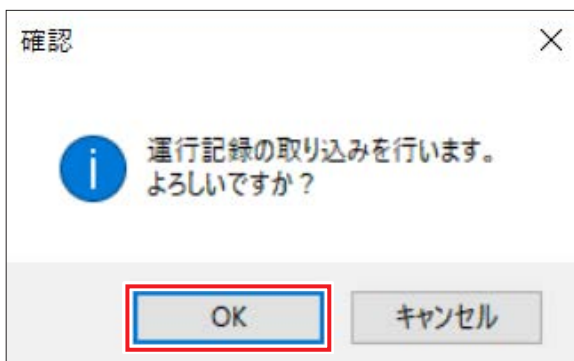
 お知らせ

・対象のドライバーは、複数選択することができません。

- 4 「運行記録取り込み」画面の「取り込み」をクリックする

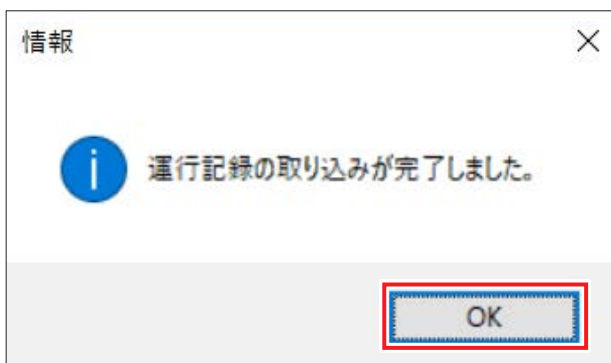


- 5 「確認」画面の「OK」をクリックする



SD メモリーカードから運行記録の取り込みを開始します。

- 6 「情報」画面の「OK」をクリックする



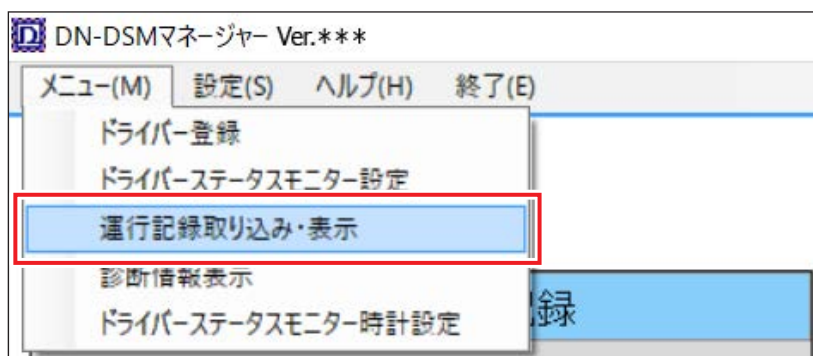
運行記録の取り込みが完了し、「運行記録取り込み」画面が表示されます。

## SDメモリーカードから削除する

### 注意

- 一度削除した運行記録は、元に戻すことができません。取り込むことができなくなりますので、削除する前に、よくご確認ください。

## ① [メニュー (M)] - [運行記録取り込み・表示] をクリックする



### お知らせ

- 他画面に表示されている画面右上の [ホームボタン (🏠)] をクリックした場合も、「運行記録取り込み」画面を表示します。

## ② 「運行記録取り込み」画面で、削除する対象の運行記録にチェックを入れる

選択	運行記録
<input checked="" type="checkbox"/>	2019/03/28 11:37:09
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:03:32
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:09:47
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:23:13
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:39:50
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:44:48
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 11:46:52
<input type="checkbox"/>	2018/12/07 12:46:07

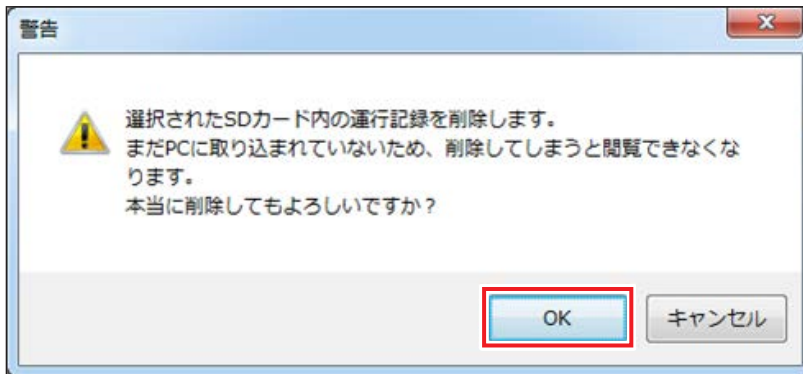
### お知らせ

- 運行記録は、複数選択することができます。[選択] をクリックすると、以下の4つの選択方法から選択することができます。  
[全て選択する]、[全て未選択にする]、[警告のみ選択する]、[未警告のみ選択する]

**3** 「運行記録取り込み」画面の「SD データ削除」をクリックする

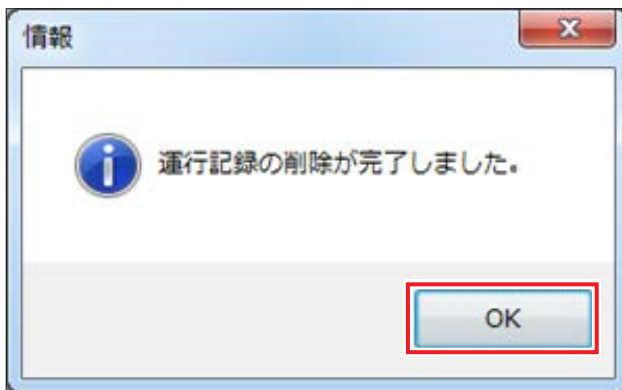


**4** 「警告」画面の「OK」をクリックする



SD メモリーカードから運行記録の削除を開始します。

**5** 「情報」画面の「OK」をクリックする



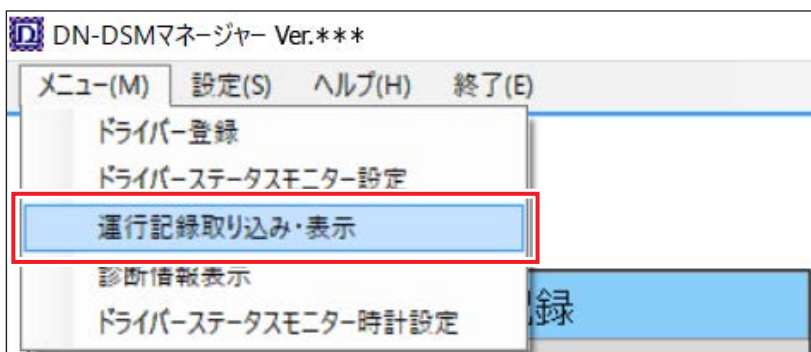
運行記録の削除が完了し、「運行記録取り込み」画面が表示されます。



## 運行記録を表示する

運行記録は、エンジンスイッチ（パワースイッチ）をイグニション ON モードにしてから、イグニション OFF するまでを1つとして記録しています。

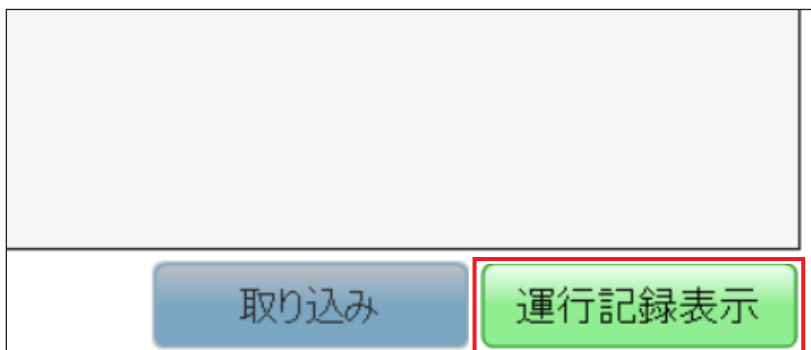
### ① [メニュー(M)] - [運行記録取り込み・表示] をクリックする



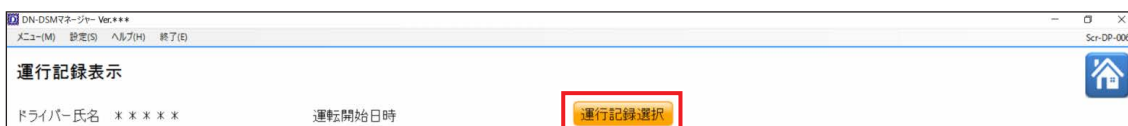
#### お知らせ

- ・他画面に表示されている画面右上の [ホームボタン (🏠)] をクリックした場合も、「運行記録取り込み」画面を表示します。

### ② 「運行記録取り込み」画面の [運行記録表示] をクリックする



### ③ 「運行記録表示」画面の [運行記録選択] をクリックする



#### 4 「運行記録選択」画面で、表示する運行記録を選択する

[▼]  
表示順を並べ替え

運行日	運行日時	居眠	脇見	姿勢	眠気
最終運行日	2018/04/12 07:03	0	0	0	0
過去3日間	2018/04/12 06:20	0	0	0	0
過去7日間	2018/04/12 05:21	0	0	0	0
運行日選択	2018/04/12 05:08	0	0	0	0
2018					
2018/04					
2018/04/12	2018/04/12 01:54	0	3	0	0
2018/04/12	2018/04/12 01:26	0	0	0	0
2018/04/11	2018/04/12 00:54	0	0	0	0
2018/04/10	2018/04/12 00:15	0	0	0	0
2018/04/09	2018/04/11 22:06	0	5	0	0
2018/04/06	2018/04/11 21:52	0	0	0	0
2018/04/05	2018/04/11 20:06	0	7	0	0
2018/04/04	2018/04/11 13:32	0	1	0	0
2018/04/03	2018/04/11 12:40	0	1	0	0
2018/04/02	2018/04/11 11:20	5	2	0	0
2018/03					
2018/03/31	2018/04/11 09:10	0	4	2	0
2018/03/30	2018/04/11 08:08	0	0	0	0
2018/03/29	2018/04/11 06:21	0	0	0	0
2018/03/28	2018/04/11 06:21	0	0	0	0
2018/03/27	2018/04/11 05:04	2	1	0	0

OK    キャンセル    リスト出力

#### お知らせ

- 運行記録のタイトルは、運転開始時刻（エンジンスイッチ〈パワースイッチ〉をイグニッション ON モードにした時刻）が表示されます。
- 運行記録のタイトルの右に、居眠・脇見・姿勢崩れ・眠気の警報回数が表示されます。
- [▼] をクリックすると、運行記録一覧の表示する順番を並べ替えることができます。

#### 5 「運行記録選択」画面の [OK] をクリックする

選択した運行記録が表示されます。

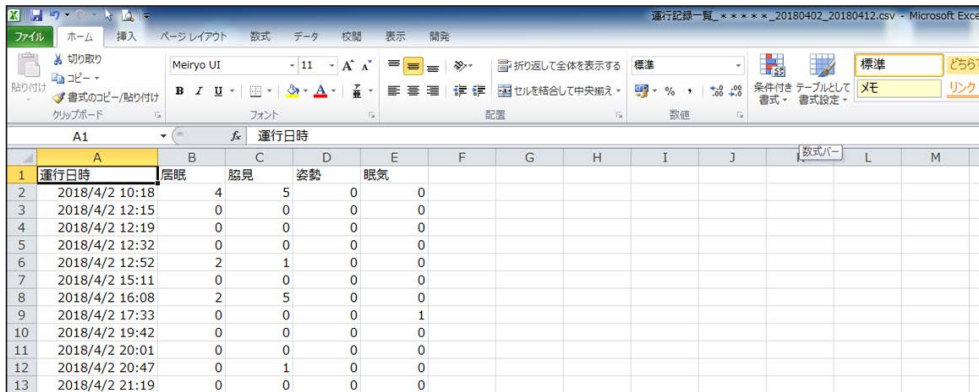
## 運行記録の一覧を出力する

運行記録の一覧を CSV ファイルで保存できます。

CSV ファイルでは、運転開始時刻と、居眠・脇見・姿勢崩れ・眠気のそれぞれの警報回数を確認できます。

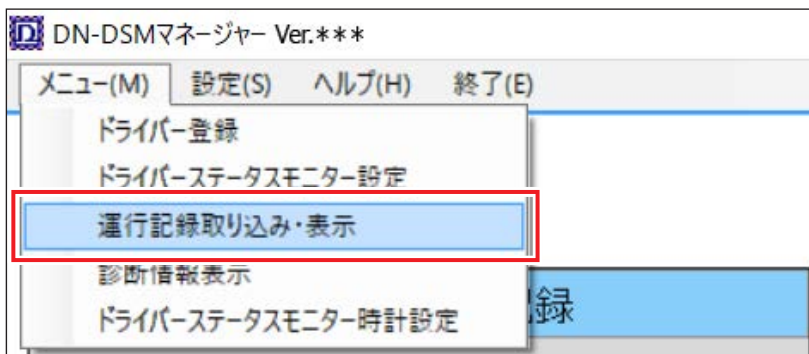
ファイル名：運行記録一覧\_[ドライバー名]\_[最小運行日(年月日)]\_[最大運行日(年月日)].csv

### (参考) CSV ファイル



運行日時	居眠	脇見	姿勢	眠気
2018/4/2 10:18	4	5	0	0
2018/4/2 12:15	0	0	0	0
2018/4/2 12:19	0	0	0	0
2018/4/2 12:32	0	0	0	0
2018/4/2 12:52	2	1	0	0
2018/4/2 15:11	0	0	0	0
2018/4/2 16:08	2	5	0	0
2018/4/2 17:33	0	0	0	1
2018/4/2 19:42	0	0	0	0
2018/4/2 20:01	0	0	0	0
2018/4/2 20:47	0	1	0	0
2018/4/2 21:19	0	0	0	0

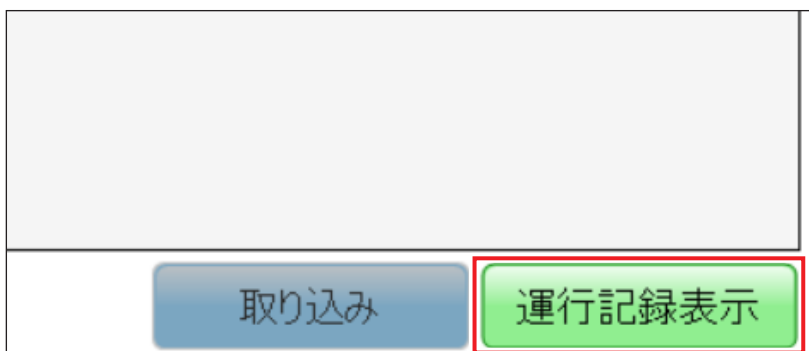
## ① [メニュー(M)] - [運行記録取り込み・表示] をクリックする



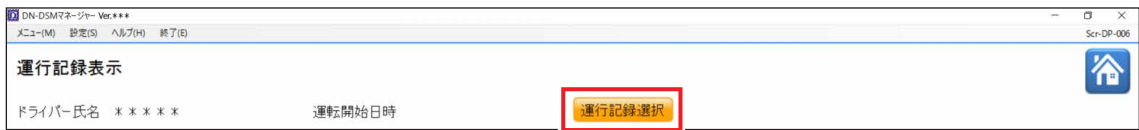
### お知らせ

- ・他画面に表示されている画面右上の [ホームボタン (🏠)] をクリックした場合も、「運行記録取り込み」画面を表示します。

## ② 「運行記録取り込み」画面の [運行記録表示] をクリックする



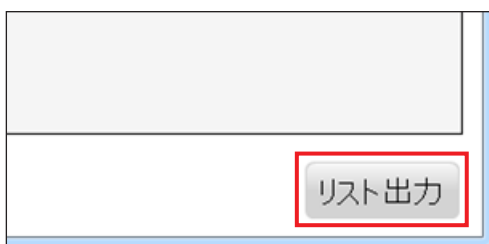
3 「運行記録表示」画面の「運行記録選択」をクリックする



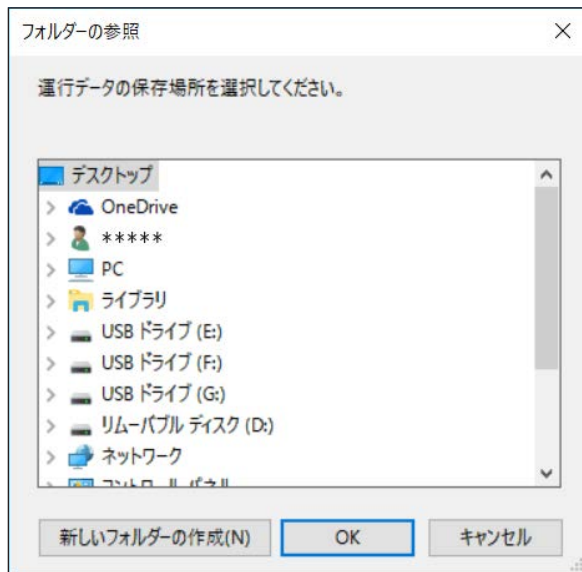
4 「運行記録選択」画面で、リスト出力したい運行時期を選択する



5 「運行記録選択」画面の「リスト出力」をクリックする

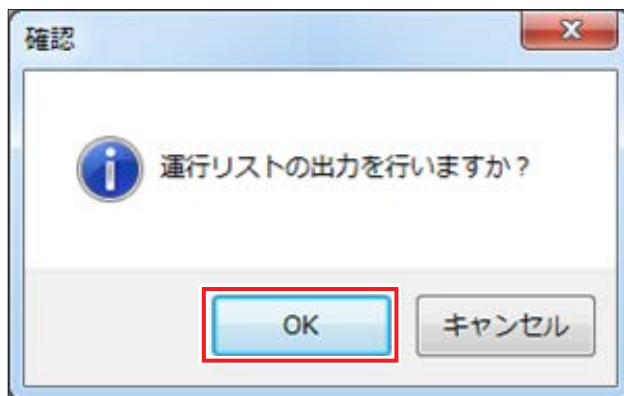


**6** 「フォルダーの参照」画面で、実行記録の保存先(任意)を選択する

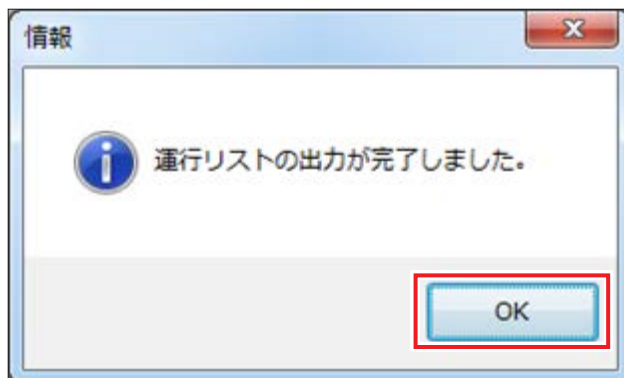


**7** 「フォルダーの参照」画面の [OK] をクリックする

**8** 「確認」画面の [OK] をクリックする



**9** 「情報」画面の [OK] をクリックする



選択した保存先に実行記録一覧 (CSV ファイル) が保存され、「実行記録選択」画面が表示されます。

## 運行記録を削除する

### 注意

- 一度削除した運行記録は、元に戻すことができません。閲覧できなくなりますので、削除する前に、よくご確認ください。

### ① [メニュー (M)] - [運行記録取り込み・表示] をクリックする



### お知らせ

- 他画面に表示されている画面右上の [ホームボタン (🏠)] をクリックした場合も、「運行記録取り込み」画面を表示します。

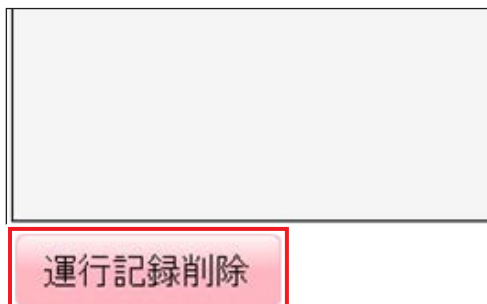
### ② 「運行記録取り込み」画面のドライバー一覧から、運行記録を削除するドライバーをクリックする

ドライバーID	ガリ---	ドライバー氏名
00001	*****	*****
00002	*****	*****

### お知らせ

- 対象のドライバーは、複数選択することができません。

### ③ 「運行記録取り込み」画面の [運行記録削除] をクリックする



#### 4 「運行記録削除」画面で、削除したい運行記録を選択する

スクリーンショット: 「運行記録削除」画面の運転記録一覧

ドライバー氏名: \*\*\*\* \* (スクリーンショットでは \* として表示)

タブ: 全て | 警告無し (選択済み) | 全て選択 (チェックボックス)

運行日時	居眠	脇見	姿勢	眠気
2018/04/12 07:03	0	0	0	0
2018/04/12 06:20	0	0	0	0
2018/04/12 05:21	0	0	0	0
2018/04/12 05:08	0	0	0	0
2018/04/12 01:54	0	3	0	0
2018/04/12 01:26	0	0	0	0
2018/04/12 00:54	0	0	0	0
2018/04/12 00:15	0	0	0	0

#### お知らせ

- ・運行記録は、複数選択することができます。すべて選択したい場合は、[全て選択] にチェックを入れてください。
- ・警告無しだけすべて選択したい場合は、[警告無し] タブをクリックし、[全て選択] にチェックを入れてください。
- ・運行記録を削除したいドライバーを変更したい場合は、ドライバー氏名の右にある、ドロップダウンリストよりドライバーを変更してください。

#### 5 「運行記録削除」画面の「削除対象に追加」をクリックする

スクリーンショット: 「削除対象に追加」ボタン

ボタン: 削除対象から戻す | 削除対象に追加 (赤枠で強調)

#### 6 選択した運行記録が、削除対象に追加されます

スクリーンショット: 「削除対象に追加」ダイアログ

ボタン: 削除対象から戻す | 削除対象に追加

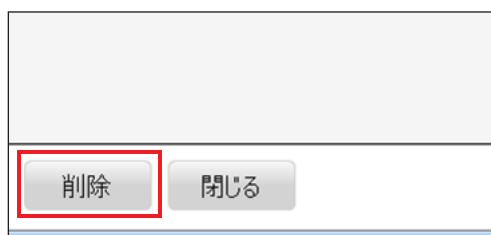
運行日時	居眠	脇見	姿勢	眠気
2018/04/12 05:08	0	0	0	0

ボタン: 削除 | 閉じる

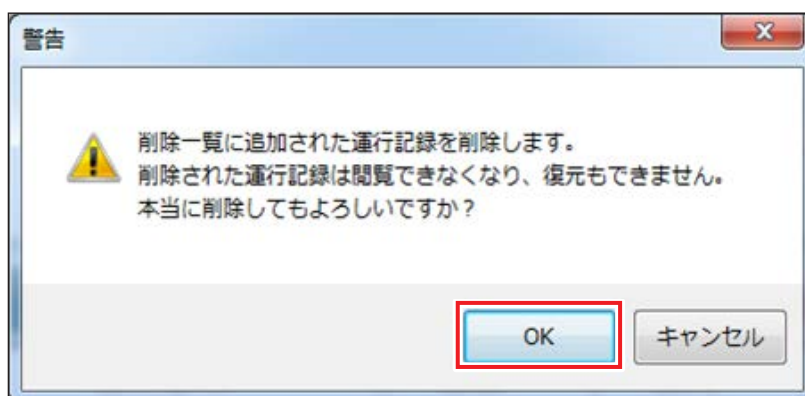
#### お知らせ

- ・間違えて削除対象に追加した場合は、削除対象から戻したい運行記録を選択し、[削除対象から戻す] をクリックしてください。

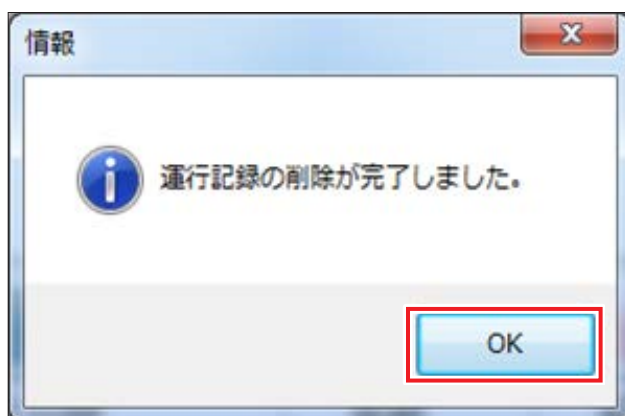
7 「運行記録削除」画面の「削除」をクリックする



8 「警告」画面の「OK」をクリックする



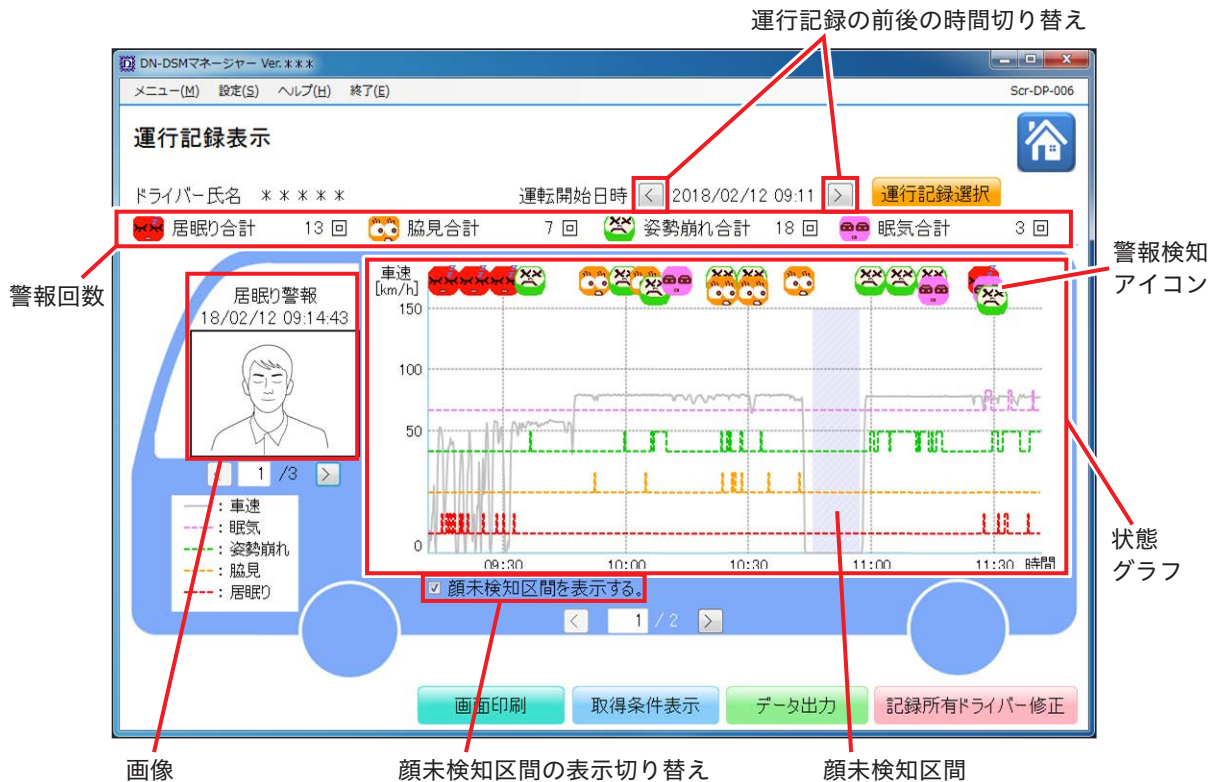
9 「情報」画面の「OK」をクリックする



運行記録の削除が完了し、「運行記録削除」画面が表示されます。



## 運行記録の表示内容について



### 警報回数

それぞれの警報を行った合計回数を表示します。

居眠り合計	居眠り警報を行った合計回数
脇見合計	脇見警報を行った合計回数
姿勢崩れ合計	姿勢崩れ警報を行った合計回数
眠気合計	眠気警報を行った合計回数

警報の優先度やインターバルによって、状態グラフに検知が表示されても警報回数に加算されないことがあります。(警報回数と警報検知アイコンの数は一致します。)

#### お知らせ

- ・短時間で連続して警報を行わないように、一度警報すると次回の警報を行うまでにインターバルがあります。
- ・各警報に優先度が設定されており、各警報のインターバル期間中は、同じ警報及び優先度が低い警報は鳴りません。
- ・優先度は高い方から、居眠り、脇見、姿勢崩れ、眠気の順になります。(例：脇見警報インターバル期間中は、脇見・姿勢崩れ・眠気の警報は鳴りません)

## 画像の拡大

ドライバー画像をクリックすると、画面中央に拡大された画像が表示されます。  
 拡大画像の閉じるボタン、または拡大画像以外をクリックすると、拡大画像が消えます。



## 状態グラフ

車速	灰色	車両速度 [km/ h] の推移を表示します。
眠気警報	ピンク色	眠気(高い / 低い)の検知状態の推移を表示します。
姿勢崩れ警報	緑色	姿勢崩れの検知状態の推移を表示します。
脇見警報	オレンジ色	脇見(上下左右の4方向)の検知状態の推移を表示します。
居眠り警報	赤色	居眠りの検知状態の推移を表示します。
顔未検知区間	紫色背景	顔が未検知状態の区間を表示します。

## 警報検知アイコン

それぞれの警報を行ったタイミングを表します。

警報検知アイコンをクリックすると、警報を行ったタイミングで記録したカメラの画像と日時を表示します。

眠気アイコン	ピンク色	眠気警報を行ったタイミングを表します。
姿勢崩れアイコン	緑色	姿勢崩れ警報を行ったタイミングを表します。
脇見アイコン	オレンジ色	脇見警報を行ったタイミングを表します。
居眠りアイコン	赤色	居眠り警報を行ったタイミングを表します。

### お知らせ

- ・時計設定を行っていない場合や、警報していない(0回)場合は、運行記録が表示されません。

## 運行記録の前後の時間切り替え

運行開始日時の左右にある ◀ ▶ をクリックすると、現在表示されている前後の時間の運行記録を表示します。

### お知らせ

- ・切り替えできる運行記録は、現在選択しているドライバーの記録です。  
 他のドライバーの運行記録を表示するときは、ホーム画面でドライバーを変更してください。

## 顔未検知区間の表示切り替え

状態グラフの下にある、「顔未検知区間を表示する。」チェックボックスで、顔未検知区間の表示・非表示を切り替えることができます。

### お知らせ

- ・車両が停止している間などの、多少の顔未検知状態は異常ではありません。
- ・顔未検知区間が長時間続いている場合、カメラの向きが不適切であったり、布が覆い被さるなどして、カメラが隠れてしまっている可能性があります。
- ・運行記録によっては、顔未検知区間が表示できない場合があります。  
その場合は、車載器側のソフトを最新のバージョンに更新した上で、最新バージョンの DN-DSM マネージャーで作成した動作設定ファイルを使用し、運行を記録してください。  
動作設定ファイルの「運行記録 / 画像保存」の設定は、「有効」で設定してください。

## 運行記録のデータを出力する

運行記録のデータを CSV ファイルで保存できます。

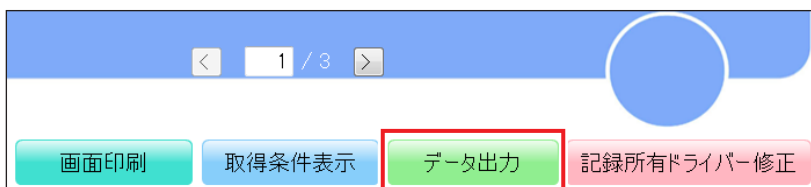
CSV ファイルでは、いずれかの警報の検知状態が変化したときの、時刻・車速・警報の検知状態を確認できます。

ファイル名：[ドライバー名]\_[運行日(年月日)]\_[運行開始時刻(時分秒)]\_[運行終了時刻(時分秒)].csv

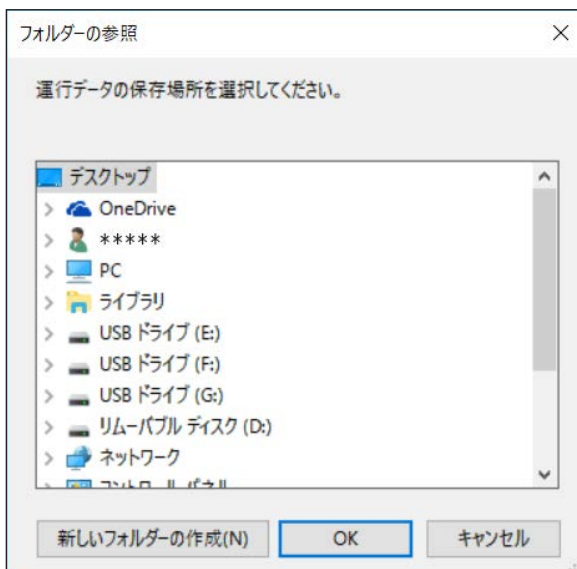
(参考)CSV ファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	ドライバー名	時刻	車速	監視検知 下	監視検知 上	監視検知 右	監視検知 左	居眠り検知	姿勢崩れ検知	眠気検知	
2	*****	2000/00/00 00:00:00	69	無し	有り	無し	無し	無し	無し	無し	
3		2000/00/00 00:00:00	66	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	
4		2000/00/00 00:00:00	63	無し	有り	無し	無し	無し	無し	無し	
5		2000/00/00 00:00:00	52	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	
6		2000/00/00 00:00:00	110	無し	無し	無し	無し	有り	無し	無し	
7		2000/00/00 00:00:00	111	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	
8		2000/00/00 00:00:00	121	無し	無し	無し	無し	無し	無し	有り	
9		2000/00/00 00:00:00	129	無し	無し	無し	無し	無し	無し	有り	
10		2000/00/00 00:00:00	108	無し	無し	無し	無し	無し	無し	有り	
11		2000/00/00 00:00:00	105	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	
12		2000/00/00 00:00:00	125	無し	有り	無し	無し	無し	無し	無し	
13		2000/00/00 00:00:00	124	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	

### ① 「運行記録表示」画面の「データ出力」をクリックする



### ② 「フォルダーの参照」画面で、運行記録の保存先(任意)を選択する

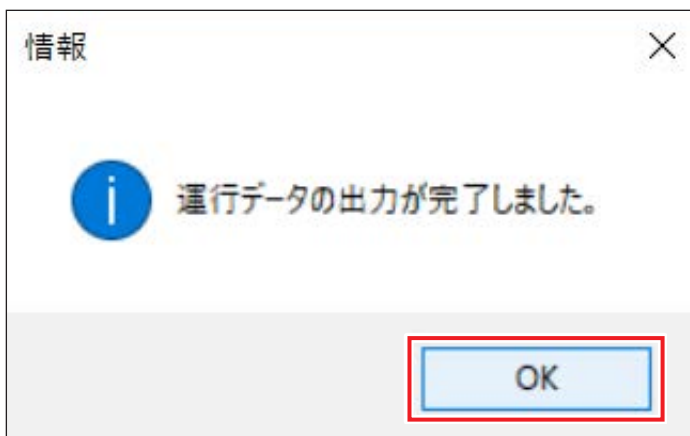


### ③ 「フォルダーの参照」画面の「OK」をクリックする

4 「確認」画面の [OK] をクリックする



5 「情報」画面の [OK] をクリックする

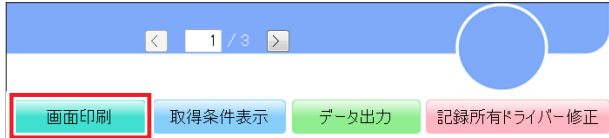


選択した保存先に運行記録(CSVファイル)が保存され、「運行記録表示」画面が表示されます。

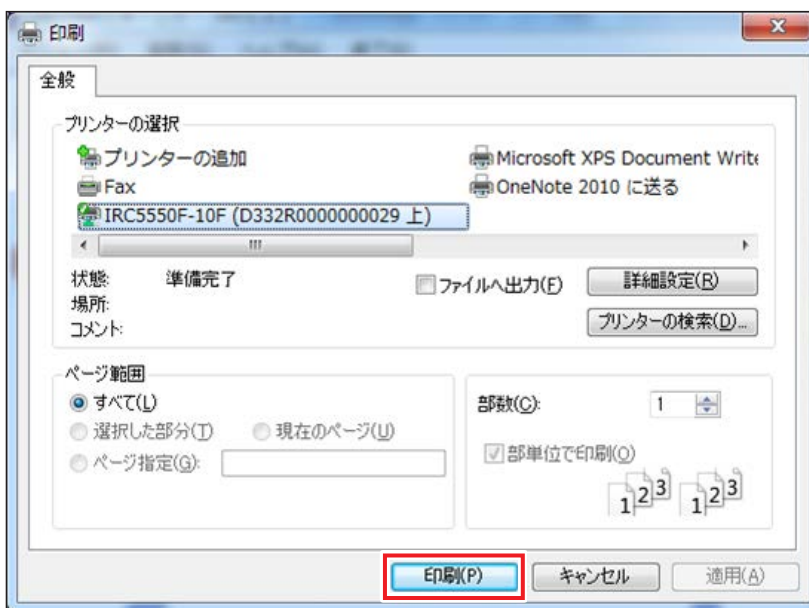
## 運行記録表示を印刷する

表示している運行記録の画面を印刷できます。

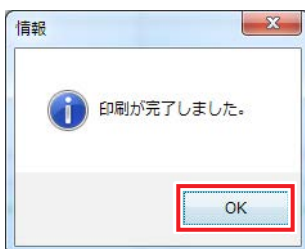
### 1 「運行記録表示」画面の「画面印刷」をクリックする



### 2 「印刷」画面でプリンターの選択や印刷の設定をし、「印刷 (P)」をクリックする

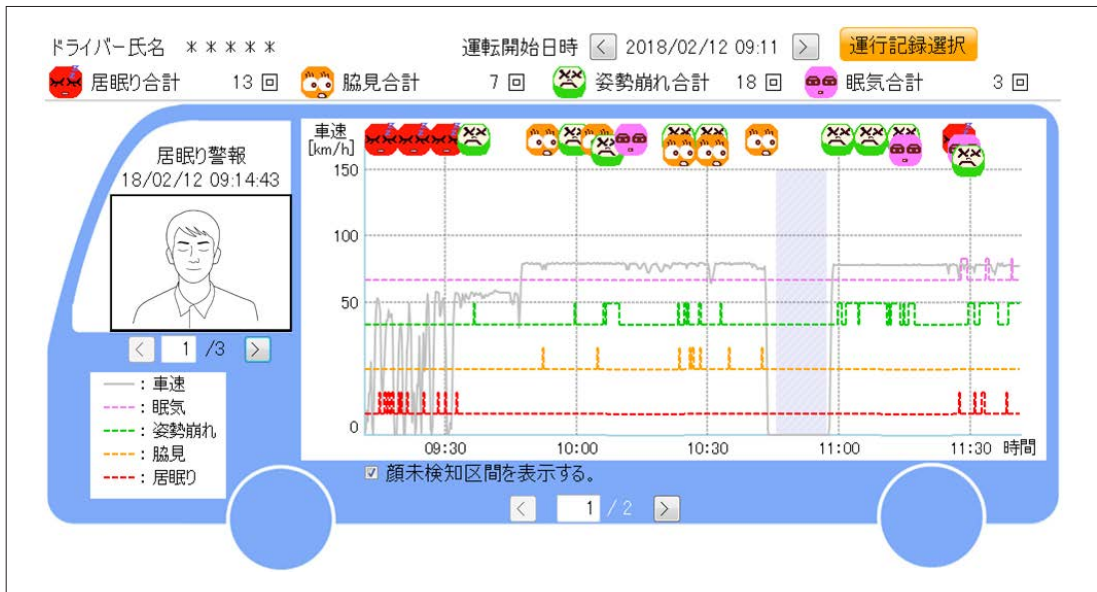


### 3 「情報」画面の「OK」をクリックする



「運行記録表示」画面が印刷されます。

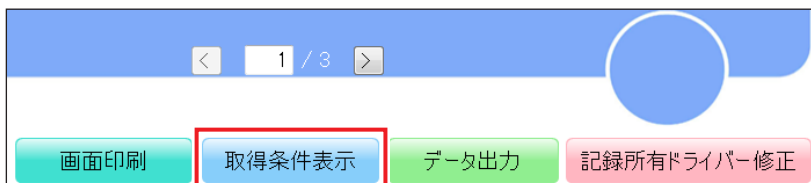
(参考)「運行記録表示」の画面印刷結果



## 取得条件を表示する

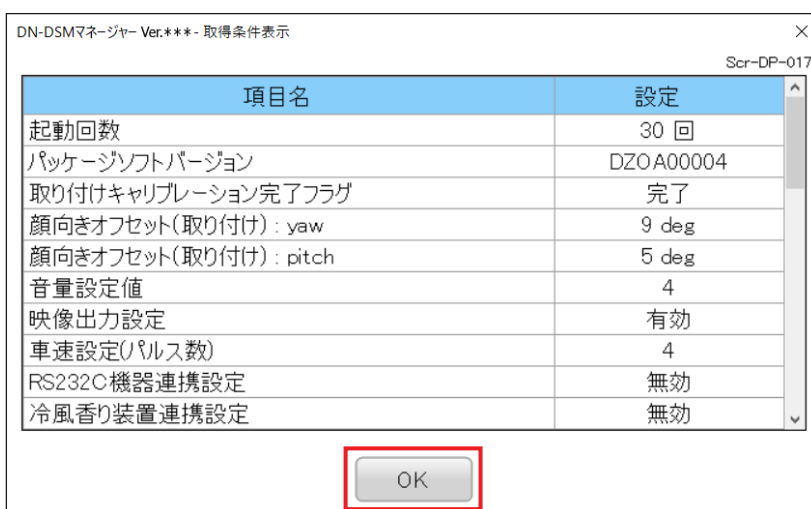
表示している運行記録を取得した時点のドライバステータスマニターの動作設定値やソフトウェアバージョンを確認できます。

### ① 「運行記録表示」画面の「取得条件表示」をクリックする



取得条件表示画面が表示されます。

[OK] をクリックすると、「運行記録表示」画面が表示されます。

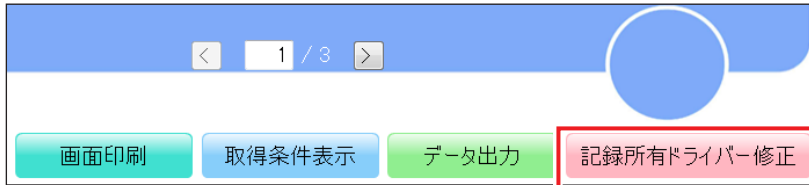




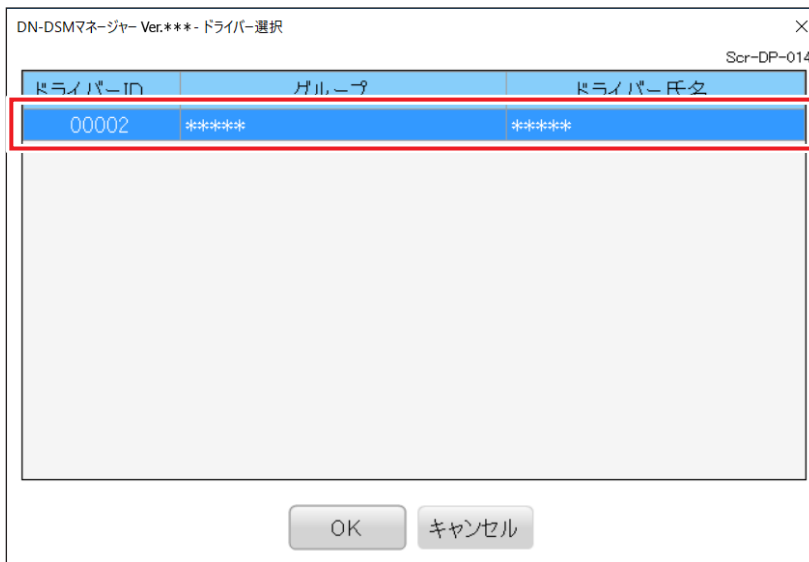
## 運行記録のドライバー情報を変更する

表示中の運行記録を、登録している他のドライバーの運行記録に変更することができます。

### ① 「運行記録表示」画面の「記録所有ドライバー修正」をクリックする



### ② 「ドライバー選択」画面で、変更先のドライバー情報を選択する

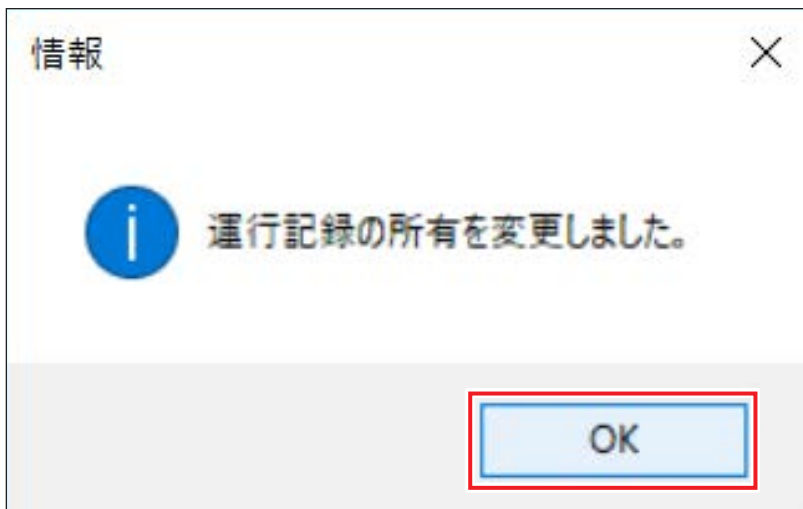


### ③ 「ドライバー選択」画面の「OK」をクリックする

4 「確認」画面の [OK] をクリックする



5 「情報」画面の [OK] をクリックする



ドライバー情報が変更され、変更後の「運行記録表示」画面が表示されます。

## 設定ファイルの作成

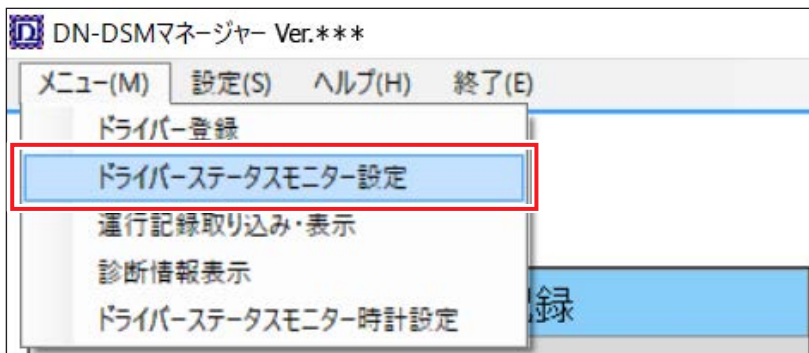
### 動作設定ファイルを作成する

ドライバーステータスマニターを設定するために必要な動作設定ファイルを作成することができます。

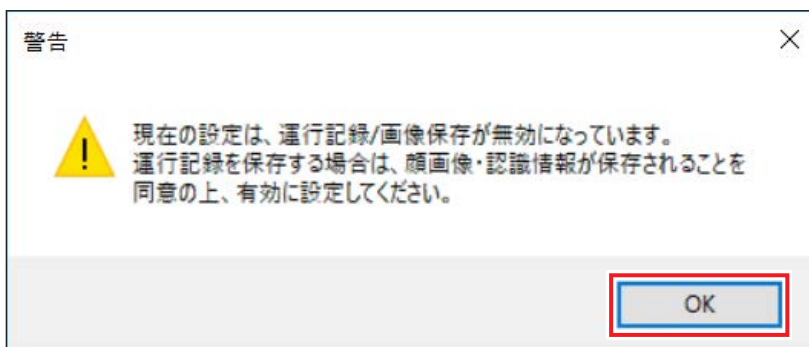
#### 注意

- ・ドライバーステータスマニターの設定を変更するには、本項目に従って動作設定ファイルをSDメモリーカードに保存し、動作設定ファイルが保存されたSDメモリーカードをドライバーステータスマニター本体に挿入して使用する必要があります。

- 1 [メニュー(M)] - [ドライバーステータスマニター設定] をクリックする



- 2 「警告」画面が表示された場合は、[OK] をクリックする



#### お知らせ

- ・設定によっては、「警告」画面が表示されません。

### 3 「ドライバーステータスマニター設定」画面で、設定したい項目の設定欄をクリックする

項目名	設定
運行記録/画像保存	無効
デバッグモード	無効
居眠り警報感度	中感度
姿勢崩れ警報感度	中感度
眠気確認(状態検知)感度	高感度
眠気確認(ランダム)最短インターバル	30分
警報音声通知	有効
警報判定有効車速	中感度

#### お知らせ

- ・各項目をクリックすると、その項目の説明が画面下部の説明欄に表示されます。
- ・警報音声通知を「無効」にした場合、警報検知アイコンの形が変わります。(警報検知アイコンに✕マークが追加されます) また、眠気確認(ランダム)が自動でOFFになります。

### 4 ドロップダウンリストから、設定値を選択してクリックする

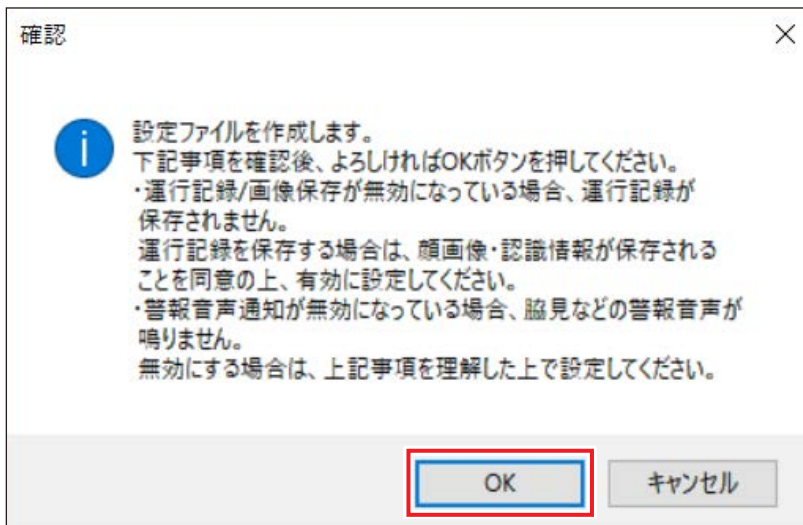
項目名	設定
運行記録/画像保存	無効
デバッグモード	無効
居眠り警報感度	中感度
姿勢崩れ警報感度	中感度
眠気確認(状態検知)感度	高感度
眠気確認(ランダム)最短インターバル	30分
警報音声通知	有効
警報判定有効車速	中感度

#### お知らせ

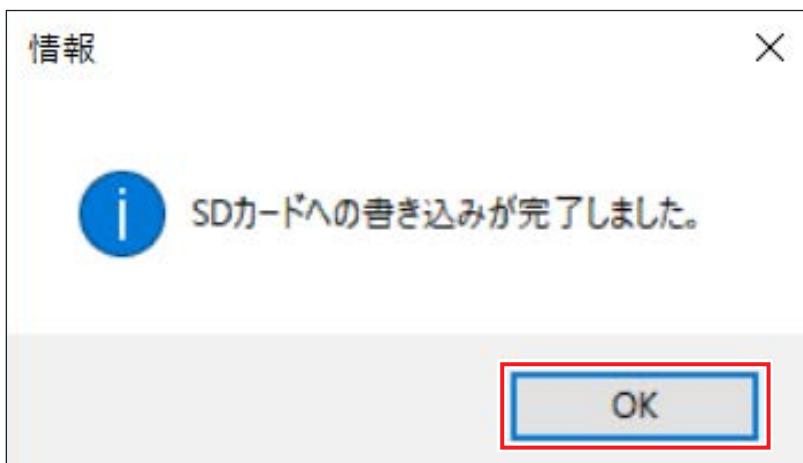
- ・現在の設定値と異なる設定値を選択した項目は、黄色で表示されます。
- ・DN-DSM マネージャーのほかに、車載器ソフトも最新のバージョンに更新をしないと設定できない項目があります。

### 5 「ドライバーステータスマニター設定」画面の [SD カード書き込み] をクリックする

## 6 「確認」画面の [OK] をクリックする



## 7 「情報」画面の [OK] をクリックする



動作設定ファイルがSDメモリーカードに保存され、「運行記録取り込み」画面が表示されます。

## 時計設定ファイルを作成する

ドライバーステータスマニターの時刻を設定するために必要な時計設定ファイルを作成することができます。

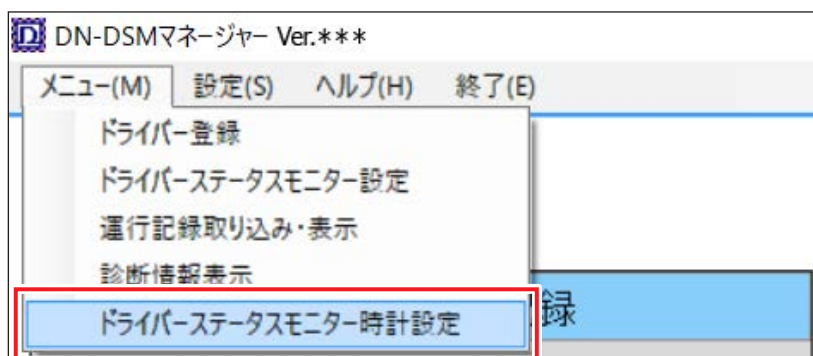
### 注意

- 一度設定した時計が経年によりずれる可能性があります。その場合には、再度、時計設定をしてください。

### お知らせ

- ドライバーステータスマニターに時刻を設定するためには、以下の手順に従って作業する必要があります。
  - 時計設定ファイルが保存された SD メモリーカードをドライバーステータスマニター本体に挿入します。
  - 時計設定ファイルで設定した時刻に、エンジンスイッチ(パワースイッチ)をイグニション ON モードにします(ドライバーステータスマニターの電源が ON します)。
  - 10秒以上経過した後に、エンジンスイッチ(パワースイッチ)をイグニション OFF モードにします(ドライバーステータスマニター本体の電源が OFF します)。
- ドライバーステータスマニターに時刻を設定した後は、SD メモリーカードに保存した時計設定ファイルが削除されます。

## ① [メニュー(M)] - [ドライバーステータスマニター時計設定] をクリックする



## ② 「ドライバーステータスマニター時計設定」画面で時刻を設定する

### 方法1

ドライバーステータスマニターの電源を ON するまでの時間をドロップダウンリストから選択する

設定時(現在)の時刻に、ドロップダウンリストで選択した時間を加算した時刻が入力されます。

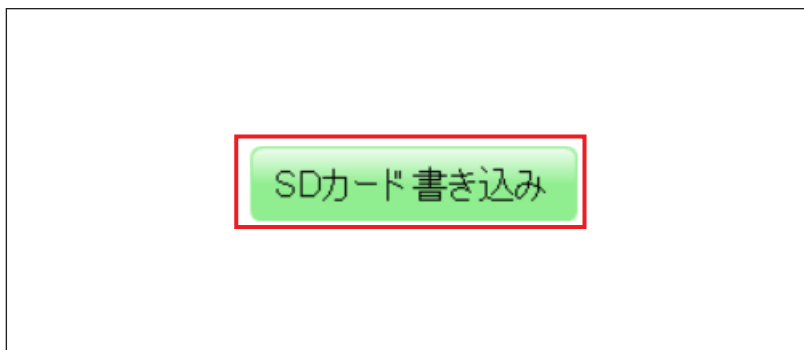
時計設定用日時	
<input type="checkbox"/> マニュアル設定	
2017/12/13	17:51:00
<input type="radio"/>	分後にドライバーステータスマニターを起動する

### 方法2

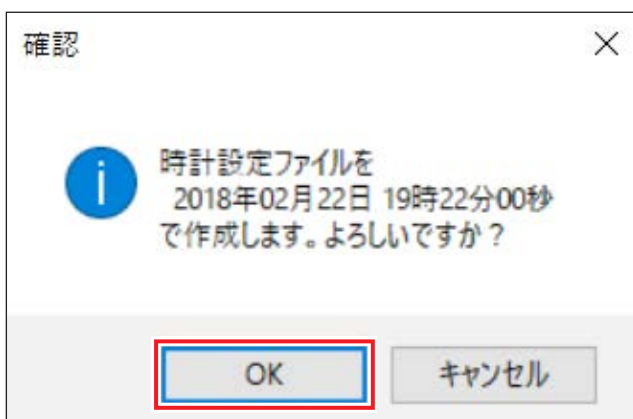
[マニュアル設定] にチェックを入れる

設定日・設定時刻を直接入力できます。

- ③ 「ドライバーステータスマニター時計設定」画面の「SDカード書き込み」をクリックする



- ④ 「確認」画面に表示されている日時を確認し、「OK」をクリックする



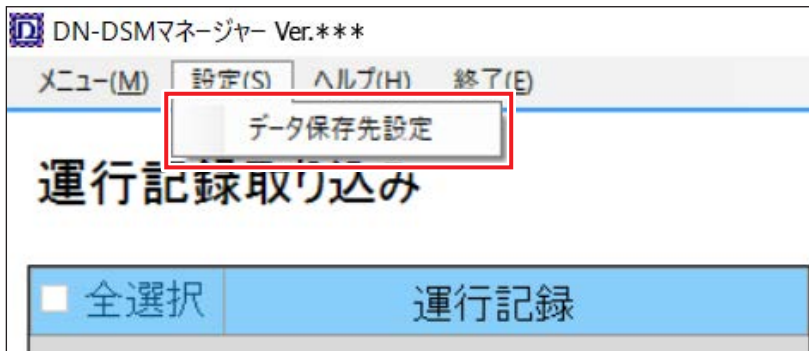
- ⑤ 「情報」画面の「OK」をクリックする



時計設定ファイルがSDメモリーカードに保存され、「運行記録取り込み」画面が表示されます。

## ユーザー DB を変更する

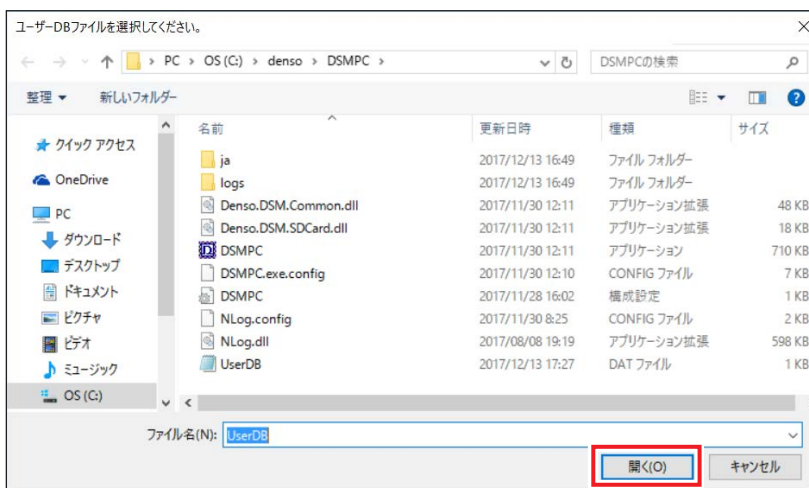
- 1 [設定(S)] - [データ保存先設定] をクリックする



- 2 「データ保存先設定」画面の「ユーザー DB」の「ファイルを選択」をクリックする

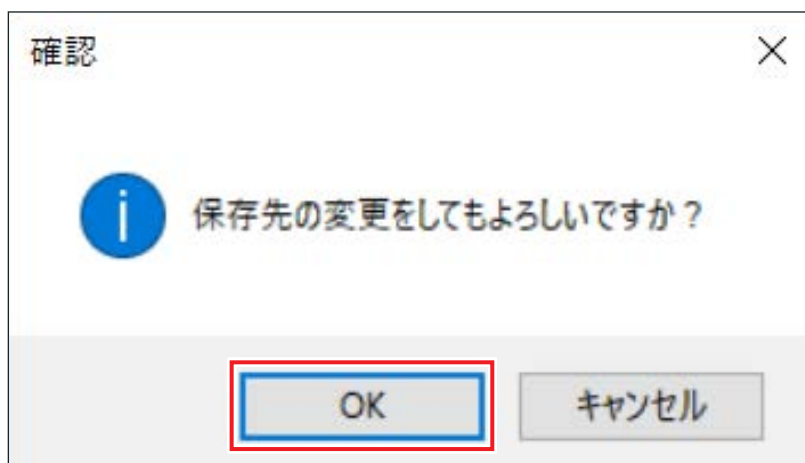


- 3 対象のユーザー DB ファイルを選択し、[開く(O)] をクリックする





4 「確認」画面の [OK] をクリックする



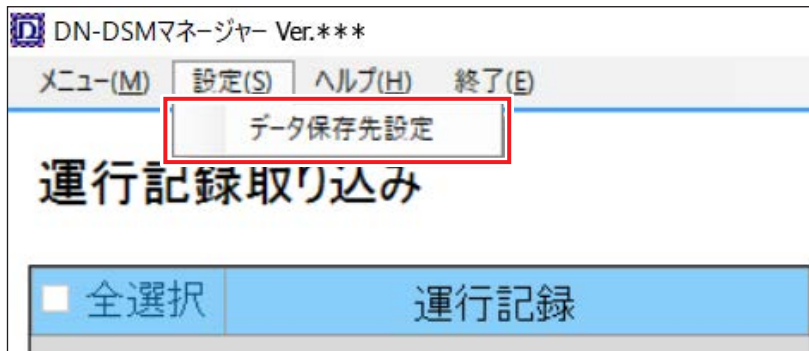
5 「情報」画面の [OK] をクリックする



設定が変更され、「運行記録取り込み」画面が表示されます。

## ● 実行記録の保存先を変更する

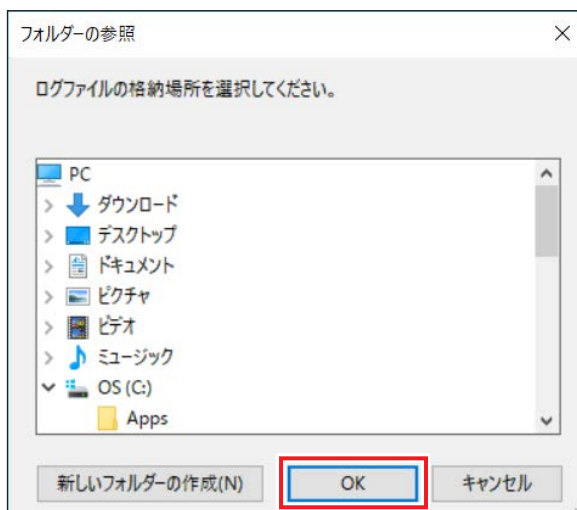
- 1 [設定(S)] - [データ保存先設定] をクリックする



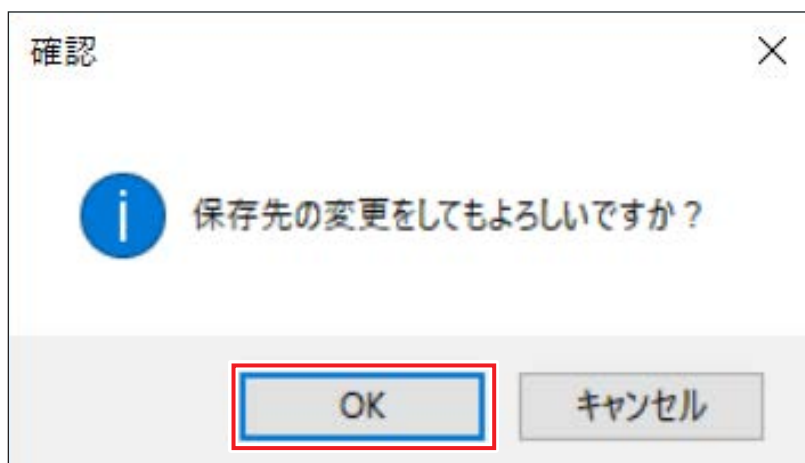
- 2 [データ保存先設定] 画面の「実行記録ファイル」の「フォルダを選択」をクリックする



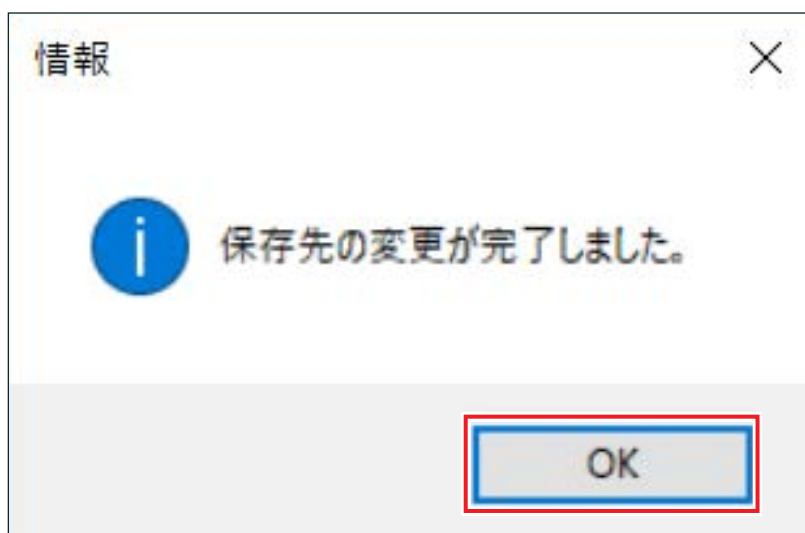
- 3 対象の保存先を選択し、[OK] をクリックする



4 「確認」画面の [OK] をクリックする



5 「情報」画面の [OK] をクリックする



設定が変更され、「運行記録取り込み」画面が表示されます。

## ● DN-DSM マネージャのバージョン情報を表示する

### ① [ヘルプ(H)] - [バージョン情報確認] をクリックする

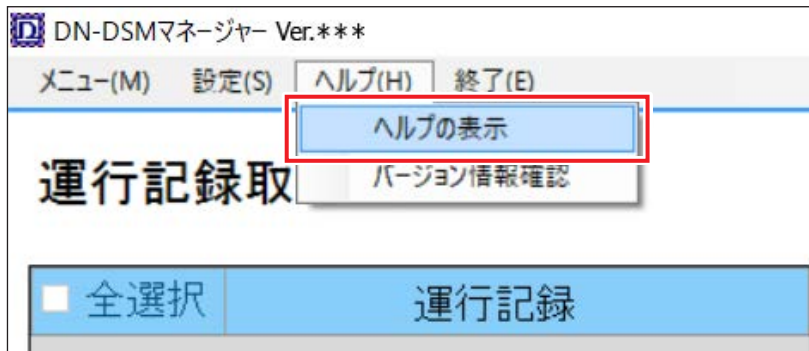


「バージョン情報」画面に DN-DSM マネージャのバージョン情報が表示されます。  
[OK] をクリックすると、「運行記録取り込み」画面が表示されます。



## ヘルプを表示する

### 1 [ヘルプ(H)] - [ヘルプの表示] をクリックする



Web ページが表示されます。

#### お知らせ

・お使いのパソコンがインターネットに接続されていない場合は、ヘルプを表示できません。

## DN - DSM マネージャーをバージョンアップする

当社ホームページから最新版のインストーラーをダウンロードすることができます。

<https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>

## よくある質問 / 故障かなと思ったら

こんな場合は？	処置
パソコンがない場合、保存した映像を見ることはできるか。	保存した映像の表示や本体の設定などを変更する場合、パソコンが必要になります。
保存した映像は、事故の証拠として使用できるか。	ドライバーステータスマニターは、運転者の状態を監視する製品のため、事故の証拠としての効力を保証するものではありません。
古いパソコンを使っているが、新しいパソコンは必要か。	お使いのパソコンが DN-DSM マネージャーの動作環境を満たしている場合、新しいパソコンは必要ありません。
DN-DSM マネージャーが起動しない。	お使いのパソコンが動作環境を満たしていない可能性がありますので、ご確認ください。 動作環境を満たしているにもかかわらず起動しない場合、DN-DSM マネージャーのファイルが破損している可能性があります。再度、DN-DSM マネージャーをインストールしてください。
パソコンにインストールした DN-DSM マネージャーが消えてしまった。	付属品の SD メモリーカードに保存されているインストーラー、または当社ホームページからインストーラーをダウンロードしインストールすることができます。(P.3)
「ドライバーステータスマニター本体設定」画面で、設定を変更したが反映されない。	再度、「ドライバーステータスマニター本体設定」画面で本体の設定をし、SD メモリーカードへの設定書き出し処理を実施してください。(P.39) ドライバーステータスマニターが起動した後に SD メモリーカードを挿入してしまっているなど、間違った手順になっていないことをご確認ください。
パソコンに SD メモリーカードを挿入しても認識されない。	SD メモリーカードが正しく挿入されていること、破損していないことをご確認ください。 また、SD メモリーカードリーダーを使用する場合は、SD メモリーカードリーダーが認識されていることをご確認ください。
SD メモリーカードのデータは削除できるか。	DN-DSM マネージャーの操作時に影響する可能性がありますのでデータは削除しないでください。
SD メモリーカードに記録できない。	以下の理由により、正常に動作していない可能性があります。 ・SD メモリーカードが正しく挿入されていない →正しく挿入してください。 ・SD メモリーカードに異常がある →正常な SD メモリーカードを使用してください。 ・本製品に同梱されている SD メモリーカードではないものを使用している →市販の SD メモリーカードを使用した場合の動作は保証できません。同梱または別売品の SD メモリーカードを使用してください。 ・SD メモリーカードのライトプロテクトが有効になっている →ライトプロテクトを解除してから、再度挿入してください。
専用の SD メモリーカードが壊れた。	SD メモリーカードのフォーマットを行ってください。フォーマットしても正常に記録しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
SD メモリーカードのデータを自分で削除できるか。	削除できます。ただし、DN-DSM マネージャー操作時に影響を及ぼす可能性があるため、データを削除しないでください。

### お知らせ

- ・解決方法が見つからない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

## 仕様

### DN - DSM マネージャーの動作環境

OS	Microsoft Windows 7 SP1 Microsoft Windows 10
メモリー	2 GB 以上
ハードディスクの空き領域	8 GB 以上
ディスプレイ	1024 x 768 以上
通信環境	インターネットへの接続環境 (バージョンアップ用ソフトウェアのダウンロードに必要)
インターフェース	SDメモリーカードスロット

#### 注意

- ・上記すべての環境の動作を保証するものではありません。

## 免責事項について

- ・お客様または第三者が、本製品を使用中および誤った使用によって生じた故障、データが記録されなかった場合や記録されたデータが破損していた場合による損害、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・保存したデータは、使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシーの権利などを侵害する恐れがあります。本来の目的ではない使用において、当社は一切の責任を負いません。

## ソフトウェアについて

本製品には、オープンソースソフトウェアが使用されています。

詳細は、当社ホームページにてご確認ください。

<https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>

## 商標 / 登録商標について

- Windows® の正式名称は Microsoft® Windows® Operating System です。Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows® 7、Windows® 10 は、米国 Microsoft Corporation. の商品名称です。
  - SD メモリーカードおよび SDHC メモリーカードは、パナソニック株式会社、米国 SanDisk 社、株式会社東芝の登録商標です。
- その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。

## 本書について

本書で使用しているイラストは実際と異なる場合があります。

本書(取扱説明書)は、随時更新されます。最新版の取扱説明書は、当社ホームページにてご確認ください。

<https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>



# MEMO

---

# MEMO

---

## お客様ご相談窓口のご案内

### 株式会社デンソー

お客様ご相談窓口（携帯電話、PHSからでもご利用できます。）

**0120-300082**（通話料無料）

受付時間 9:00~17:30 土・日・弊社休日を除く

---

株式会社デンソー	〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1	0566-25-5511 (番号案内)
----------	------------------------	------------------------

---

### 株式会社デンソーソリューション

---

株式会社デンソーソリューション	〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-15-13	03-6367-9666
-----------------	---------------------------	--------------

---

北海道支社	〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通21南4-15	011-558-7800
東北支社	〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹2-6-1	022-238-9915
関東支社	〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷4-4-1	048-840-1177
栃木支店	〒321-0911 栃木県宇都宮市問屋町3172-52	028-657-7880
茨城支店	〒310-0842 茨城県水戸市けやき台3-48-1	029-304-1002
千葉支店	〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉1-4-3 WESTRIO千葉フコク生命ビル6階	043-377-6170
横浜支店	〒224-0045 神奈川県横浜市都筑区東方町340-1	045-470-1177
新潟支店	〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1-2-25 北越第一ビルディング7階	025-311-8181
中部支社	〒457-0828 愛知県名古屋市南区宝生町4-30	052-619-1432
北陸支店	〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25 富山第一生命ビルディング7階	076-443-1303
静岡支店	〒420-0810 静岡県静岡市葵区上土1-1-84	054-267-0770
長野支店	〒381-0101 長野県長野市若穂綿内南條87-3	026-282-7300
関西支社	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-2-30	06-7166-4060
中国支社	〒730-0025 広島県広島市中区東平塚町4-21 デンソー広島ビル3F	082-242-5202
岡山支店	〒700-0941 岡山県岡山市南区青江6-6-13	086-262-9918
四国支社	〒760-0065 香川県高松市朝日町3-6-3	087-821-9750
九州支社	〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-6-35	092-412-1185

---

上記の所在地や電話番号は、変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。  
上記の他、デンソーサービス店の詳細については、株式会社デンソーのホームページ「製品・サービス情報」をご活用ください。

URL <https://www.denso.com/jp/>

---

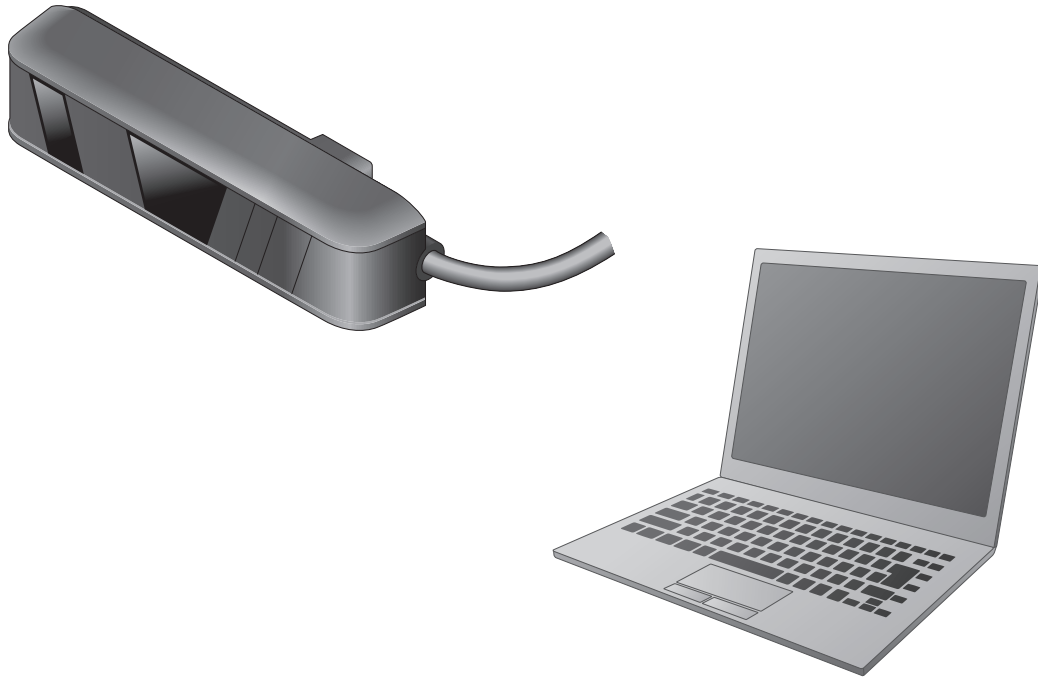
# 株式会社デンソー

編集発行 株式会社デンソーカスタマーサービス部

発行年月 2018年 4月

改訂年月 2019年 11月

56500007JD



## D r i v e r   S t a t u s   M o n i t o r

This manual contains important instructions for using this product.

Be sure to read the manual prior to use to ensure that this product is used correctly and safely. Be sure to also read the Quick Guide (includes the warranty) and the Driver Status Monitor Owner's Manual.

The contents of this manual assume an environment that uses DN-DSM Manager Ver. 2.0.1. The supported onboard device software version is "DZOA04000."

There are cases where functions are present that cannot be used in an environment other than the above.

### ⚠ NOTE

Do not overly rely on this product when driving. Stay aware of road conditions and drive safely.

This device supports driving by detecting the orientation of the driver's face and openness of the driver's eyes, and warns the driver using voice and notification sounds to assist the driver in avoiding danger.

The operation of this device is not guaranteed in all situations.

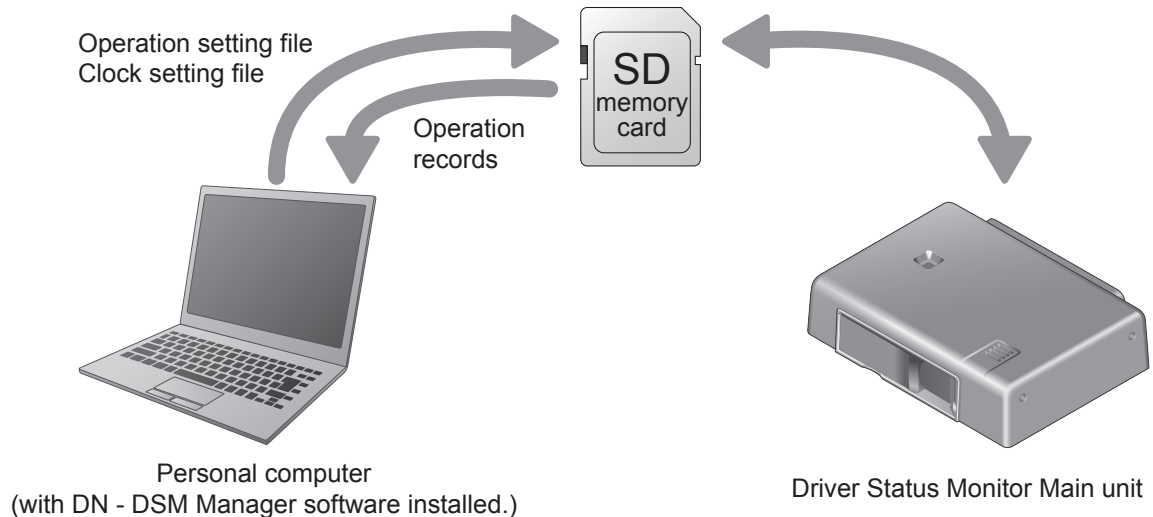
# Table of Contents

DN-DSM Manager Description .....	3
Installing DN-DSM Manager .....	3
Starting DN-DSM Manager .....	8
DN-DSM Manager Method of Operation.....	8
Screens .....	8
DN-DSM Manager Display Language Settings .....	9
Driver Information .....	10
Displays.....	10
Registering Information .....	11
Modifying Information .....	13
Deleting Information .....	15
Operation Records .....	17
Importing from SD Memory Cards.....	17
Delete from the SD Memory Card .....	19
Displaying Operation Records.....	21
Outputting the Operation Record List .....	23
Delete the Operation Record.....	26
Information Displayed for Operation Records.....	29
Outputting Operation Record Data .....	32
Print the Driving Data Display.....	34
Displaying Acquisition Conditions.....	36
Changing Operation Record Driver Information .....	37
Creating Setting Files .....	39
Creating Operation Setting Files.....	39
Creating Clock Setting Files .....	42
Modifying the User Database .....	44
Changing the Operation Record Storage Location .....	46
Displaying DN-DSM Manager Version Information .....	48
Displaying Help Information.....	49
Updating DN-DSM Manager.....	49
Frequently Asked Questions (FAQ)/Troubleshooting.....	50
Specifications.....	51
DN-DSM Manager System Requirements .....	51
Disclaimers .....	51
Software .....	52
Trademarks/Registered Trademarks .....	52
The Contents of This Manual.....	52

## DN-DSM Manager Description

DN-DSM Manager is a specially developed application used to display operation records saved by the Driver Status Monitor and to create setting files for the Driver Status Monitor. This product enables the following.

- Manage (register, modify, and delete) driver information (names and groups)
- Save operation records saved to an SD memory card from the Driver Status Monitor to a PC
- Display operation records and other information stored on a PC
- Create setting files required to configure the main unit



## Installing DN-DSM Manager

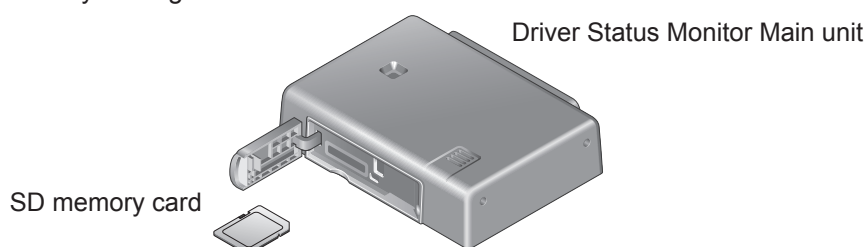
The DN-DSM Manager installer is located on the included SD memory card. Remove the SD memory card from the Driver Status Monitor main unit, insert it into a PC, and then install DN-DSM Manager.

### ADVICE

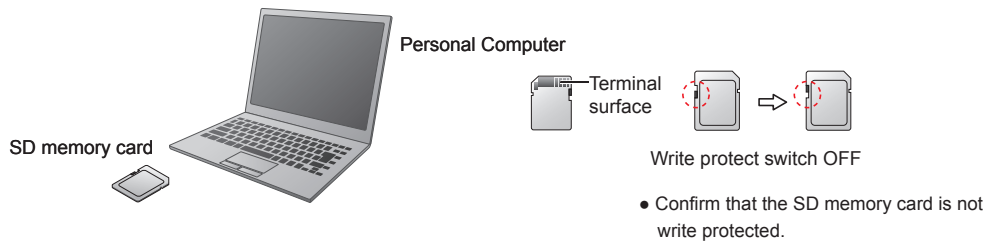
- In order to use DN-DSM Manager, you will need to install .NET Framework prior to installing DN-DSM Manager.
- Formatting the SD memory card will also delete the installer. If the installer is deleted, it can be downloaded from the DENSO website.  
<https://www.denso.com/global/en/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>
- Refer to page 51 for information on DN-DSM Manager system requirements.

### (1) Remove the SD memory card from the Driver Status Monitor main unit.

To remove the SD memory card, lightly press in the center of the SD memory card and then release your finger.



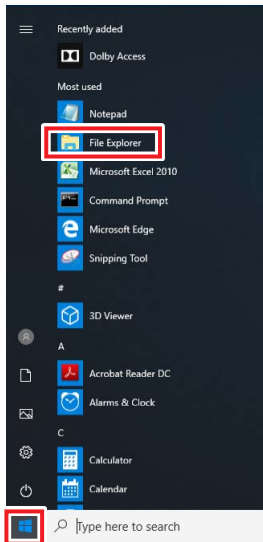
(2) Insert the SD memory card into a PC



**ADVICE**

- Be sure to use a PC that meets the system requirements.
- If your PC does not have an SD memory card slot, you will need to provide your own SD memory card reader.

(3) Click "Start," and then "Computer" or "Start," and then "Explorer" to start Explorer.

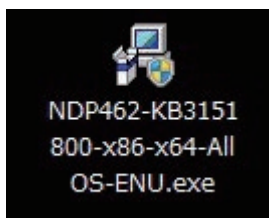


(4) Open the folder on the SD memory card, and then save the installers ("DnDsmMngSetup.exe" and "NDP462-KB3151800-x86-x64-AllOS-ENU.exe") to a selected location on the PC.

**ADVICE**

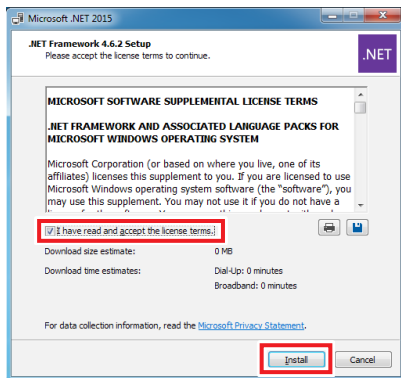
- If .NET Framework 4.6.2 or greater is already installed, you may skip steps(5) and (6). Instead, start from step (7).

(5) Double-click the "NDP462-KB3151800-x86-x64-AllOS-ENU.exe" installer you copied to the PC to start installation.

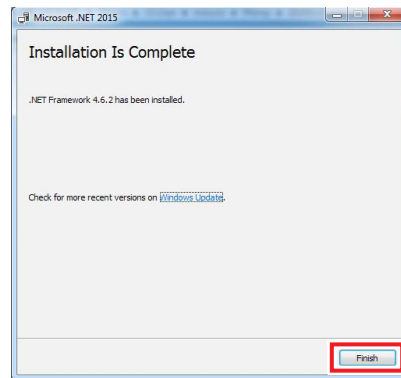




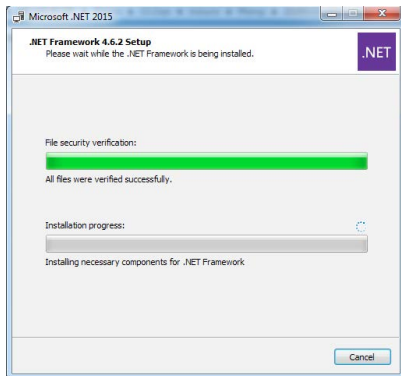
(6) Follow the installation instructions on the "Microsoft.NET Framework" screen.



1. Place a check next to "Agree (A)," and then click "Install (I)."



2. Click "Finish (F)."

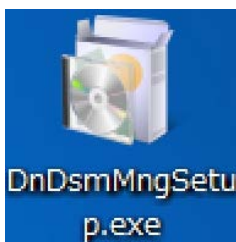


Installing

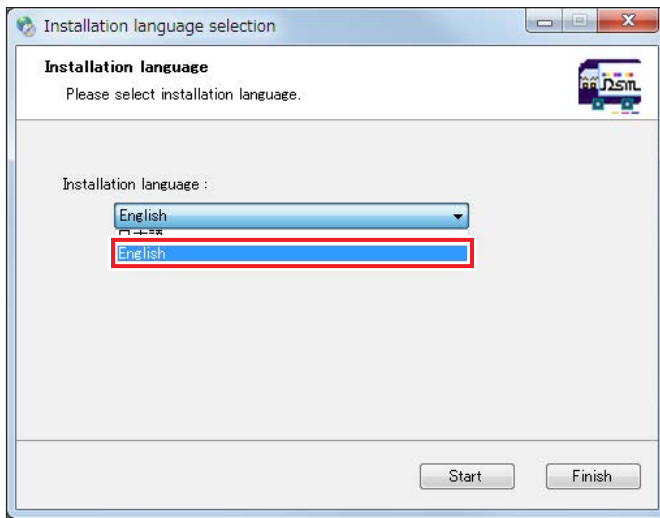
#### ADVICE

- If a User Account Control message is displayed, click "Yes."

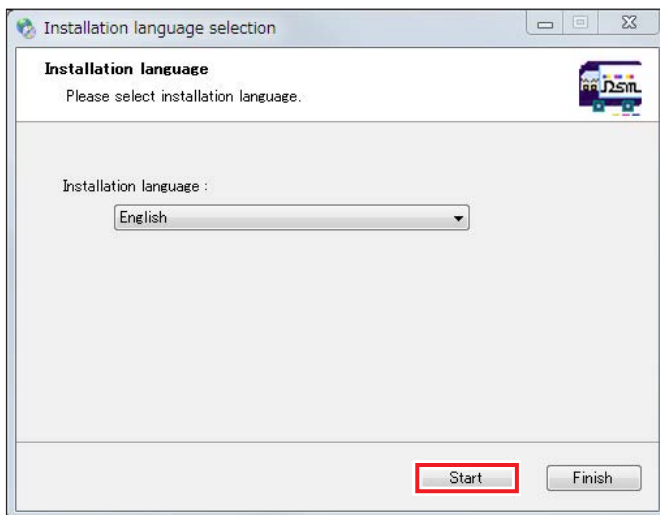
(7) Double-click the "DnDsmMngSetup.exe" installer you copied to the PC to start installation.



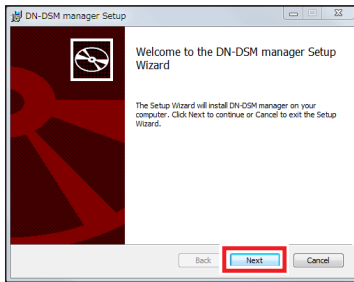
(8) Select the installation language.



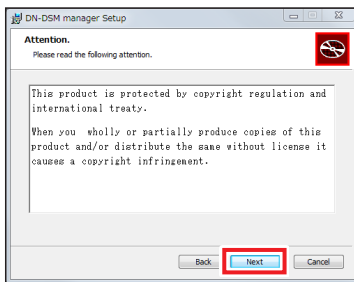
(9) Click "Start."



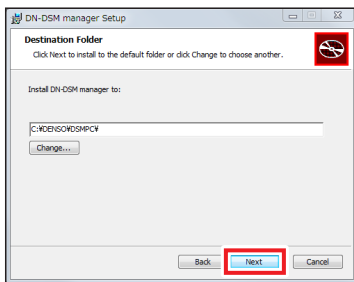
(10) Follow the installation instructions on the "DN-DSM Manager Setup" screen.



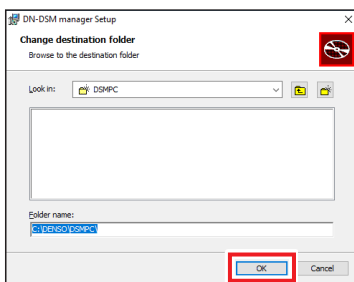
1. Click "Next (N)."



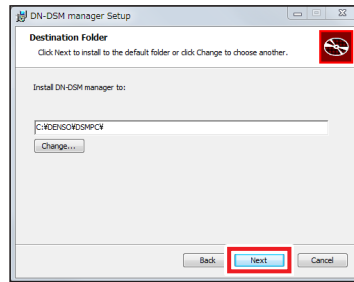
2. Click "Next (N)."



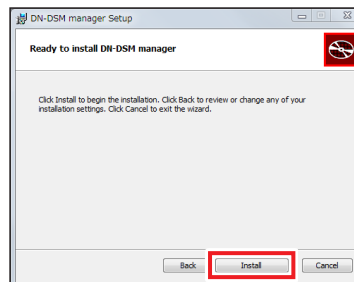
3. Click "Next (N)."



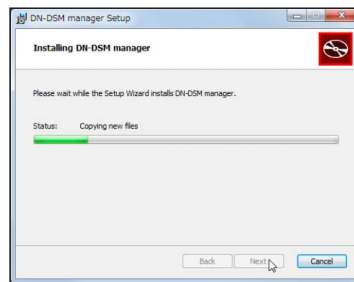
4. Click "OK."



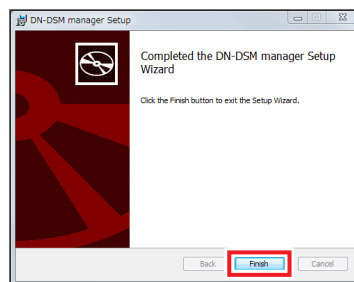
5. Click "Next (N)."



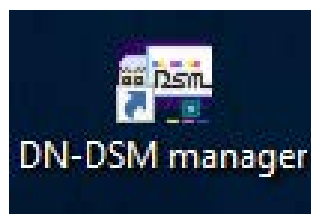
6. Click "Install (I)."



Installing



7. Click "Finish (F)."



Once installation is complete, a shortcut is created on the desktop.

**ADVICE**

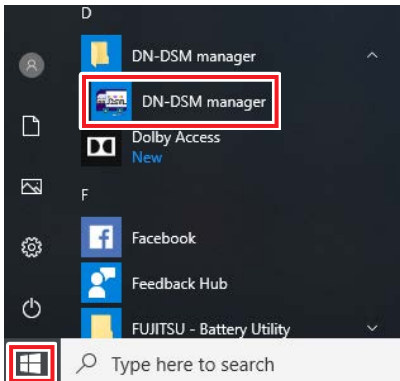
- If a User Account Control message is displayed, click "Yes."

# Starting DN-DSM Manager

(1) Double-click the DN-DSM Manager shortcut.



You can also click "Start," and then "DN-DSM Manager."



DN-DSM Manager starts.

# DN-DSM Manager Method of Operation

## Screens

When DN-DSM Manager is started, the "Import Operation Record" screen is displayed.

A screenshot of the 'Import Operation Record' screen. The window title is 'DN-DSM manager Ver 1.1.1'. The screen is divided into two main sections. The left section is titled 'Import Operation Record' and contains a table with columns for 'All', 'Operation Records', 'Driver ID', 'Group', and 'Driver name'. The table lists several records with dates and times. Below the table is an 'SD card drive' dropdown menu. The right section is titled 'Screen No.' and is currently empty. At the bottom of the screen are 'Import' and 'Display Operation Record' buttons.

All	Operation Records	Driver ID	Group	Driver name
<input type="checkbox"/>		2017/12/05 21:01:35		
<input type="checkbox"/>		2017/12/05 21:07:22		
<input type="checkbox"/>		2017/12/05 21:14:38		
<input type="checkbox"/>		2017/12/06 11:17:14		
<input type="checkbox"/>		2017/12/06 11:24:25		
<input type="checkbox"/>		2017/12/06 11:30:20		
<input type="checkbox"/>		2017/12/06 12:35:19		
<input type="checkbox"/>		2017/12/06 15:48:42		

**SD Memory Card Information**  
Displays information related to operation records stored on the SD memory card. A message is displayed if no SD memory card is inserted.

**SD Memory Card Selection**  
If two or more SD memory cards are inserted into the PC, you can select which SD memory card to operate.

**Driver Information**  
This shows information related to drivers registered in the user DB.



: Home Button

This button is located on the top right of the screen. Click this to display the "Import Operation Record" screen (screen shown above). This is not displayed on the "Import Operation Record" screen.

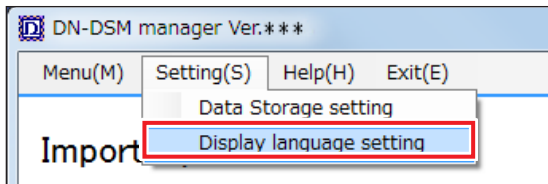
# DN-DSM Manager Display Language Settings

The DN-DSM manager display language can be changed.

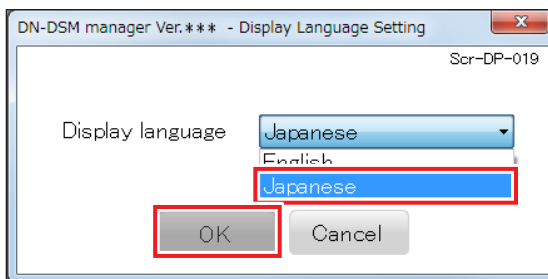
## ADVICE

- When changing the display language, it is necessary to restart the application.

(1) Click "Settings (S)," and then "Display Language Settings."



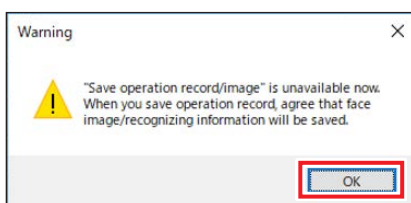
(2) Select the language from the "Display Language" drop-down list, and then click "OK."



(3) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



(4) Click "OK" on the "Information" screen.



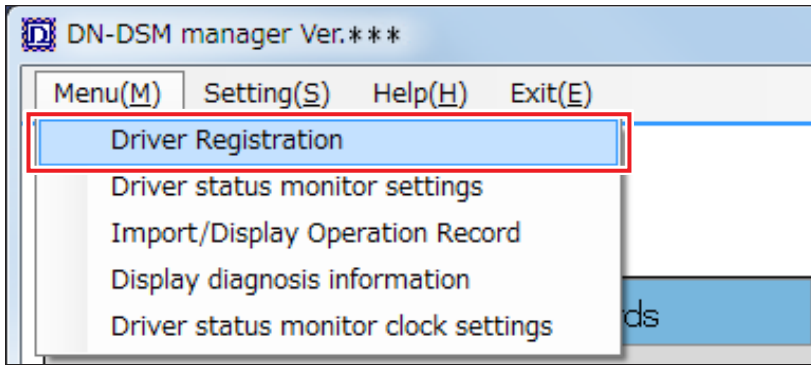
The display language settings are changed, and the application will display the language selected after being restarted.

# Driver Information

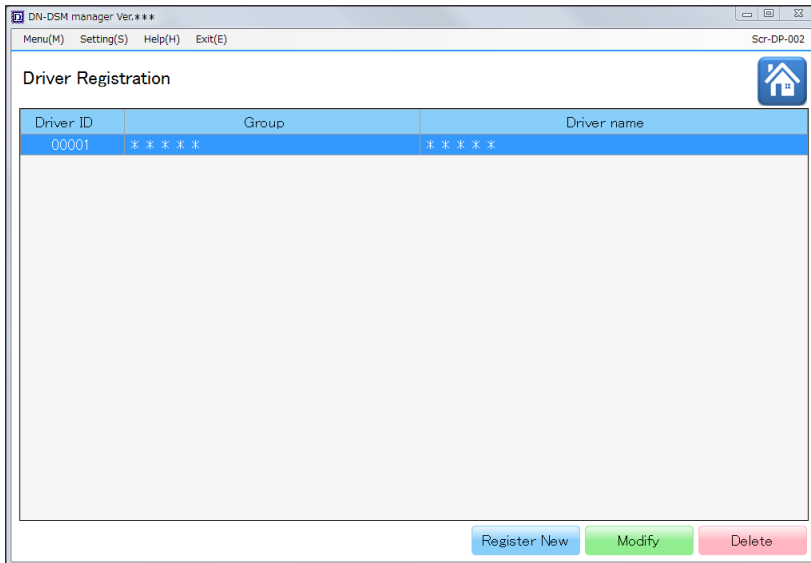
You can manage (register/modify/delete) driver information.

Displays

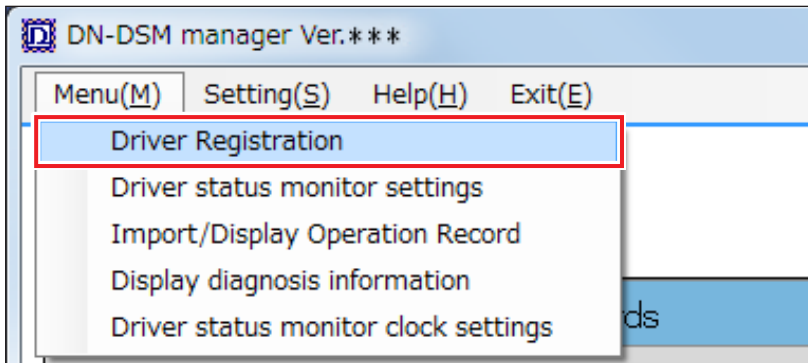
(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Registration."



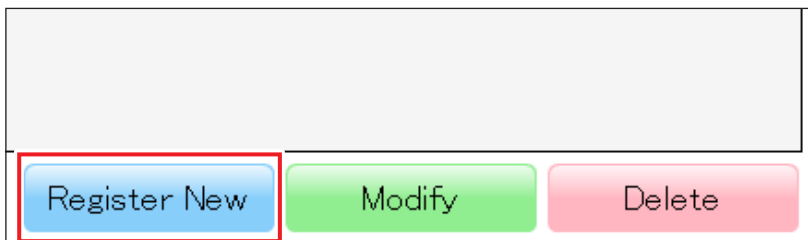
The "Driver Registration" screen is displayed.



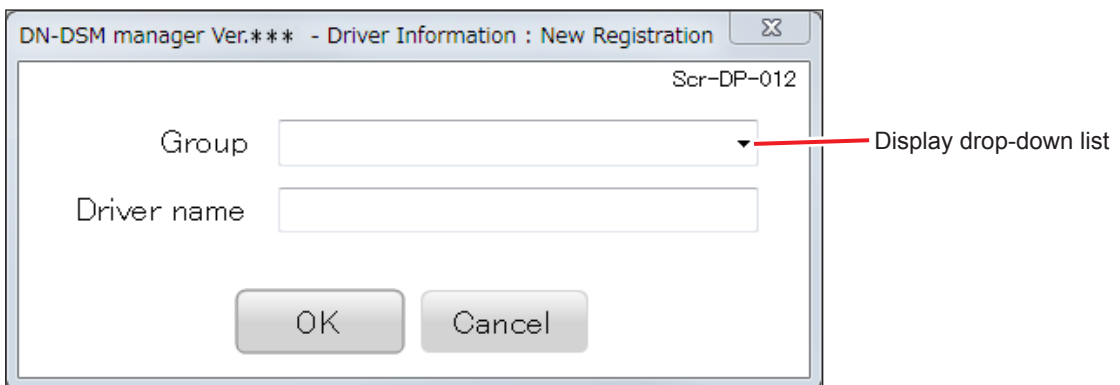
(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Registration."



(2) Click "Register New" on the "Driver Registration" screen.



(3) Enter the "Group" and "Driver Name" on the "Driver Information: New Registration" screen.

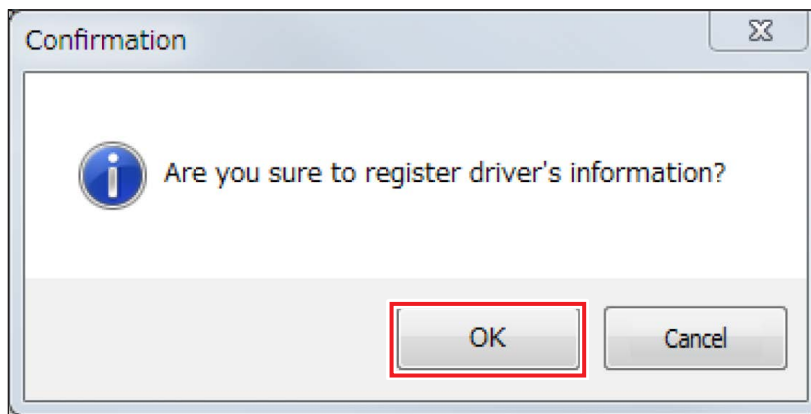


**ADVICE**

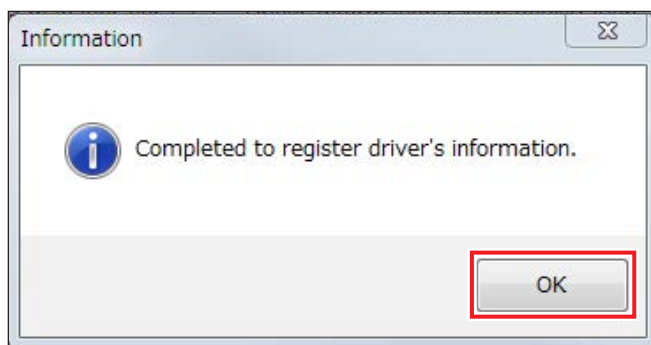
- Up to 20 characters may be entered for the "Group" and "Driver Name."
- The "Group" can be arbitrarily set.
- When you add a new "Group" it is automatically added for future selection from the drop-down list "v."

(4) Click "OK" on the "Driver Registration: New Registration" screen.

(5) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



(6) Click "OK" on the "Information" screen.

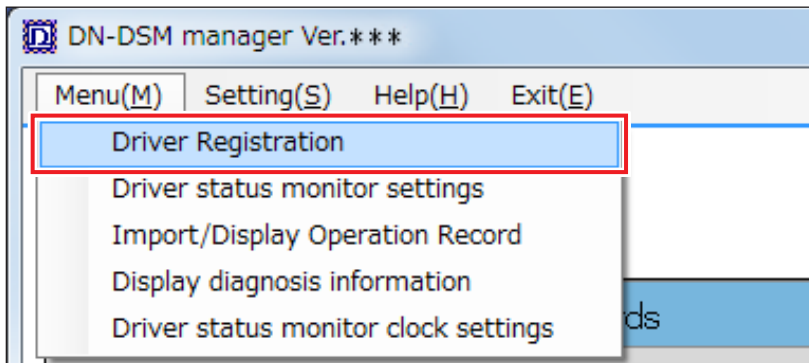


The driver information has been registered, and the application switches to the "Driver Registration" screen.

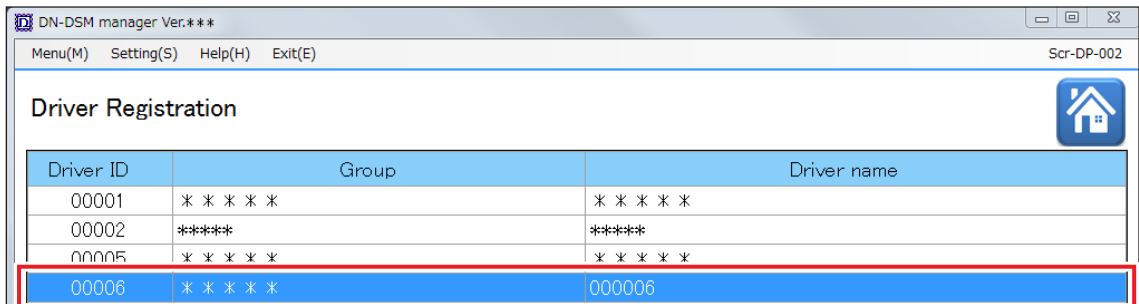


## Modifying Information

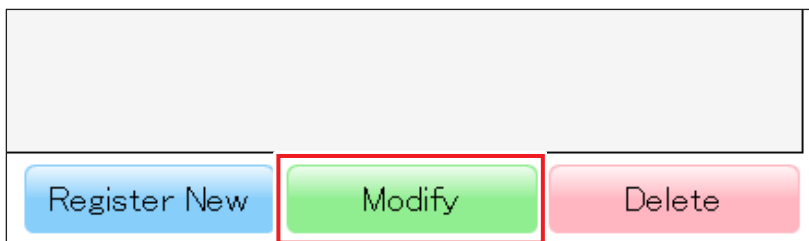
(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Registration."



(2) Click the driver to modify on the "Driver Registration" screen.



(3) Click "Modify" on the "Driver Registration" screen.



- (4) Modify the "Group" or "Driver Name" on the "Driver Information: Modify" screen.

DN-DSM manager Ver.\*\*\* - Driver Information : Modification

Scr-DP-013

Driver ID 00001

Group \*\*\*\*\*

Driver name \*\*\*\*\*

OK Cancel

**ADVICE**

- The driver ID cannot be changed.

- (5) Click "OK" on the "Driver Information: Modify" screen.
- (6) Click "OK" on the "Confirmation" screen.

Confirmation

Are you sure to update driver's information?

OK Cancel

- (7) Click "OK" on the "Information" screen.

Information

Completed to update driver's information.

OK

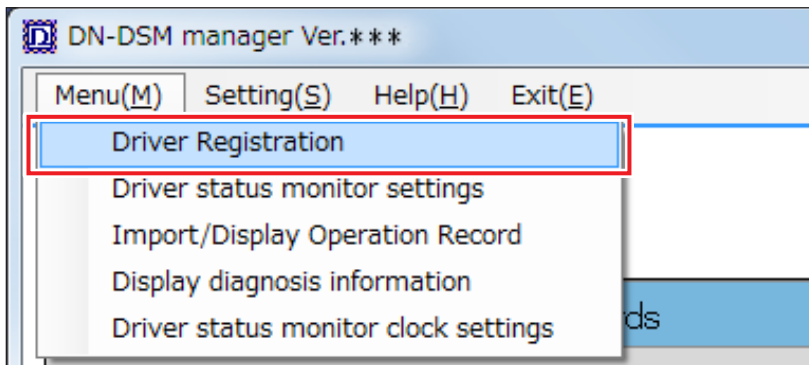
The driver information has been modified, and the application switches to the "Driver Registration" screen.

## Deleting Information

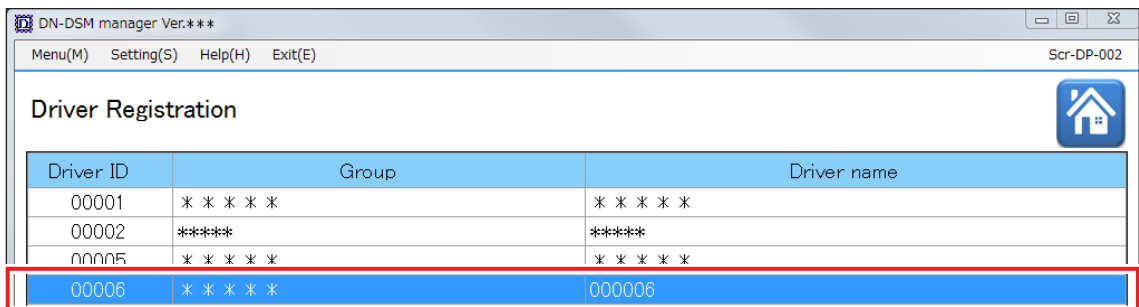
### NOTE

- Deleted driver information cannot be restored. You will also be unable to view operation records or other information for that driver, so be sure to confirm prior to deleting.

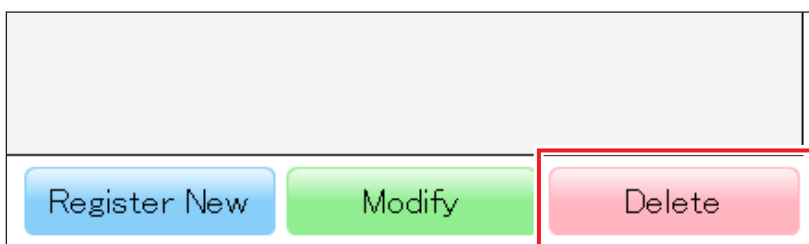
(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Registration."



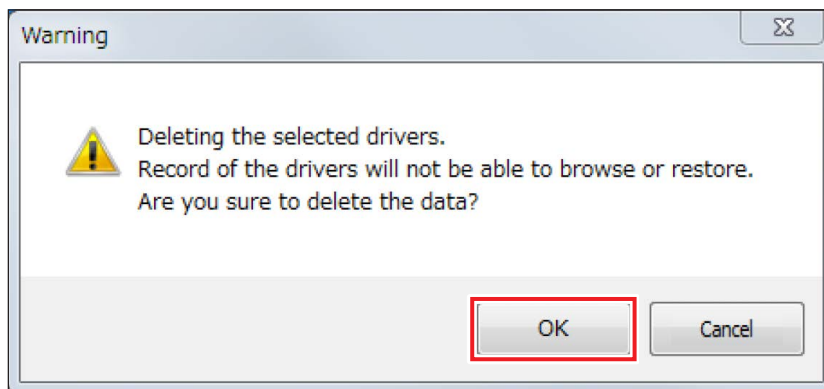
(2) Click the driver to delete on the "Driver Registration" screen.



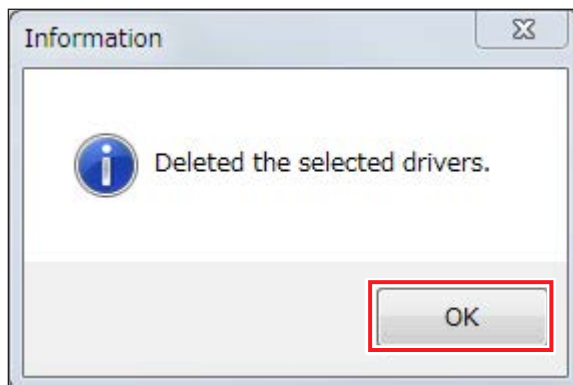
(3) Click "Delete" on the "Driver Registration" screen.



(4) Click "OK" on the "Warning" screen.



(5) Click "OK" on the "Information" screen.



The driver information is deleted, and the application switches to the "Driver Registration" screen.

# Operation Records

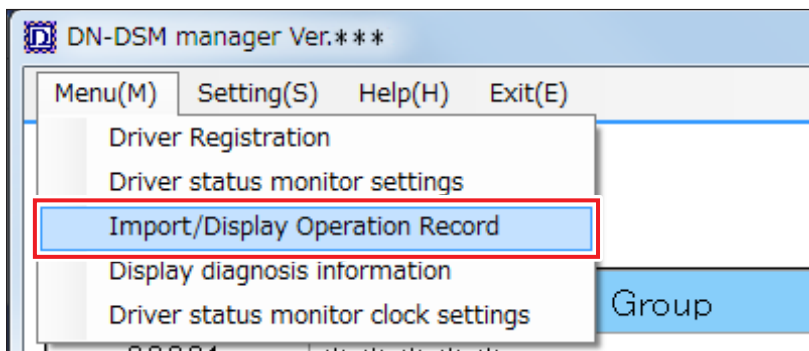
You can import operation records saved by the Driver Status Monitor to an SD memory card, and then check operation records on a PC.

## Importing from SD Memory Cards

### ADVICE

- Driver information must be registered ahead of time in order to import operation records.

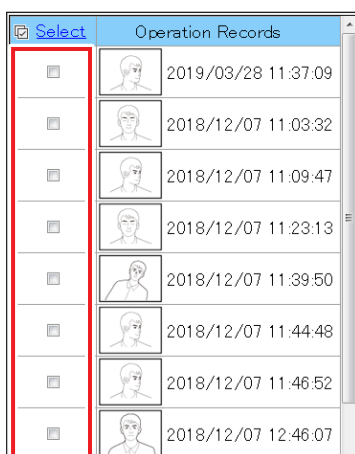
(1) Click "Menu (M)," and then "Import/Display Operation Record."



### ADVICE

- The "Import Operation Record" screen is also displayed if the "Home Button" (🏠) displayed on the upper right of other screens is clicked.

(2) On the "Import Operation Record" screen, place a check next to the operation record to import.



### ADVICE

Multiple operation records may be selected at the same time. Clicking "Select" enables a selection from the four selection methods below.

"Select all," "Unselect all," "Select records with alarms only", and "Select records without alarms only"

- (3) Click the driver to import from the driver list on the "Import Operation Record" screen.

Driver ID	Group	Driver name
00001	* * * * *	* * * * *
00002	*****	*****

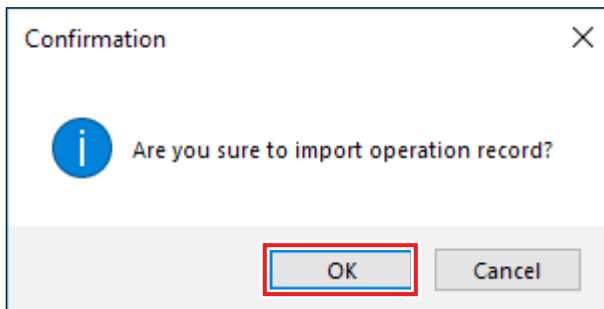
 **ADVICE**

- Multiple drivers cannot be selected at the same time.

- (4) Click "Import" on the "Import Operation Record" screen.

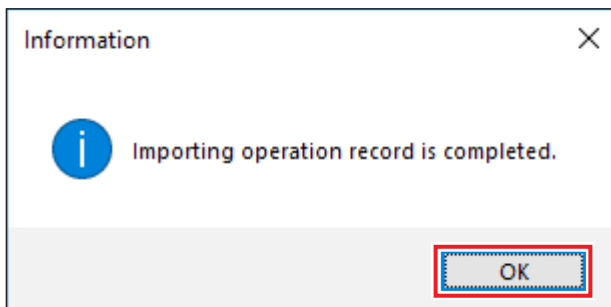


- (5) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



Begin importing the operation record from the SD memory card.

- (6) Click "OK" on the "Information" screen.



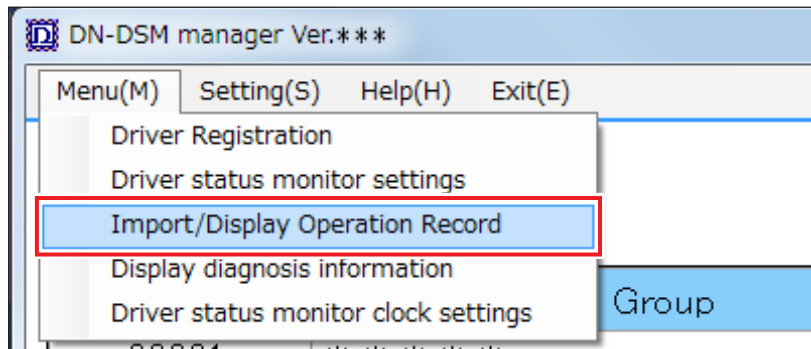
The application finishes importing the operation record, and then displays the "Import Operation Record" screen.

## Delete from the SD Memory Card

### NOTE

- Operation records that are deleted cannot be restored. You will become unable to import these records, so be sure to confirm prior to deleting.

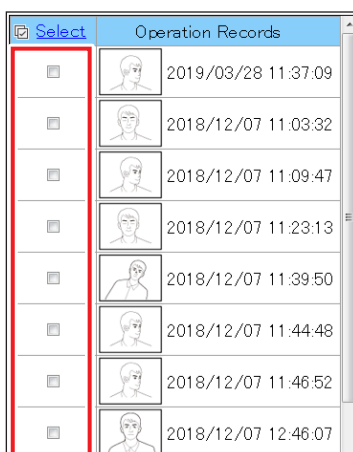
(1) Click "Menu (M)," and then "Import/Display Operation Record."



### ADVICE

- The "Import Operation Record" screen is also displayed if the "Home Button (🏠)" displayed on the upper right of other screens is clicked.

(2) On the Import Operation Record screen, place a check next to the operation record to delete.



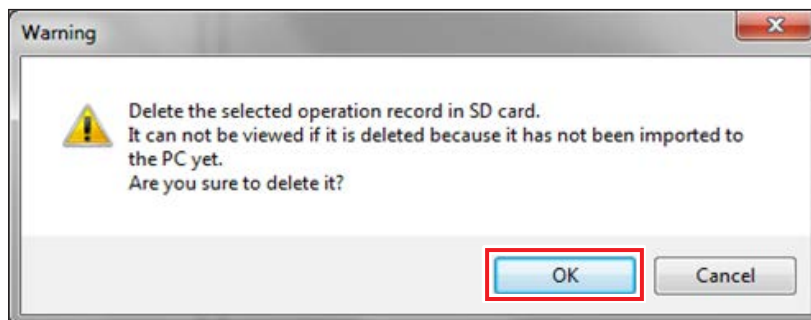
### ADVICE

- Multiple operation records may be selected at the same time. Clicking "Select" enables a selection from the four selection methods below.  
"Select all," "Unselect all," "Select records with alarms only", and "Select records without alarms only"

(3) Click "Delete SD data" on the Import Operation Record screen.

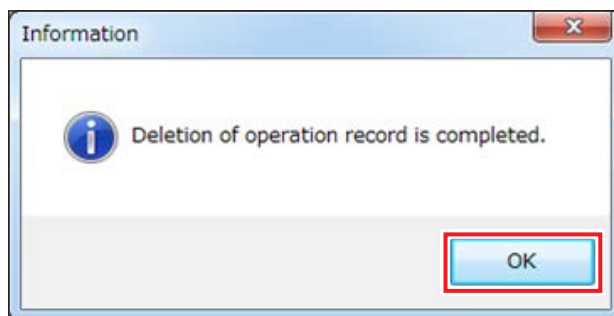


(4) Click "OK" on the Warning screen.



Begin deleting the operation record from the SD memory card.

(5) Click "OK" on the Information screen.



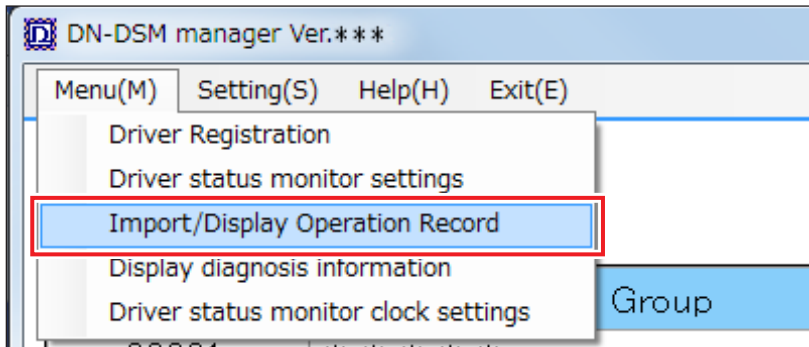
The deletion of the operation record is completed, and the Import Operation Record screen is displayed.



## Displaying Operation Records

A single operation record is put into memory from the time the engine switch (power switch) is set to ignition ON mode, until it is switched to ignition OFF.

(1) Click "Menu (M)," and then "Import/Display Operation Record."



### ADVICE

- The "Import Operation Record" screen is also displayed if the "Home Button (🏠)" displayed on the upper right of other screens is clicked.

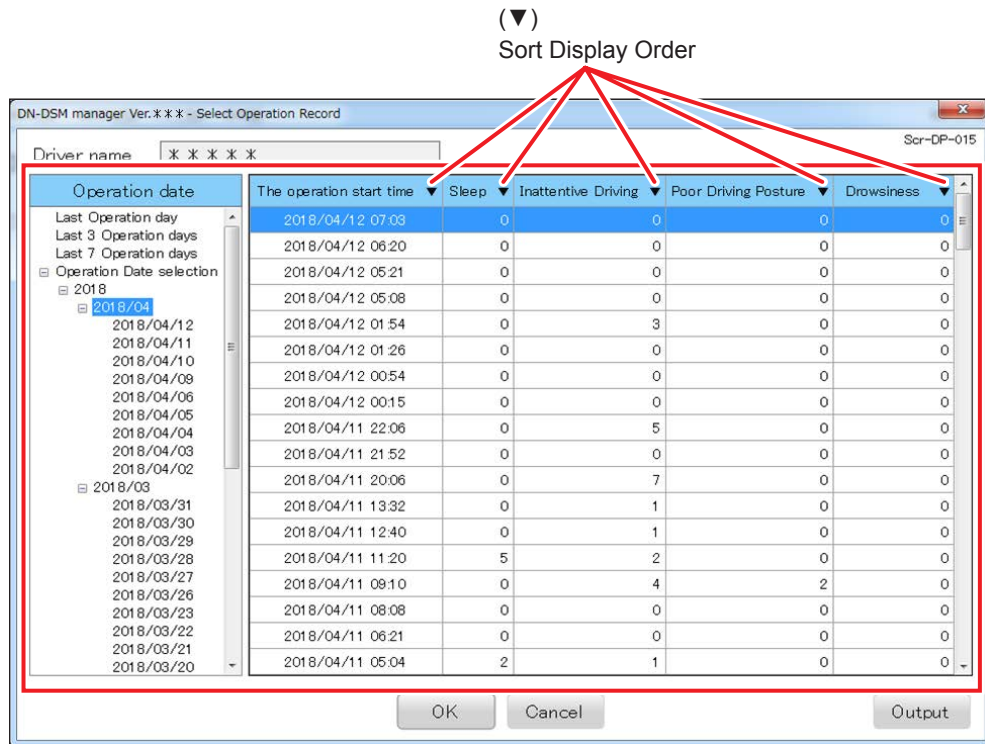
(2) Click "Display Operation Record" on the "Import Operation Record" screen.



(3) Click "Select Operation Record" on the "Display Operation Record" screen.



- (4) On the "Select Operation Record" screen, select the operation record to display.



**ADVICE**

- The operation start time (the time when the engine switch (power switch) was set to ignition ON mode) is displayed next to the operation start date.
- The number of times that each sleep, inattentive driving, poor driving posture, and sleep alarm was issued is displayed to the right of the operation record title.
- You can click (▼) to sort the order in which the operation record list is displayed.

- (5) Click "OK" on the "Select Operation Record" screen.

The selected operation record is displayed.

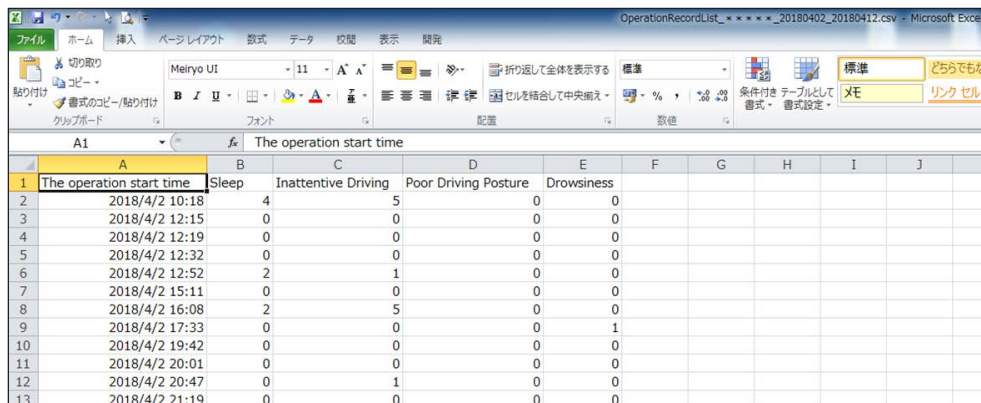
## Outputting the Operation Record List

The operation record list can be saved as a CSV file.

The operation start time and the number of alarms for falling asleep, inattentive driving, poor driving posture, and drowsiness can be confirmed from the CSV file.

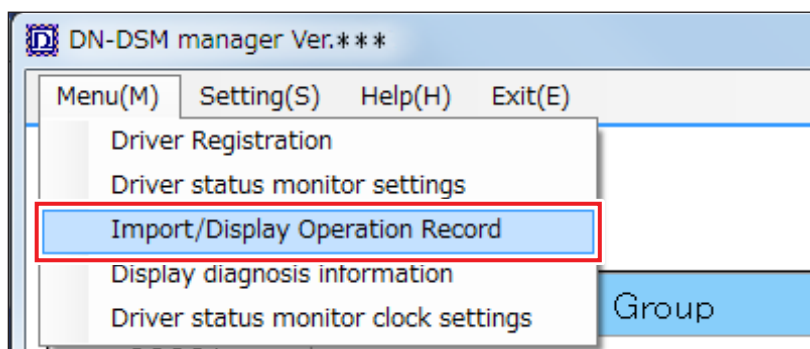
File name: Driving record list\_[driver name]\_[earliest driving date (year/month/date)]\_[most recent driving date (year/month/date)].csv

Reference: CSV file



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	The operation start time	Sleep	Inattentive Driving	Poor Driving Posture	Drowsiness						
2	2018/4/2 10:18	4	5	0	0						
3	2018/4/2 12:15	0	0	0	0						
4	2018/4/2 12:19	0	0	0	0						
5	2018/4/2 12:32	0	0	0	0						
6	2018/4/2 12:52	2	1	0	0						
7	2018/4/2 15:11	0	0	0	0						
8	2018/4/2 16:08	2	5	0	0						
9	2018/4/2 17:33	0	0	0	1						
10	2018/4/2 19:42	0	0	0	0						
11	2018/4/2 20:01	0	0	0	0						
12	2018/4/2 20:47	0	1	0	0						
13	2018/4/2 21:19	0	0	0	0						

(1) Click "Menu (M)," and then "Import/Display Operation Record."



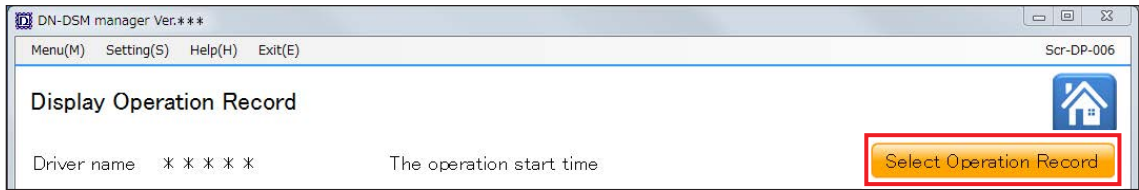
### ADVICE

- The "Import Operation Record" screen is also displayed if the "Home Button (🏠)" displayed on the upper right of other screens is clicked.

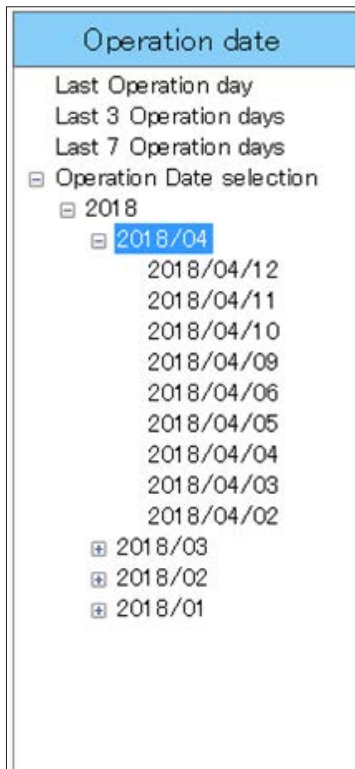
(2) Click "Display Operation Record" on the "Import Operation Record" screen.



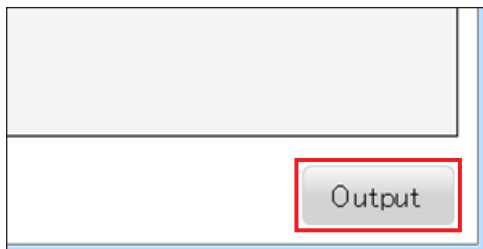
- (3) Click "Select Operation Record" on the "Display Operation Record" screen.



- (4) Select the operation period of the list you want to output on the Select Operation Record screen.



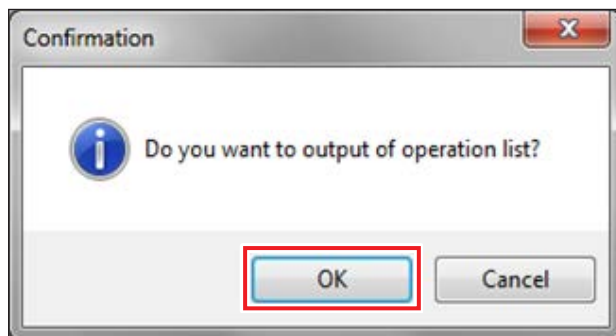
- (5) Click "Output" on the Select Operation Record screen.



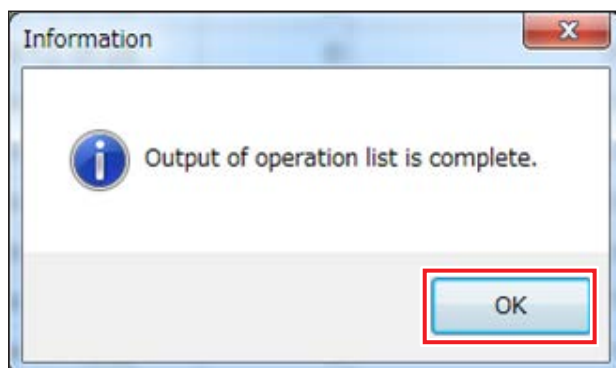
- (6) On the Browse Folder screen, select any location to save the operation record.



- (7) Click "OK" on the Browse Folder screen.  
(8) Click "OK" on the Confirmation screen.



- (9) Click "OK" on the Information screen.



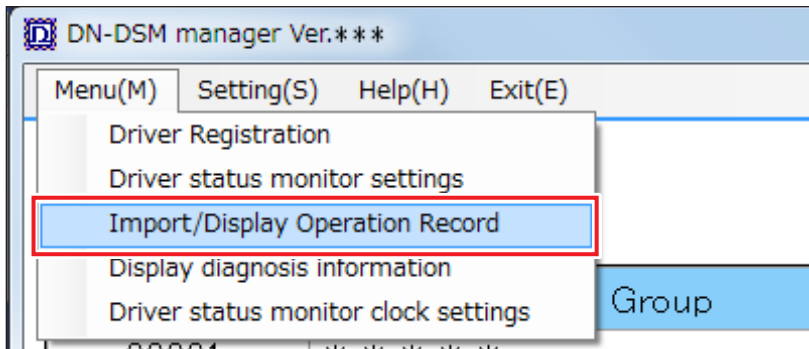
The operation record list (CSV file) is saved to the selected storage location, and the Select Operation Record screen is displayed.

## Delete the Operation Record

### NOTE

- Operation records that are deleted cannot be restored. These records will become unviewable so be sure to confirm prior to deleting.

(1) Click "Menu (M)," and then "Import/Display Operation Record."



### ADVICE

- The "Import Operation Record" screen is also displayed if the "Home Button (🏠)" displayed on the upper right of other screens is clicked.

(2) Click the driver where the operation record will be deleted from the driver list on the Import Operation Record screen.

Driver ID	Group	Driver name
00001	* * * * *	* * * * *
00002	*****	*****

### ADVICE

- Multiple drivers cannot be selected at the same time.

(3) Click "Delete operation record" on the Import Operation Record screen.



- (4) Select the driving record to delete from the Delete Operation Record Deletion screen.

Driver Name: \* \* \* \* \*

Operation date filters: Last Operation day, Last 3 Operation days, Last 7 Operation days, Operation Date selection (2018, 2018/04, 2018/04/12, 2018/04/11, 2018/04/10, 2018/04/09, 2018/04/06, 2018/04/05, 2018/04/04, 2018/04/03)

Buttons: All, No alarm, Select All

The operation start time	Sleep	Inattentive Driving	Poor Driving Posture	Drowsiness
2018/04/12 07:03	0	0	0	0
2018/04/12 06:20	0	0	0	0
2018/04/12 05:21	0	0	0	0
2018/04/12 05:08	0	0	0	0
2018/04/12 01:54	0	3	0	0
2018/04/12 01:26	0	0	0	0
2018/04/12 00:54	0	0	0	0
2018/04/12 00:15	0	0	0	0

**ADVICE**

- Multiple operation records may be selected at the same time. To select all, place a check next to "Select All."
- To select all the records without alarms only, click the "No Alarms" tab, and place a check next to "Select All."
- To change the driver where the operation record will be deleted, change the driver from the drop-down list to the right of the driver name.

- (5) Click "Add to delete list" on the Delete Operation Record Deletion screen.

Buttons: Return from the delete list, Add to delete list

- (6) The selected operation record is added to the records to be deleted.

Buttons: Return from the delete list, Add to delete list

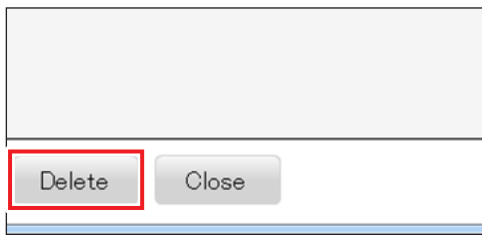
The operation start time	Sleep	Inattentive Driving	Poor Driving Posture	Drowsiness
2018/04/12 05:08	0	0	0	0

Buttons: Delete, Close

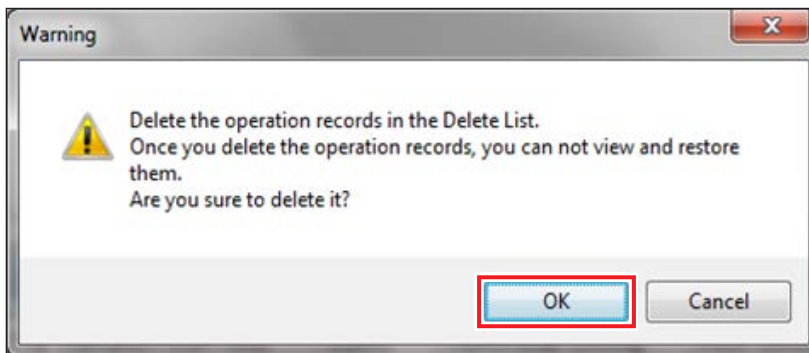
**ADVICE**

- When a record is mistakenly added to be deleted, select the operation record that you want to be restored from the records to be deleted, and click "Restore from records to delete."

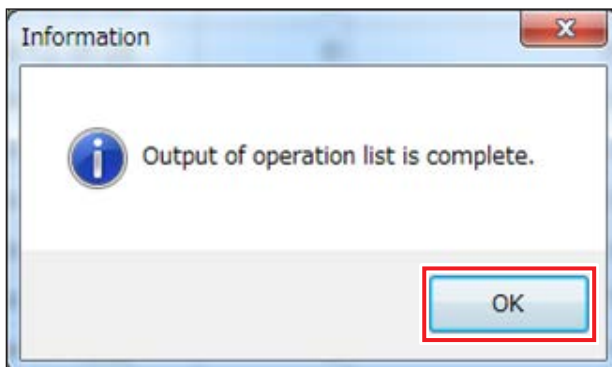
(7) Click "Delete" on the Delete Operation Record screen.



(8) Click "OK" on the Warning screen.



(9) Click "OK" on the Information screen.

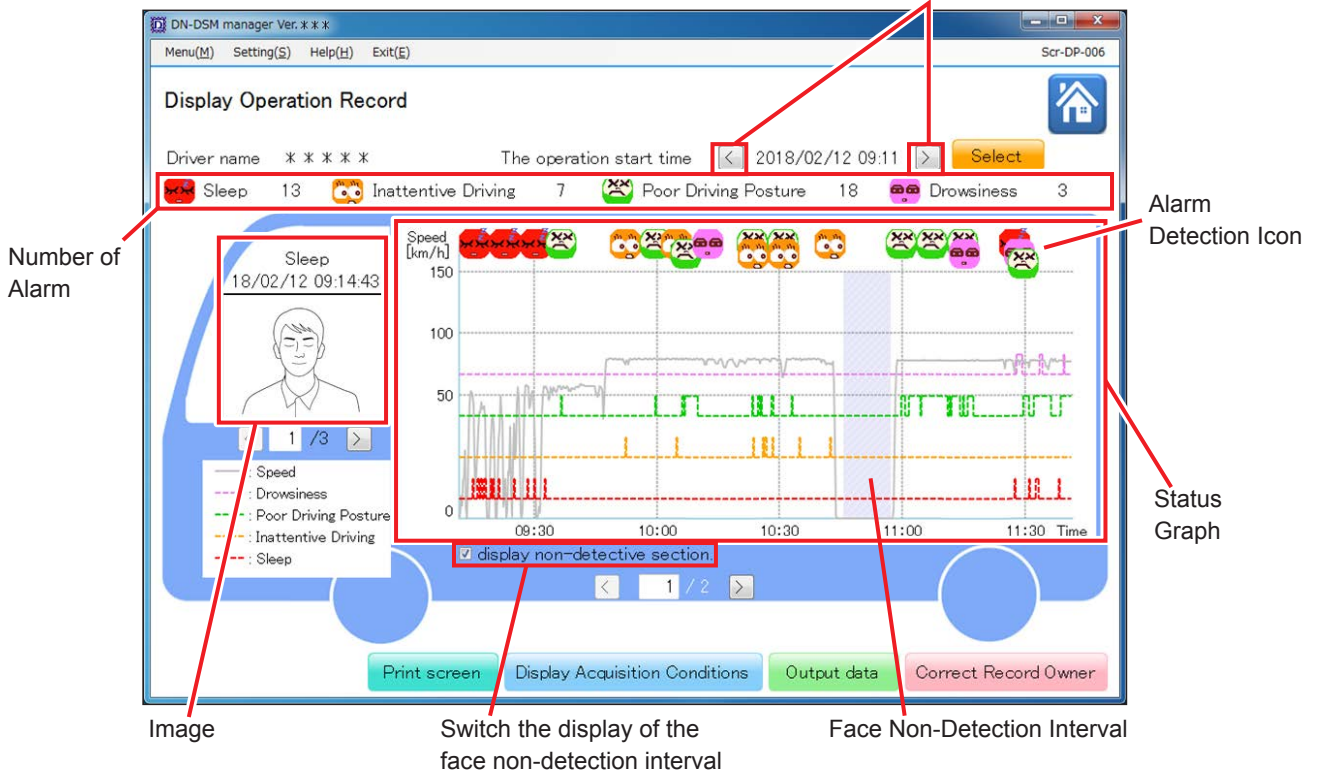


Deletion of the operation record is completed, and the Delete Operation Record screen is displayed.



## Information Displayed for Operation Records

### Switching the Driving Record Forwards and Backwards



### Number of Alarms

Shows the total number of times each alarm has been triggered.

Asleep at Wheel Total	The total number of times the sleep alarm has been triggered
Inattentive Driving Total	The total number of times the inattentive driving alarm has been triggered
Poor Driving Posture Total	The total number of times the poor driving posture alarm has been triggered
Drowsiness Total	The total number of times the drowsiness alarm has been triggered

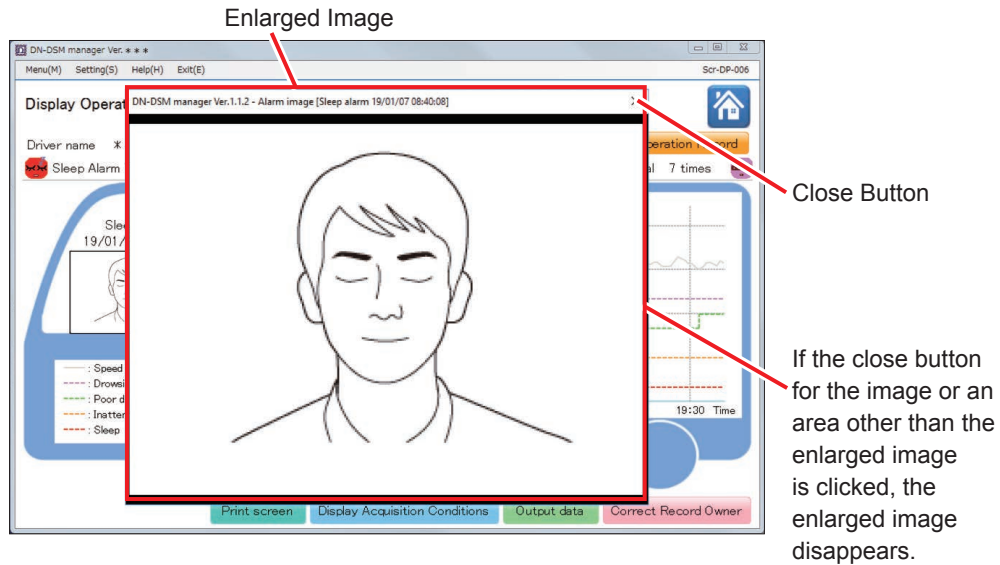
There are cases where the number of alarms is not added even if the detection of an abnormal driver condition is displayed on the status graph depending on the priority level and interval of the alarm. (The number of alarms is equal to the alarm detection icon number.)

#### ADVICE

- To prevent alarms from operating continuously in a short time period, an interval is set from when a alarm operates to when the next alarm operates.
- A priority level is set for each alarm type. During the time interval of an alarm, the same alarm or a lower priority alarm does not sound.
- The priority, starting from the highest priority is: Sleep, Inattentive Driving, Poor Driving Posture, and Drowsiness. (Example: During the time interval of the inattentive driving alarm, poor driving posture and drowsiness alarms do not sound.)

## Image Enlargement

When the driver clicks on the image, an enlarged image is displayed at the center of the screen.



## Status Graph

Vehicle Speed	Gray	This shows transitions of vehicle speed in "km/h."
Drowsiness Alarm	Pink	This alarm shows transitions in the drowsiness (high/low) detection state.
Poor Driving Posture Alarm	Green	This alarm shows transitions in the poor driving posture detection state.
Inattentive Driving Alarm	Orange	This alarm shows transitions in the inattentive driving (looking up, down, and to the left and right) detection state.
Sleep Alarm	Red	This shows transitions in the asleep at the wheel detection state.
Face Non-Detection Interval	Purple Background	The interval that the face is not detected is displayed.

## Alarm Detection Icon

These icons show when each alarm has occurred.



You can click an alarm detection icon to display an image from the camera when the alarm was triggered, as well as the date and time.

Drowsiness Icon	Pink	This icon shows when a drowsiness alarm has occurred.
Poor Driving Posture Icon	Green	This icon shows when a poor driving posture alarm has occurred.
Inattentive Driving Icon	Orange	This icon shows when an inattentive driving alarm has occurred.
Asleep at the Wheel Icon	Red	This icon shows when a sleep alarm has occurred.

### ADVICE

- No operation record is displayed if the clock was not set or there were no alarms (0).

## Switching the Driving Record Forwards and Backwards

Clicking the switches to the left and right of the travel start date (   ) display the driving record time before and after the currently displayed time.

### ADVICE

- The driving record that can be switched is The record of The currently selected driver.  
Please change the driver from the home screen to display the driving record of other drivers.

## Switch the Display of the Face Non-Detection Interval

"Display non-detective section" at the bottom of the status graph. The display of the face non-detection interval can be turned on and off using the check box.

### **ADVICE**

- The face non-detection status in certain cases such as when the vehicle is stopped is not malfunctioning.
- When the face non-detection interval continues for a long period of time, there is a possibility that the camera is facing in an inappropriate angle or is the camera is hidden such as when it is covered by a piece of cloth.
- There are cases where the face non-detection interval cannot be displayed depending on the operation record.

In these cases, update the onboard device software to the latest version, use the operation setting file created with the most up-to-date version of the DN-DSM manager, and then record operation.

Set the Operation Recording/Image Saving setting in the operation setting file to "Enabled."

## Outputting Operation Record Data

Operation record data can be saved as CSV files.

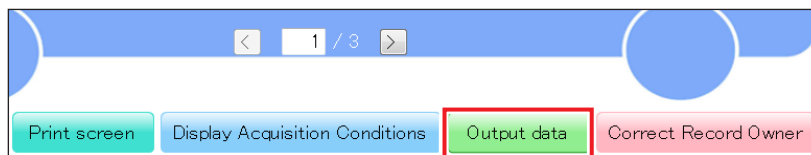
CSV files can be used to check the time, vehicle speed, and alarm detection status when the detection status changes for any alarm.

File name: [Driver Name]\_[Operation Date (YMD)]\_[Operation Start Time (HMS)]\_[Operation End Time (HMS)].csv

(Reference) CSV file

	A1		Driver's Name									
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	Driver's Name	Time	Vehicle Sp	Inattentive	Inattentive	Inattentive	Poor Drivi	Drowsiness				
2	* * * * *	#####	3	None	None	None	None	None	Exist	None		
3		#####	3	None	None	None	None	None	None	None		
4		#####	36	None	None	None	None	None	None	Exist		
5		#####	39	None	None	None	None	None	None	None		
6		#####	86	None	None	None	None	None	Exist	None		
7		#####	86	None	None	None	None	None	None	None		
8		#####	77	None	None	None	None	None	None	Exist		
9		#####	80	None	None	None	None	None	None	None		
10		#####	87	None	None	None	None	None	None	Exist		
11		#####	84	None	None	None	None	None	None	None		
12		#####	86	None	None	None	None	None	Exist	None		
13		#####	95	None	None	None	None	None	None	None		

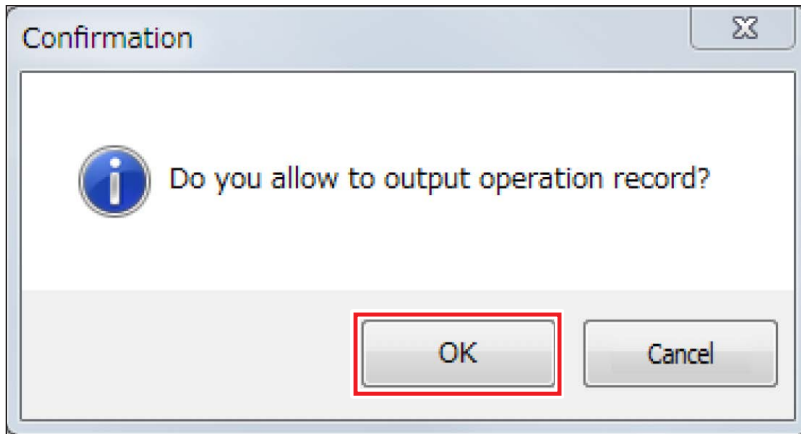
(1) Click "Output Data" on the "Display Operation Record" screen.



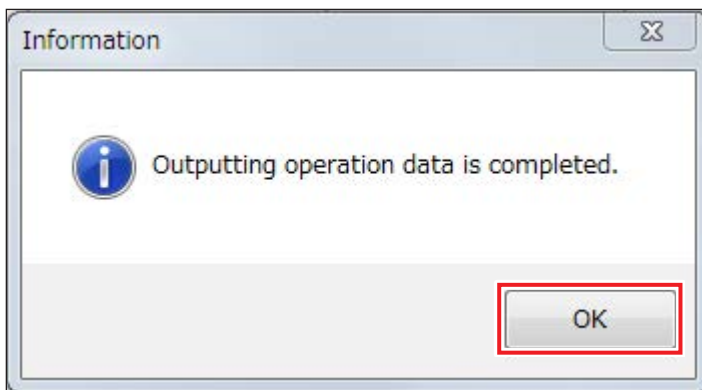
(2) On the "Browse Folder" screen, select any location to save the operation record.



- (3) Click "OK" on the "Browse Folder" screen.
- (4) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



- (5) Click "OK" on the "Information" screen.

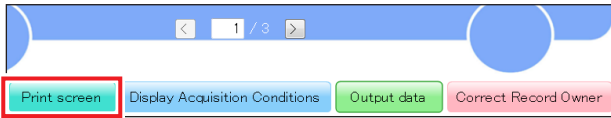


The operation record (CSV file) is saved to the selected storage location, and the application displays the "Display Operation Record" screen.

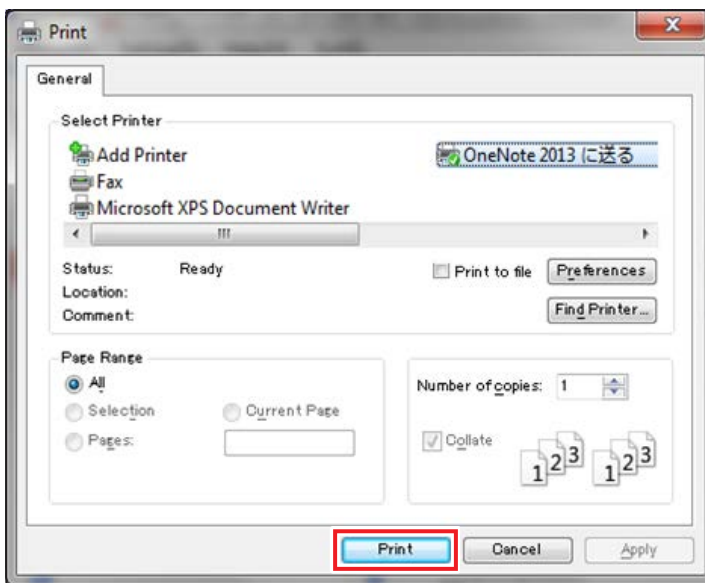
## Print the Driving Data Display

The driving data screen being displayed can be printed.

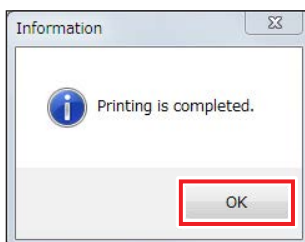
- (1) Click "Print Screen" on the "Driving Data Display" screen.



- (2) On the Print screen, select the printer and printing settings, and click "Print (P)."



- (3) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



The "Driving Data Display" screen is printed.

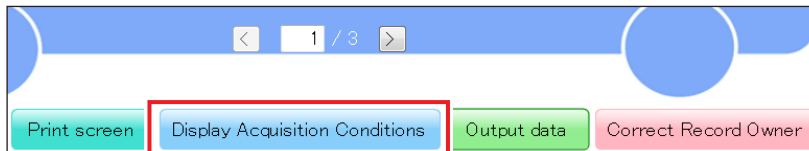
Reference: Printed "Driving Data Display" Screen Sample



## Displaying Acquisition Conditions

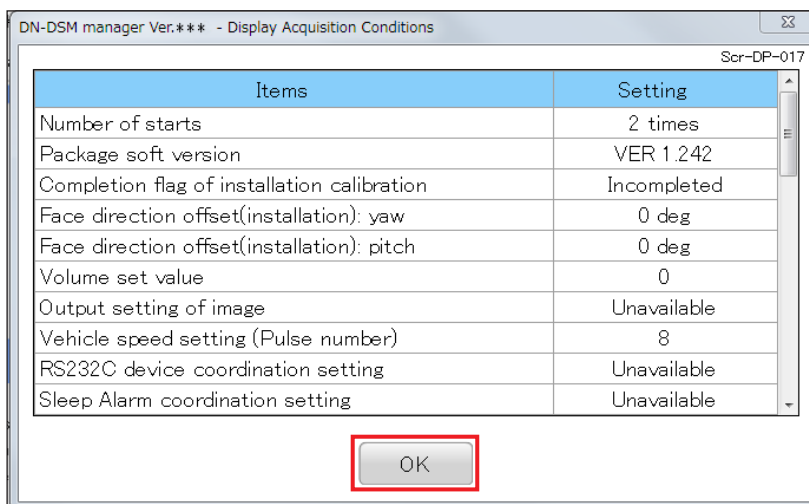
You can check the operation set values and software version of the Driver Status Monitor at the point when the displayed operation record was acquired.

- (1) Click "Display Acquisition Conditions" on the "Display Operation Record" screen.



The Display Acquisition Conditions screen is displayed.

Click "OK" to display the "Display Operation Record" screen.

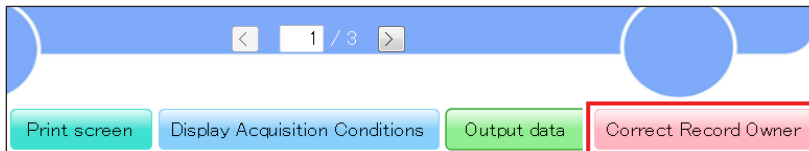




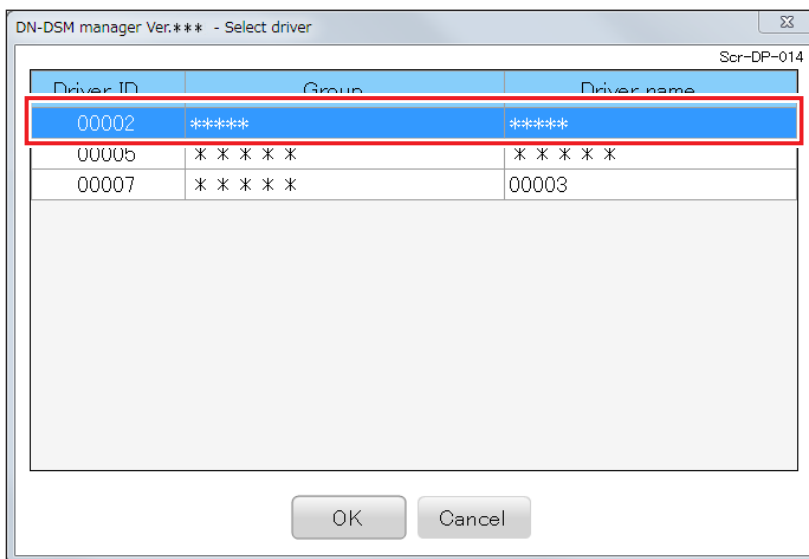
## Changing Operation Record Driver Information

You can change the currently displayed operation record to the operation record of another registered driver.

- (1) Click "Correct Record Owner" on the "Display Operation Record" screen.

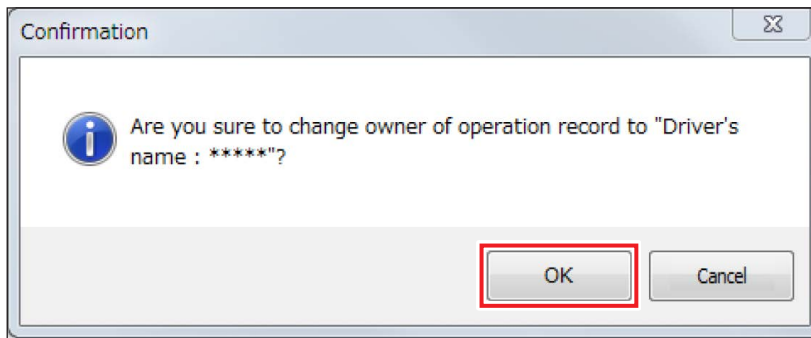


- (2) On the "Select Driver" screen, select the driver information to be changed from the information provided.

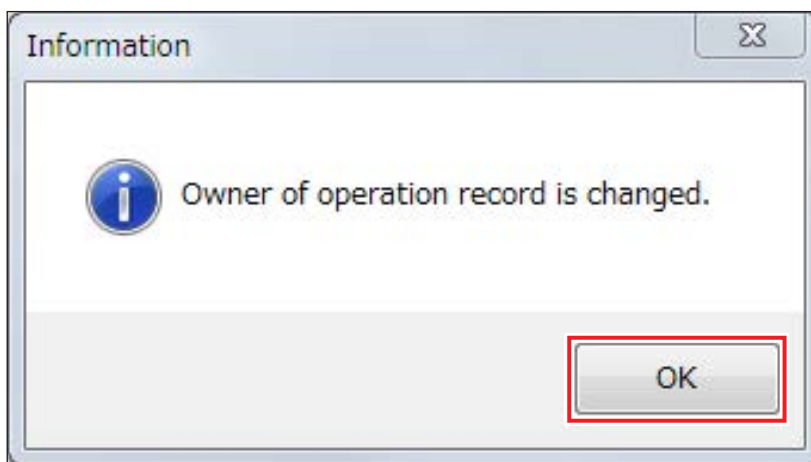


- (3) Click "OK" on the "Select Driver" screen.

(4) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



(5) Click "OK" on the "Information" screen.



The driver information is changed, and the application displays "Display Operation Record" screen.

# ● Creating Setting Files

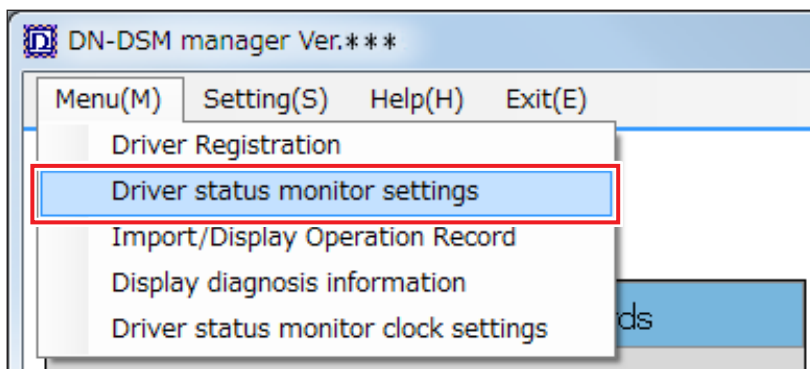
## Creating Operation Setting Files

Operation setting files required to configure the Driver Status Monitor can be created.

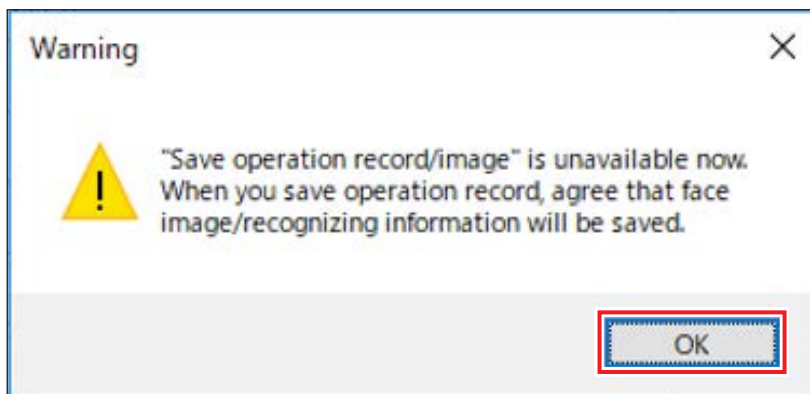
### NOTE

- In order to change the Driver Status Monitor settings, you must save the operation setting file to an SD memory card (as described here), insert the SD memory card on which you saved the operation setting file into the Driver Status Monitor, and then use the Driver Status Monitor with the SD memory card inserted.

(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Status Monitor Settings."



(2) If the "Warning" screen is displayed, click "OK."



### ADVICE

- The "Warning" screen may not be displayed, depending on the settings.

- (3) On the "Driver Status Monitor Settings" screen, click the "Setting" field for the item to configure.

Items	Setting
Save operation record/image	Unavailable
Judging time of Inattentive driving	2.0 sec
Inattentive driving alarm: shortest interval	60
Alarm sensitivity of sleep	Medium sensitivity
Judging time of sleep	2.0 sec

**ADVICE**

- Clicking each item will display a description of that item in the description field at the bottom of the screen.
- When the voiced alarm notification is set to "Disabled," the voiced alarm notification icon changes. (An "X" mark appears on the alarm notification icon.) The drowsiness check (random) also automatically switches OFF.

- (4) Select and click the set value from the drop-down list.

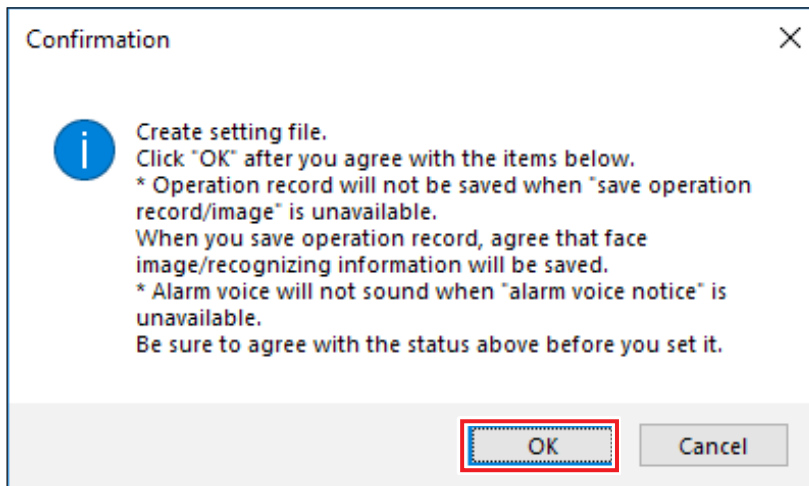
Items	Setting
Save operation record/image	Unavailable
Judging time of Inattentive driving	Available
Inattentive driving alarm: shortest interval	Unavailable
Alarm sensitivity of sleep	Medium sensitivity
Judging time of sleep	2.0 sec

**ADVICE**

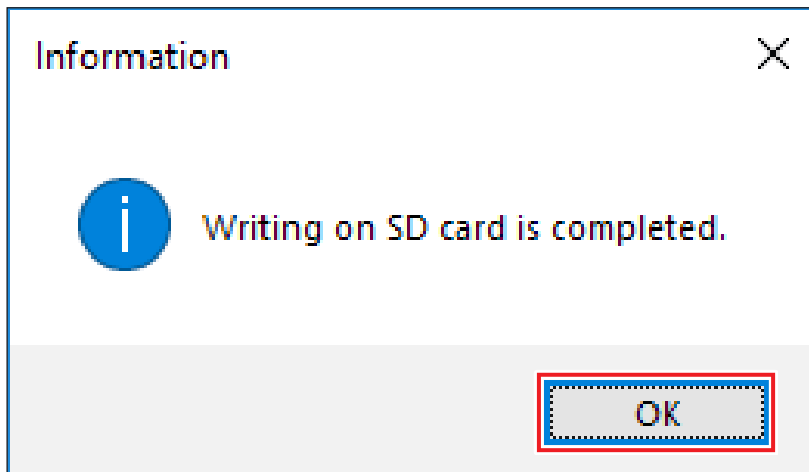
- Items for which a different set value was selected from the current set value will be displayed in yellow.
- There are also items for the onboard device software other than for the DN-DSM manager that cannot be set without updating to the latest version.

- (5) On the "Driver Status Monitor Settings" screen, click "Write to SD Card."

(6) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



(7) Click "OK" on the "Information" screen.



The operation setting file is saved to the SD memory card, and the application displays the "Import Operation Record" screen.

## Creating Clock Setting Files

Clock setting files required to set the time of the Driver Status Monitor can be created.

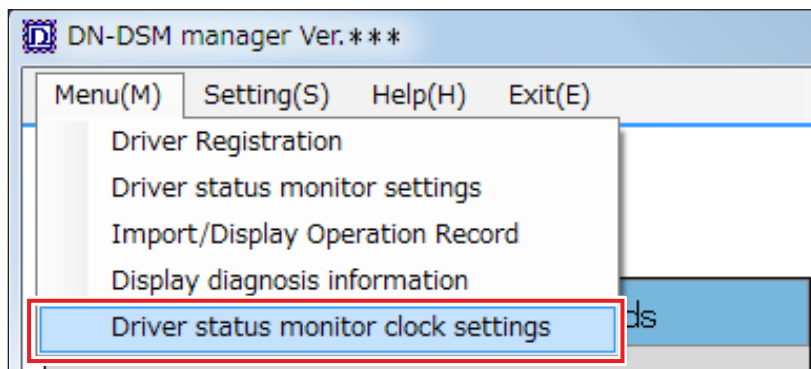
### NOTE

- The clock may drift over time once set. In this case, set the clock again.

### ADVICE

- The following steps must be performed to set the time on the Driver Status Monitor.
  - (1) Insert the SD memory card on which the clock setting file has been saved into the Driver Status Monitor main unit.
  - (2) Turn the engine switch (power switch) to ignition ON mode (turn the Driver Status Monitor power ON) at the time that was set in the clock setting file.
  - (3) Once 10 or more seconds has passed, set the engine switch (power switch) to ignition OFF mode (turn the Driver Status Monitor main unit power supply OFF).
- Once the Driver Status Monitor time is set, the clock setting file is deleted from the SD memory card.

(1) Click "Menu (M)," and then "Driver Status Monitor Clock Settings."

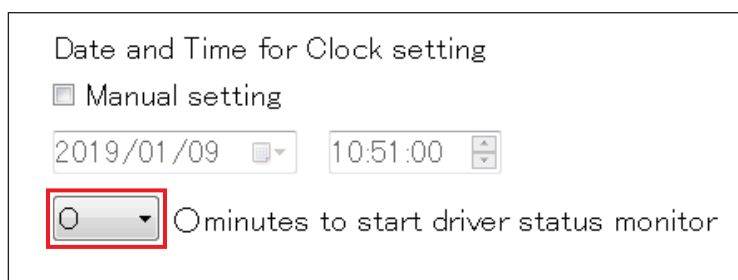


(2) Set the time on the "Driver Status Monitor Clock Settings" screen.

#### Method 1

Select the duration until the Driver Status Monitor power supply is turned ON from the drop-down list.

The duration selected from the drop-down list will be added to the set (current) time.

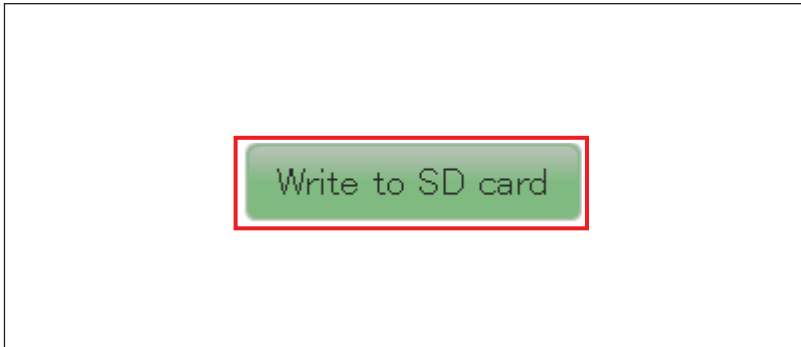


#### Method 2

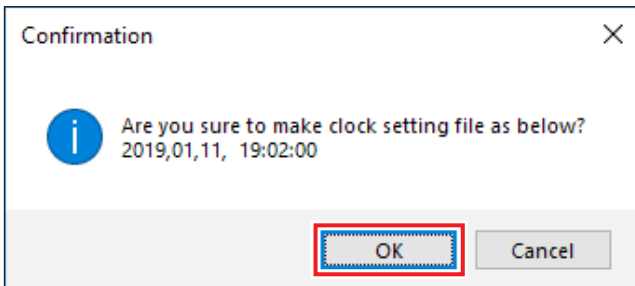
Place a check next to "Manual Settings."

The set date and set time can be entered directly.

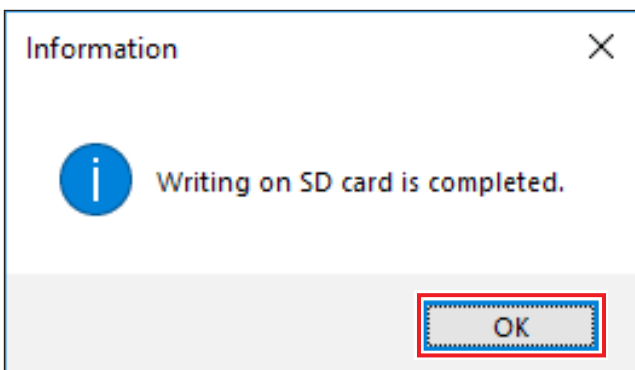
- (3) Click "Write to SD Card" on the "Driver Status Monitor Clock Settings" screen.



- (4) Confirm the date and time displayed on the "Confirmation" screen, and then click "OK."



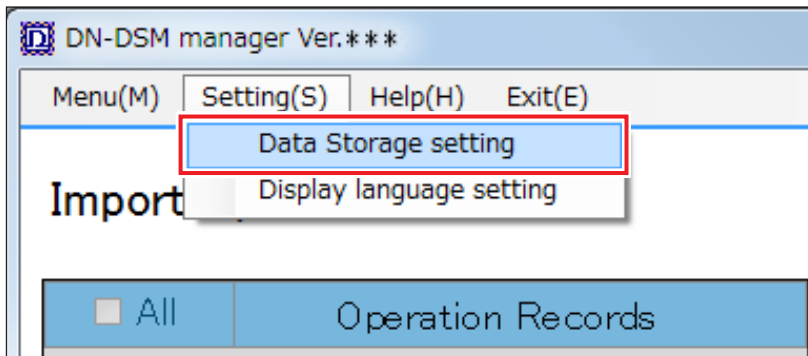
- (5) Click "OK" on the "Information" screen.



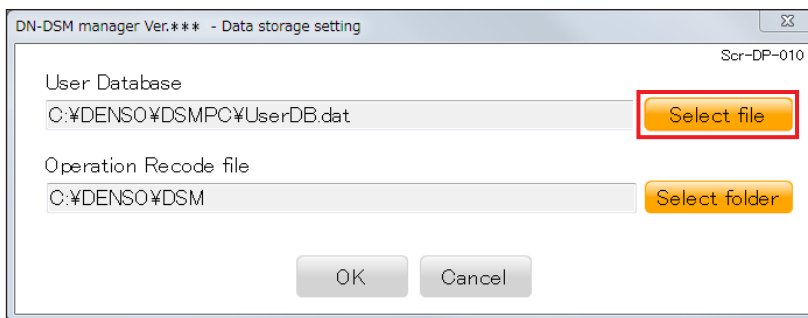
The clock setting file is saved to the SD memory card, and the application switches to the "Import Operation Record" screen.

## ● Modifying the User Database

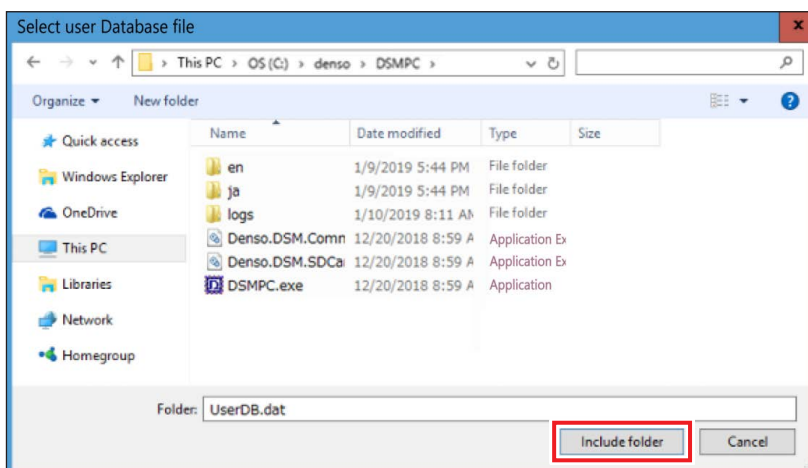
(1) Click "Settings (S)," and then "Data Storage Settings."



(2) Click "Select File" next to "User Database" on the "Data Storage Settings" screen.

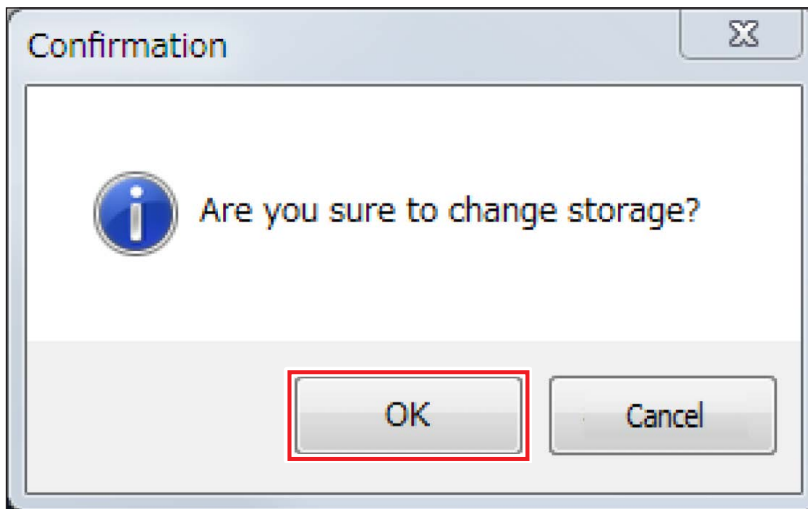


(3) Select the applicable user database file, and then click "Include folder."

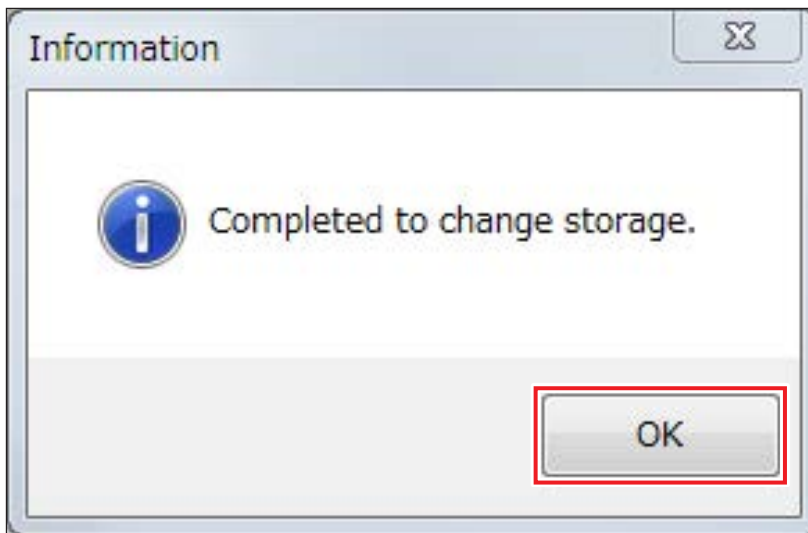




(4) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



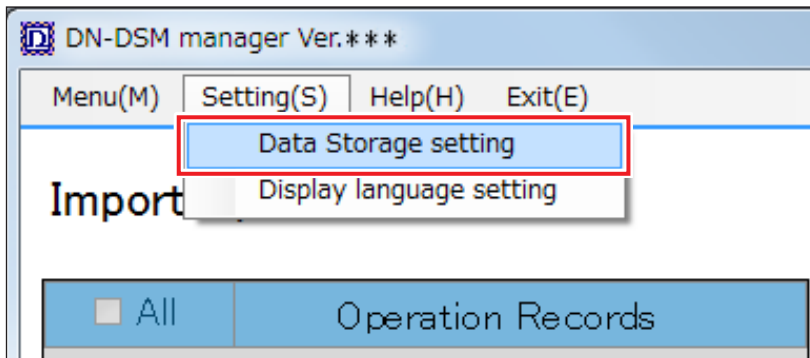
(5) Click "OK" on the "Information" screen.



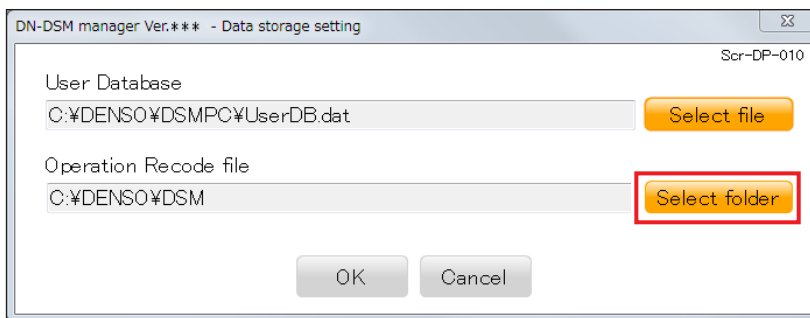
The settings are changed, and the application displays the "Import Operation Record" screen.

## ● Changing the Operation Record Storage Location

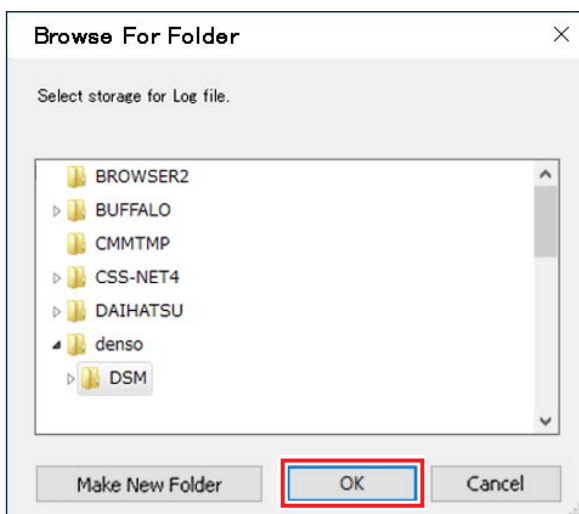
(1) Click "Settings (S)," and then "Data Storage Settings."



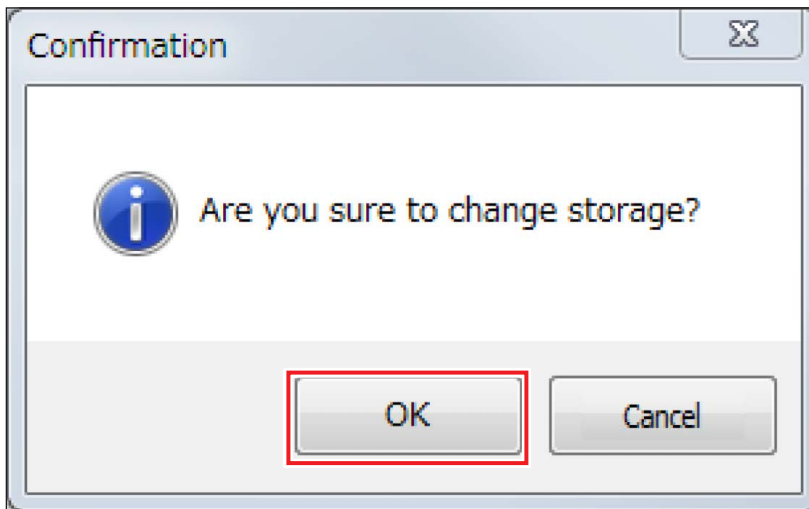
(2) Click "Select Folder" next to "Operation Record File" on the "Data Storage Settings" screen.



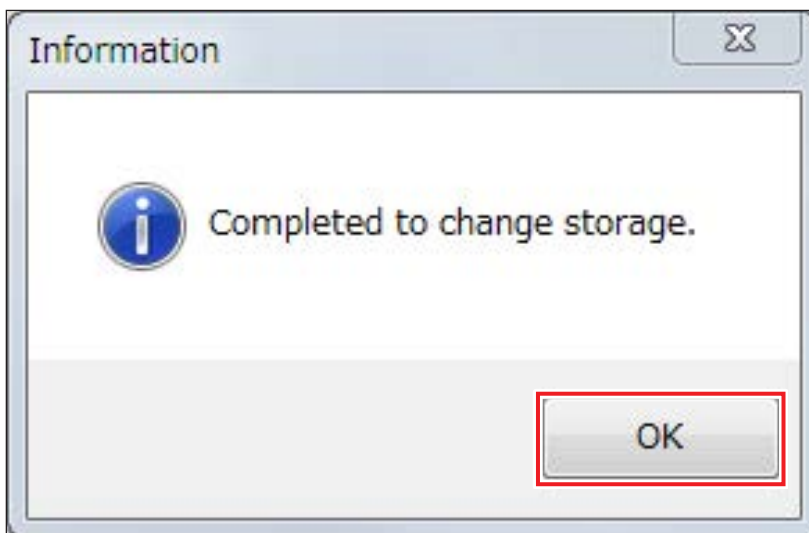
(3) Select the applicable storage location, and then click "OK."



(4) Click "OK" on the "Confirmation" screen.



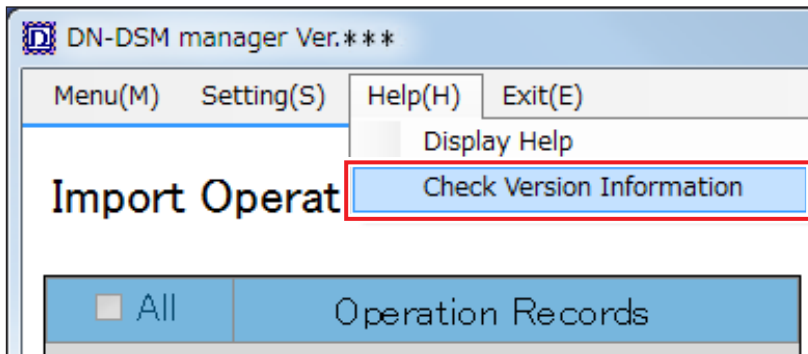
(5) Click "OK" on the "Information" screen.



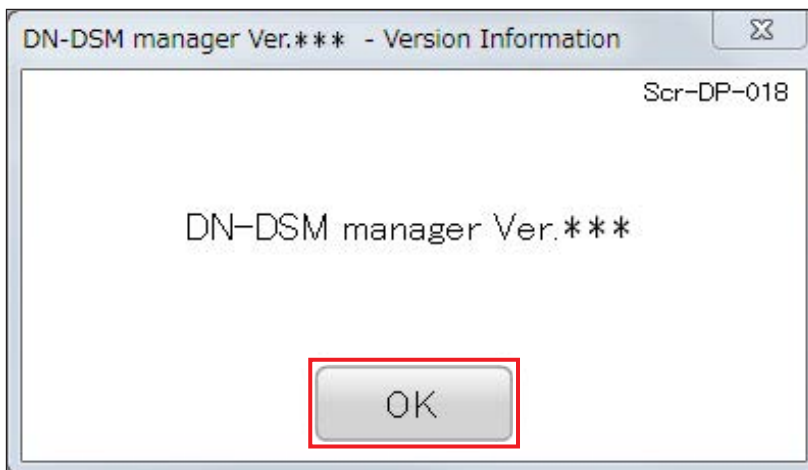
The settings are changed, and the application displays to the "Import Operation Record" screen.

## ● Displaying DN-DSM Manager Version Information

(1) Click "Help (H)," and then "Check Version Information."



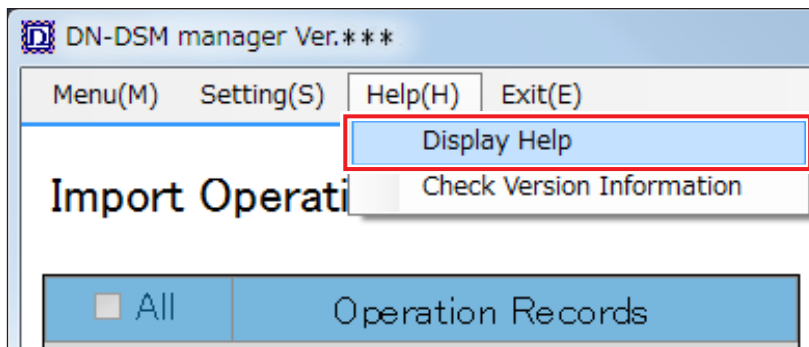
The DN-DSM Manager version information is displayed on the "Version Information" screen. Click "OK" to display the "Import Operation Record" screen.



## ● Displaying Help Information

---

(1) Click "Help (H)," and then "Display Help."



The website page is displayed.

### **ADVICE**

- Help information cannot be displayed if your PC is not connected to the Internet.

## ● Updating DN-DSM Manager

---

The installer for the latest version can be downloaded from the DENSO website.

<https://www.denso.com/global/en/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>

## Frequently Asked Questions (FAQ)/Troubleshooting

Situation in Question	Solution
Can saved images be viewed without a PC?	A PC is required to view saved images and to change the main unit settings.
Can saved images be used as evidence of an accident?	The Driver Status Monitor is meant to monitor the status of the driver. It is not guaranteed to provide effective evidence of an accident.
I use an older PC. Is using a new PC needed?	There is no need to purchase a new PC if your current PC meets the DN-DSM Manager system requirements.
DN-DSM Manager does not start.	Your PC may not meet the system requirements. If it does not start even though the system requirements have been met, a DN-DSM Manager file may be corrupt. Try reinstalling DN-DSM Manager.
I installed DN-DSM Manager to my PC, but it was deleted.	The application can be reinstalled using the installer located on the included SD memory card. The installer can also be downloaded from the DENSO website. (See page 3).
I changed the settings on the "Driver Status Monitor Main Unit Settings" screen, but the changes were not applied.	Configure the main unit on the "Driver Status Monitor Main Unit Settings" screen again, and then write the settings to the SD memory card and process the settings. (See page 39). You may have followed the wrong procedure (such as inserting the SD memory card after the Driver Status Monitor has started).
I inserted an SD memory card into the PC but it was not recognized.	Confirm that the SD memory card is inserted properly, and that it is not corrupt. If using an SD memory card reader, confirm that the SD memory card reader is recognized.
Can data be deleted from an SD memory card?	Do not delete data, as doing so could have an effect when using DN-DSM Manager.
Data cannot be recorded onto the SD memory card.	The memory card may not be functioning normally due to the following reasons: <ul style="list-style-type: none"> <li>The SD memory card is not inserted correctly. In this case, correctly insert the card.</li> <li>There is an error on the SD memory card. In this case, use another SD memory card that is functioning normally.</li> <li>The SD memory card being used is not the one that was included with this product. If this is the case, understand that separately sold SD memory cards are not guaranteed to work. Use the included SD memory card, or try another separately sold SD memory card.</li> <li>The SD memory card is write protected. In this case, slide the write protector to disable write protection, and try inserting it again.</li> </ul>
The dedicated SD memory card is corrupted.	Format the SD memory card. If recording is not normal even after formatting, consult the dealer from which the product was purchased.
Can I delete data from the SD memory card?	Yes. However, do not delete data as doing so may affect DN-DSM manager operation.

### **ADVICE**

- If no solution is found, consult the dealer from which the product was purchased.

## Specifications

### DN-DSM Manager System Requirements

OS	Microsoft Windows 7 SP1 Microsoft Windows 10
Memory	2 GB or more
Free hard disk space	8 GB or more
Display	1024 x 768 or greater
Communication Environment	Internet connection environment (Required to update the application and download software)
Interface	SD memory card slot

#### NOTE

- Operation is not necessarily guaranteed on all systems, even if they meet requirements.

## Disclaimers

- DENSO accepts no responsibility for damage caused through the use or misuse of this product by the customer or third-party, damage caused due to data not being recorded or becoming corrupt, or other defects or damage caused through the use of this product, except in cases of liability for compensation recognized by law. We appreciate your understanding.
- Saved data may infringe on the privacy rights of the recorded subjects, depending on the purpose of use and method of use. DENSO accepts no responsibility for use outside of the intended purpose.

## Software

This product uses open source software.

Refer to the DENSO website for details.

<https://www.denso.com/global/en/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>

## Trademarks/Registered Trademarks

- The official name for Windows® is Microsoft® Windows® Operating System. Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries. Windows® 7 and Windows® 10 are trademarks of Microsoft Corporation.
- "SD memory card" and "SDHC memory card" are registered trademarks of Panasonic Corporation, SanDisk Corporation, and Toshiba Corporation.  
Other product names and proper names are the trademarks or registered trademarks of their respective companies.

## The Contents of This Manual

Illustrations used in this manual may differ from actual conditions.

This manual (owner's manual) is updated as necessary. Refer to the DENSO website for the latest version of the owner's manual.

<https://www.denso.com/global/en/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/dn-dsm/>



# DENSO CORPORATION

Edited and issued by DENSO Corporation, Customer Service Division

Issue Date: March 2019

Revised Date: November 2019

56500007EB